臺灣日日新報 (夕刊)
四月一日
夕刊定價一部金一錢
發行兼編輯人 前野納
臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社
臺南市 臺南支局 / 臺中市 臺中支局 / 花蓮港 花蓮港支局 / 大阪市 大阪支局 / 東京市 東京支局

# 會議支那に不利で 戴戟が辭職を申出る

## 軍事委員會は極力慰留

【南京一日發電通】淞滬警備司令戴戟は停戰會議が支那側に有利に進展の模様なく結局非難の的となるを恐れ卅一日國民政府に辭表を出したが軍事委員會は極力慰留してゐる

# 我軍の撤收區域

## 卅一日小委員會で決定

【上海三十一日發電通】三十一日の小委員會で決定した我軍の撤收區域は左の如し

一、呉淞は砲臺を放棄し呉淞クリークの西岸(呉淞鎭の一部を含む)を境とし、クリークの上流は[illegible]に至る區域、即ち[illegible]

二、江灣方面は鐵道線路以東を確保す

三、引翔港方面は[illegible]及びその一帶の租界隣接地區とする

の敗戰[illegible]が邦人居留民の多い六三花園日本人墓地及び虹口クリーク地方一帶を確保せんと主張せるに對し、支那側は[illegible]を固持してゐるが、結局我要求が貫徹されるものと見られてゐる

# 群氏の督府入り 觀測違ひか

## 督府との交渉の事實がない

[illegible]群氏の總督府入りが傳へられてゐるが右に付いては未だ何等具體的の交渉が試みられてゐる事實無く、府内に於ては昭和四十五年[illegible]の群氏を迎へる[illegible]とから推測すれば右は恐らく何等かの誤傳であらうとみられる

# 發券制度改正の 大體の調査方針

## きのふ藏相から指示

【東京一日發電通】高橋藏相は保證準備擴張を中心とする發券制度改正の具體的調査に着手し三十一日日銀に大藏省首腦部を集め大體左の如き調査方針指示を與へた[illegible]

一、發券制度改正 然に保證準備擴張でなく適當な緩和方法あればいいが何れにしても正貨準備を必要とするものでない

一、納付金制度 保證準備發行の[illegible]

# ソカル氏逝去

【ベルリン三十一日發電通】スイス駐箚ポーランド公使で國際聯盟の常任代表であつたフランソア・ソカル氏は久しく病氣の所三十一日遂に逝去した享年五十歳である

# 復活要求は 一切に拒絶

## 藏相態度を決定

【東京一日發電通】七年度實行豫算の[illegible]高橋藏相は三十一日午後[illegible]を首相に招致し[illegible]の打合せを遂げたが藏相としては一切の復活要求を拒絶する事に態度を決定した

# 差當り端境期に 外米百萬石を輸入

## 三井三菱等を指定して プールを組織させる

【東京一日發電通】農林省では三月末現在米見積もり高に就いて調査したる結果本年度端境期に於ける供給不足が明かとなつたのでこれを補ふ爲め差當り百萬石の外米輸入を許可することと爲し三井三菱外七輸入商を指定してこれ等のプールを組織せしむる方針に決定したが、右輸入商は三十日三菱商事に於いて協議を行ひ邦貨として三井、三菱商事として日綿、松本を推選しこの旨三十一日農林省に許可の申請をなした、依つて農林省では右申請に基き近く許可の指令を發する筈であるがプールの内容は出資金額一人當り十萬圓三ケ年継續とし從來の如く輸入に對してのみならず配給に就ても統制を圖る方針である

# 農務局長說明の 米穀事情

## 米穀委員會で

【東京一日發電通】三十一日の米穀委員會に於いて小平農務局長より說明せる米穀事情は左の通りである(單位千石)

一、內地に於ける需給實績(昨年十一月より本年二月末まで)

| | |
|---|---|
| 六年度生産高 | 五五、二一五 |
| 昨年より持越高 | 九、一四〇 |
| 外米輸入高 | 二九四 |
| 鮮米移入高 | 三、三一八 |
| 臺灣米移入高 | 一、二八一 |
| 計 | 六九、二四九 |
| 需要 | |
| 輸出高 | 一八 |
| 朝鮮へ移出高 | 一二 |
| 臺灣へ移出高 | 三 |
| 樺太へ移出高 | 一〇三 |
| 計 | 一五五 |
| 三月一日現在見積高 | 四二、三四七 |
| 差引消費高 | 二六、七四七 |

一、(一人當り四斗六合)

一、政府米買却狀況 內地へ賣却(昨年十二月十七日より本年三月三十日まで)

| | |
|---|---|
| 滿洲組合、農會、公共團體等へ賣却 | 三二 |
| 三月末現在政府持米 | 六九 |
| | 四、一八三 |

一、輸入許可狀況 昨年十一月以降本年三月末までの輸入米許可數量は總額三十五萬四千石にして內許可したるものは十五萬石である

一、朝鮮への外米輸入數量 四千石

一、米國への輸出許可したもの五千五百二十八石

一、最近に於ける鮮米移入高三百六十三萬石

一、臺灣米移入高 百二十八萬石

一、朝鮮への內地米移入 二萬二千石

一、臺灣への內地米移出 二千五百八十五石

一、樺太への內地米移出 八萬七千六百八十五石

一、その他內地米、朝鮮米、臺灣米生産狀況

# 滿洲政府 郵政を獨立

## 四月一日から

【奉天一日發電通】滿洲政府は四月一日をもつて國內の郵政を獨立し今後は郵便收入を南京に送らず滿洲國の收入とするに決し各地の[illegible]つた

# 日露間の 緊張は緩和

## カラハン、廣田 兩氏會見で

【モスクワ三十一日發電通】緊張を傳へられた日露間の關係も去る三十一日カラハン氏と廣田大使との會見內容公報に依つて大いに緩和されたとは外國は勿論ソビエート政府內にも信ぜらるる所で殊に日本が白系露人の政治及び軍事行動を制止することを確約したことは日露間の戰爭の危機を除去する上に與つて力あつた

# 南總督 事務報告聽取

南總督は二日午前十時半登廳前日に引つづき事務の報告を聽取した[illegible]先づ前日の豫定から持越された官房法務課と[illegible]を聽取し十一時

# 四日から 市內官衙巡視

南總督は來る五日頃から先づ東部の初巡視に出掛くる豫定であるが右に先立ち臺北市內諸官衙の巡視をなすこととなり四日午前九時から臺北州を振り出しに市役所其他を巡視することに決定した

# 支那政府の誹謗 容認出來ぬ

## 第二次抗議に對して 外相今明日中に回答

【東京一日發電通】支那政府は滿洲新國家問題に關し去る二十四日駐日代理公使江華本を通じ第二次抗議書を提出し來り、滿洲事變に對し日本政府は東三省に於ける支那政府の役人を放逐しその後に日本政府の傀儡たる新政府を樹立した云々と我政府に非難を浴びせ居るので芳澤外相は左の如く簡單に今明日中に回答を發することとなつた

日本政府が滿洲新政府の成立を援助したる事實なき事は去る十九日付回答にて詳述したから再說の必要はない、新政府成立の責任が日本にありと言ふが如き支那政府の誹謗は斷じて容認し得ざるものである

# 人事

▲蒲田蕃務課長 二日午前八時半臺北驛發列車で嘉義へ(賓業大會に出席のため)

▲中山商工課長 は天野屬同伴一日臺北發嘉義へ

▲栗秀德氏(高雄市助役) 二日午前八時半臺北驛發赴任

▲後宮信太郎氏(臺北商工會長) 商工會委員其他一日嘉義へ

▲中辻喜次郎氏(臺北實業會長) 一日午後嘉義へ、四日歸北の筈

▲梅野清太氏 一日夜行にて嘉義へ

▲木村長次郎氏(帝國生命臺南臨督所長) 三十一日來北(台灣)

# 無絃琴

臺灣の首都臺北の市民さんが、市尹といふお役人であるのは遺憾千萬として已むを得ぬが、せめて島都の市尹くらゐは勅任にして戴きたいとの希望は長い間の懸案であつた▲所が同じ希望が朝鮮の首都京城にもあり、之が今度美事に實現し臺北より一足お先へ失禮して了つた、即ち先月の二十六日の勅令をもつて朝鮮總督府地方官官制を改正して十四人の府尹中(朝鮮では市尹の代りに府尹といふ)京城府の府尹だけは勅任官を以て充つることになり即日施行となつた、この方でも朝鮮に先を越されたわけ▲そんなこんなで小濱內務局長の仕事としては臺灣に隙分割市の德政や懸案が殘されてゐる次第でせいぜい御勉勵を願ひたい▲序で休務中の幣原前大總長も漸く快方で此の間から外出してゐるが、例の[illegible]

# その日その日

○上海の停戰會議には、英米等の事が入つてゐるので支那が却つて此の事に鼓せられ會議案外に難渋

○ブブと云ふ途のこともない、コレ支那の自業、延べ延べに延るの因果は此の場合に於ても同子

○トン〳〵拍子で圓卓會議にまで進まう、更に角圓[illegible]つて地固まるの良い結果を收めたいものだ

○南滿の兵匪討伐に馬占山、張海鵬、丁超などが共同戰線を張つてる、大きな心境の變化

○晚かれ早かれ一度は蒋氏の洗禮を受けさせねと滿州にはなれないものと見える

○南海に於ける我が遊擊船に對する米海軍の救助と好意とは國際親善の證明に有效、多謝々々

○現役して海軍を八億圓の大會社にする案がある、艦隊新事情に應ぜうとの寸法だらう

○日本勢力の北進で赤露が露人の白化を頗に恐れる、君達だつて日本赤化のデマを飛ばしたではないか

○五十萬圓でも赤字公債の受入れは結構、香港くらゐの潤ひはある

○嘉義の實業大會も時節柄頗らかないいが島内實業界の實情は必ずしも相伴はない

○議論を新たにして、臺灣實業界に活を入るるの急務に觸れたい

法相の事務引繼ぎ(右)鈴木新內相(左)川村新法相

# 新國家の 蔭に活躍した 熱血の日本女性

## 私は現在馬賊の頭目よ

(六) 本社奉天通信員 小濱生

意外な婦人が意外なことを云つた。此婦人の今の一言は私の獵奇的氣持に百パーセントの興奮を與へた。私は斷然張學良軍の訪問を中止に決意した。其夜は十二時近くまで語つたが、私も疲れてゐるし且つ來客があるため話を打ち切つて、私は隣の寢室へ案內された。ベツトの上に身を横臥たものの、婦人を繞つていろんな想像が頭に描き出されて來るので、容易に眠れさうもなかつた。婦人は新潟縣の生れで年は三十八歲だといふが血色の色の白いところは、何人としても三十二三としか見えない美人型だ。然も此家は女一人で暮してゐるのだといふ。そんなことを考へると、益々婦人へ對する私の興味は昂くなつて婦人を中心に描かれる妄想やら臆測は次から次へ湧起となつて拡がるばかり、それでも明方近くに寢入つて終つた私は

「お起きなさい――もう一時よ……」

昨夜一、二時間許つただけで

**親しい** 口を利く婦人から起された。流石に疲れが出たと見えて、私は翌日の午後一時まで寢込んで居たのだつた。

「今日はお客もないから昨日の約束通り面白い話を上げませう貴人は、阿片を吸つたことあつて」

「無いんです」

「では先づそれから經驗しなさい、何ぜ毒者になるでせう」

「大丈夫ですか阿片なんか吸つても」

私は阿片中毒の恐ろしいことを聞いてゐるので聞いて見た。

「大丈夫よ、阿片に毎日同じ時間に吸つて續けて行くと中毒になるのですが一度や二度吸つたところで何の害にもなるものぢやありませんわ」

婦人の說明で安心した私は婦人の部屋に招かれて行つた。此處には十疊敷りの支那室ではあるが昨日に勝る立派な裝飾だけて第一に私の視線をあつめたのは、正面に掲げられた張東北軍の軍服姿の若い將軍士官の寫眞であつた。懐しい私の視線を見逃さなかつた夫人は流石にさとられたと見たか微笑して私を見ると

「私の夫人なのよホホ……」

と自白して出た。

「さうでせう、私は一見してそれと察しました。そして現在は？」

「行方不明なの、だから私共の様な氣持になつて女一人此家西に暮してゐるのよ、私と此人との間には夫れは〳〵小說の様な話があるんですよ」

「私の夫が身につけたもので話あらば興味の主をとらへて話の糸口に心のうさを晴らさうとする。寂しい婦人の思ひに私がピッタリ出會つたらしい。

「小說のやうなその話を伺ひたいですね」

半ば夫人の御機嫌取りに誘ひをかけて、阿片吸引の實習から

**脫れや** うと策動して出たところ

「まあ阿片を吸ひなから語りませう、さあ召しなさい」

ベツトの上で自ら阿片を出した婦人は何んとしても私に阿片を吸はせやうとする。私は遂に觀念して寢ツンプを挾んで婦人と差向ひに臥んだ。婦人は牛角りの箱から黑茶色のゴム腔の様な阿片を摘み出して、アルコールランプに火をつけて柔かくして、煙管の細い頭に詰めた。

「さあ思ひ切り吸つてスパ〳〵吐くんですよ」

婦人の言葉通り私は思ひ切り吸つた。然し始めての私にはこれといふ面白さもならない。ただ何んとも云へない香が鼻を突いて一緒吸つてゐる內に部屋の中が複雜たる香に迷つて終ふ。それよりもチリ〳〵焼きつくされて、煙管がキセルの頭に含んであるのを暫く取り除いて居る婦人の手つきと白い腕と横顔へた妾態に陶然されさうだ。私は良も若いたしい女の白蛇のやうな細い腕がもつれて阿片を焼く艶かしい姿態に

# 誘惑さ

れ其まま數多重ねて遂に彼の恐ろしい中毒性になつたのであらうと思ひ出された。

「時に貴方は私を何んな女だと思つてゐるの」

顏も大きい將を與へやうと糸派した婦人の緒口だと思へば私は興醒だ。

「判らないです、昨夕も色々と考へたのですがどうも婦人には想像つきません」

「さうでせうね……」

と微笑んで

「私の現在は內蒙古を繩張りとする馬賊の頭目なのよ」

「え？頭目が馬賊ですつて」

意外な、餘りに私の想像はガラリ外されてゐた。私は支那蒙古の女だと思つてゐたのだ。それ姿か、さもなくば此邊りの浪人と云ふのだから一本參つた。蒙古に自ら然も女の身で馬賊の頭目だといふ馬賊の頭目なのに若手を殺けてゐる馬賊なんですよ

# 火の鳥

(56) 中村星湖作 吉本雅生畫

## シベリヤ越えて(二)

「やあ、お芽出たう！これで君も充分の滿足を以て歸朝することが出來るね。奧さんには電報で知らせたらうね？……うむ、その知らせを受けたら、奧さんの病氣もきつと快い方へ向くよ。病氣は氣だといふに、殊にあの病氣は氣分でよくなつたり惡くなつたりするんだから。」

幸ひ家に居た小澤は、秋山からS－大學での授與式の様子などを聞いてから、免狀を受取ると、それを披いてつく〴〵と眺めながらさう云つた。

「有りがたう！フランス滯在の友人のうちで、君は一番、僕の事を心配してくれたばかりでなく、第一論文批評會には僕の介添として、あそこへ臨席してくれた人だからね、まつさきにこれをお目に懸けたわけです。僕は嬉しいといふやうな形容な言葉ではこの氣持が現はせない。感激、胸に迫る。」

さう言つて、秋山は眼鏡をはづして、涕泣として潸眼から流れ出る淚をハンケチで拭つた。

「うむ、うむ……」

小澤もあとは言葉を知らないといふ風だつた。

傍らから、子供を抱いてゐる小澤夫人が、何かしきりに秋山への祝ひの言葉を述べたが、二人の男は暫らく默つて相對してゐた。

「君がさういふ立派な稱號を得たのを見ると、僕も何にか知らこの國へ來たしるしの物をこしらへなくてはならないが、僕は自在に畫の筆が鈍くんで困つてしまつた。すこし書き掛けては、直ぐに駄目だと思つて中止すると言ふ風で……」

さう言つた小澤は、微笑しながらも、心內の世話に堪へない様子だつた。

「いや、御承知の通り、要領的で敏捷な僕が、外國の博士になつたなんて事は、どうかした間違ひですよ。むしろ滑稽な事かも知れない。理智的で敏活な君にこそ、日本人なら誰にでも出來さうな物よりも、眞に世界的の價値ある研究の發表として貰ひたいと思ってゐる。君ならきつと出來る。」

「僕はそんな大それた物を志さうとは思つてゐない。僕はホンの小さな開闢を、紙數にして、せいぜい四五十枚の物を書かうと思つてゐるのだ。それだのに、僕にはまだ出來ない。君は取寄ぜかりは僕よりずつと廣かつたが、五六百枚の大論文を二つも仕上げたんだからその才能にも根氣にも驚くよ。」

「資料は國から取寄せ、解らない所は方々の學者に聞き歩き、文章は土地のフランス人の添削を受けたのだから、僕は云はば編輯が下請の仕事をしただけで、考へてみりやお恥かしい次第で[illegible]

## 龍角散

登錄商標

絕對に副作用なく 效果は最も迅速く 香味は最も爽快

大人も子供も安心して飮み易し

龍角散の適應容體書

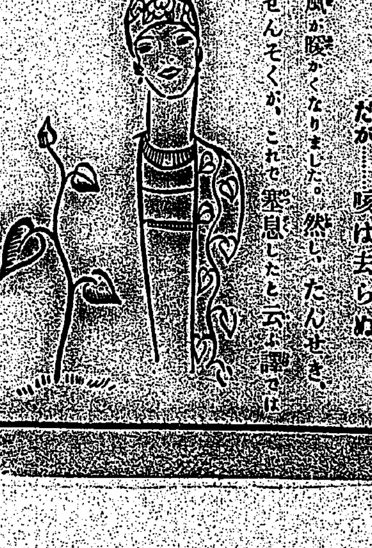
(咳嗽)／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
(喘息)／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
(頓咳)／せき頻に出で夜中オチオチ眠兼る人
(流感)／流行感冒より起るたんせきの人
(肺病)／肺病にて常に力なきせき出づる人
(血痰)／たん臭氣を帶び時々血の交る人
(音聲)／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
(小兒)／百日せき又ははしかせきの小兒

其他如何なる難症頑固の呼吸器疾患のたんせきも凡そ二三罐服用されれば必ず著効に驚かる

定價 二日分二十錢 四日分三十錢 八日分五十錢 十八日分一圓 四十日分二圓 六十五日分三圓

東京市神田區豐島町 本舖 藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△



たんせき ぜんそく 百日ぜき

●春が來た

だが……咳は去らぬ

風が暖かくなりました。然し、たんせき、ぜんそくが、これで惡息したと云ふ譯ではありません。內攻性の最も惡性のたんせき、ぜんそくは、これから暴威を奮はうとして居ります。肺炎、肋膜炎への變症率も今が最も多數ゆゑ、御要愼なさい。

# 農安附近匪賊の總攻擊は二日に延期

## 滿洲國軍の集結が遲れ

【新京三十一日發聯合】農安附近匪賊に對する總攻擊は滿洲國軍の集結が遲れたため二十四時間延期され二日午前六時と決定した

## 一兩日は農安を死守せよ

### 熙洽から籠城軍に命令

【新京三十一日發電通】農安の距……るが熙洽は三十一日籠城の吉林軍に對し……一兩日農安を死守せよと命……

### 匪賊頭目豪語

【新京三十一日發電通】農安城を包圍する匪賊の頭目李海青は日本軍が附近に來れば之を殲滅すべきのみと豪語し……

## 降服の反吉林軍またも叛亂

### 放火掠奪を開始

【ハルビン三十一日發電通】……

## 愛國五號機遭難か

### まだ手掛がない

【ハルビン三十一日發電通】……

## 便衣隊容疑者の逮捕命令

【新京三十一日發電通】……

## 多門〇團の三年兵

### 二十日頃から歸還

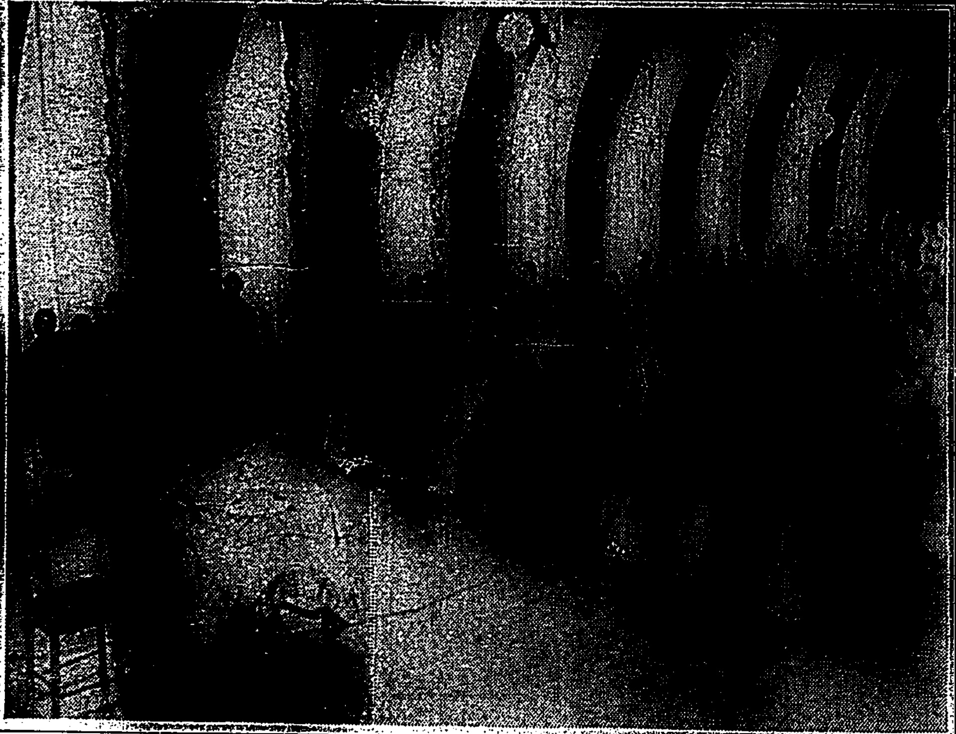
【東京一日發電通】……

## 軟式野球第三次戰

### 三日築地町で

臺北軟式野球協會主催の臺北大會第三次戰は四月三日新公園に於て開催豫定の所……築地町球場に於て開催の事に變更された、……番組は左の通りである

九時より 合計―稻園
十一時より 州―專賣
一時より 西山―殖產
三時より 鐵道―五月



## 我が世の春を祝ふ園遊會

大養首相夫人千代子さんを會長とする淸和會では議會も終了したので大養內閣の祝賀と議會の慰勞を兼ねて二十七日午後一時から永田町の官邸に閣僚及び會員約三百餘名の婦人を首相夫人が招待、大廣間で大會を開き、庭園にしるこ、おでん、野司等の模擬店を開き、我が世の春を祝ふ盛大な園遊會を催し一日を樂しくすごした（寫眞は挨拶を述べる會長大養首相夫人）

## 上海の支那暴民又も邦人を袋叩き

### 救はれたが生命危篤

【上海三十一日發電通】三十一日午後三時半大連汽船外山勝次郎が商用の爲め支那人一名を連れ……支那暴民多數に取りかれ袋叩きに……東京病院である

## 臺灣神社境內で警察招魂祭

### けふ嚴肅に擧行

臺北州及び警務局聯合の殉職者の警察招魂祭は春光麗かに晴れわたつた一日午前九時から臺灣神社境內の警察招魂碑前において遺族の參列者六十餘名、來賓の出席者約五十名……一同の參列者約五百名、總員六百餘名の多數に及び近年稀有の盛會であつた、一同設けの席に着くや祭主以下着席し……

修祓、降神式、獻饌、祭主の祭詞……

### 玉串を捧げ

（小松吉久氏、參列者總代……）

## 傳馬船で勞働者敎育

### 勞農大衆黨系で

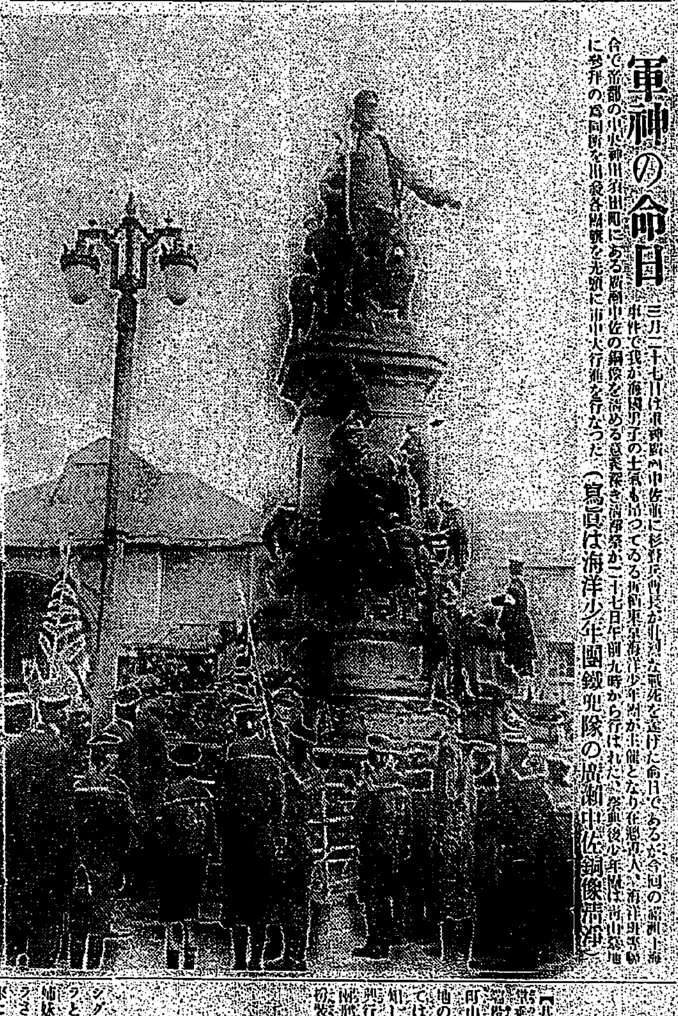
【東京一日發本社特電】その日の……

## 新竹の招魂祭

【新竹電話】新竹州聯合會の招魂祭は一日午前十時から公會堂にて執行……

## 基隆の招魂祭

【基隆電話】基隆市における……招魂祭は一日午前九時から……



## 軍神の命日

三月二十七日は軍神廣瀨中佐が壯烈な戰死を遂げた命日であるが今回の滿洲上海事件で我が海國男子の士氣も益々昂まつてゐる折柄東京海洋少年團が主催となり在郷軍人、海洋少年團聯合で……神田須田町にある廣瀨中佐の銅像の前で……二十七日午前九時から行はれた、祭典後少年團は市中大行進を行なつた（寫眞は海洋少年團鐵兜隊の廣瀨中佐銅像淸淨）

## 藝人の萬引

### 扮裝のまま留置場へ

【北警電話】女萬引の一人者と……臺北で……

## 聲樂と舞踊のリンタラ姉妹

### 父に連れられ來臺

シグネ・リンタラ、レナ・リンタラと言ふ十二歲と十五歲の可憐な姉妹がお父樣のエ・ワイ・リンタラさんに連れられて來臺にやつて來た、この姉妹はフインランドのウイポールに生れた可愛い舞踊家で世界各地到らぬ土地もない位盛んな演奏旅行を續けてきたのである……

## 鯰と地震は切つても切れぬ仲

### 東北帝大の畑井教授がその確證を學界に發表

【仙臺一日發本社特電】……

## 萬華共勵會の演奏會

## 臺灣齒科醫學會講演と總會

## 基隆市廳舍記念展

### 二日目も大入り

【基隆電話】基隆市廳舍落成記念展第二日目は朗らかな天候に……

## 臺中州豫算案認可指令來す

### 地方課で氣に病む

【臺中電話】臺中州の七年度豫算案は三十一日中に總督府內務局から認可の指令があるべきに同日は遂にその通知に接しなかつたので……

## 獨會計年度三月間延期

【ベルリン一日發電通】ドイ……

## 北大西洋航路運賃二割引下

【ブラッセル三十一日發電通】北大西洋航路に就航する……

## 鳳山郡警で非常召集

### 暴徒鎭壓演習を行ふ

【高雄電話】高雄州鳳山郡警察課では三十一日午前二時を期し管內警察官六十餘名の非常召集を行ひ……

## 淡水中學生徒募集

私立淡水中學では目下生徒募集中であるが五月締切り九日試驗地は本年は都合により淡水、新竹、大甲、臺中、花蓮港……

## コロムビアの夕

### 二日鐵道ホテルで

二日午後七時から臺北鐵道ホテルでコロムビア臺灣營業主催で「コロムビアの夕」が開催される、……

## 植木の賣出し

### 臺北園藝會で

## 土地調査記念會

## 新敎員に辭令を交付

## 中瀨知事の事務聽取二日に終了

## ヱルカム

## 天氣槪況

## 各地氣溫

## 商況

### 一日

## 米況

正米市況（前場）

## 株況

大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米 / 大阪短期 / 大阪長期 / 東京短期 / 東京長期 / 東京國債 / 東京銀行實株


五千圓を得る秘訣 ……大阪心齋橋……

◉御入學記念寫眞は評判の勝山寫眞館へ

生徒募集 臺北中學會

生徒募集 京都 京都中學校

# 殘月譜（144）

志乃田帥司作
清水三重三畫

## 捕りもの（六）

「ふん、さうか」
男は、忿怒の気が孕まれたらしい口調で、唇を縮和に口髭になつて、
「だが、俺は、金を落して待つてはゐられねえ」
「それもさうか、ないから、ないが、置いて、すつと出て行つて、わしの店には金のある時くれ。何、わしの店は金のある時」
「二にし代へば間に合はねえ」
「死兵、気が無くなつて云つた。」
「だが、その酒は必要なんだ」
「ぢや、金は持つてけ」
「死兵は、飲ましてくれ」と言つた。
「さう云つたら無いし」
男は同じことを繰返して、困らう。
「さう、金が無ければ仕方にしてくれ」
「わしや、様子次第でならぬからの」
「花は」
死兵は、承知だつた。

「では、おとつあん」
と死兵を、男は、おとつあんと親しげに呼び出した。
「この、わしの物識をぬいで行かう、それで勘辨してくれ」
と、酒屋しく出た。
「物識か」
投げるやうに云つて、死兵、
「わしの家は、質屋ぢやない」
「おや、不承知か」
男は顔を顰めた。
「どうせ、最初から借りて行から駆で入つて来たお前さんだ。宜しい、わしも江戸つ子だ。お前さん、さつき、江戸つ子だと名乗つたね、その言葉に免じて、勘辨に貸してやらあ」
「さうかい、そいつあ、すまねえなあ、あつしや、天神下の長屋に居るものだ、さうしてくれりや、明日は屹度持つて来るぜ」
「ああ、間違ひなく、さうしてくれ、客人の商賣だ、いい若いものが貸めるものおやれえ」
「恐れりました」
丁寧に、頭を下げて、そして、くぐり戸から、一度、戸外を窺つて見て、その男は出て行つた。
「へん、奴の出鱈の端へに、恐れやがつて、で、なかつたら、何を

しやがるかも知れねえ」
死兵、まだ出鼻を聞かず、大戸を閉めて、そつと、裏口からどちらへ行つたかと、そつと、出て見た。
「うむ、あの野郎、果して、天神下だなんて、ぬかしやがつて、湯島の方へ歩いて行きやがる！」
と呟いた。
「おつ！ 不思議ぢやねえか？」
気がつくと後ろに、御用の提灯が立つて居た。

「おや、親方、何だね、今頃」
「うむ、忙しくつてね」
「こいつあ、御苦労だ、あぁさう、今、變な奴が行つたぜ、突然叩き起しやがつて、一升貸してくれつて、叶しやがつて、わしが出入で勘弁したからいいやうなものの、さもなきや、また、何かやられる所だつた」
「君え、遊び人か？」
「さうだ、親方」
「そいつだつ！ 今夜は逃さねえぞ」
と、死兵の指さす方へ走つて行つた。
間もなく笛が鳴つた。
御用〳〵の聲が一斉にしたかと思ふと
「捕つたつ！」
と叫ぶ、さうした聲が夜空に響いた。
天下の大泥棒が、お縄を頂戴したのだつた。

## 童話 兵隊ごつこ

森田　操

今にも雨が降つて来さうな灰色の空でした。野も山も何もかも、陰鬱に光を失つたどんよりした色を見せてゐるのでした。けれども村の子供たちは元気一杯で今日も今日とて兵隊ごつこをしてゐます。十五、六人が二手に別れて林や岡にかくれ、銘々に竹竿などを手に手にして、ドーツとときの聲を擧げたり攻めるもの、防ぐもの、まるで夢中になつてやつてゐるのでした。

×　×

その時丁度、お家の傍であそび道を笑い聲に歩いて来た三吉は、この面白さうな戦ごつこを見て自分もやりたくなりました。少し位いいだらう、いいやいけない病気のお母さんがゐるのに兵隊ごつこなんかして遊ぶのはよくない。それにあんなに無中になつて、戦ひの勝敗をしてゐると、とんだケガをする者が出るかも知れない……と三吉は側坊な子だけに彼等の仲間に入るのを思ひ止まつて家の方へかへりかけました。すると片方の軍の大将をしてゐる太郎が、兵隊を四五名連れてあぜ道をこつちへやつて来ました。
「ヤーイ三吉、お前はおれの方へ入つてくれないか、丁度人数が一人不足なんだ、素敵に面白いぞ」
太郎は三吉の肩をたたいて申しました。
「太郎君、僕は無形して忍よ、家には病気の母さんがゐるし、今はお使のかへりなんだから……」
「どうしても駄目か」
太郎は手にした竹槍を振上げておどかしました。
「三吉、お前は己れの方が負けさうなので、何よへつくつな奴だな、よし、そんな三吉を捕りよにして陸地へ引張ろ」
一同は無理に三吉を縛つてしまひました。

×　×

三吉は林の中にある、太郎の城へ連れてこられました。
「どうだい、三吉、兵隊ごつこをしないかい」
又も皆んながすすめます。
「いやだ、僕を家へかへしてくれ、さうでないと學校へ行つて先生に言付けるぞ」
三吉は大聲に叫びました。太郎はいきなり三吉にビンタをくらはしました。
三吉はジーツと我慢して涙一つこぼさず、このあばれん坊たちを見つめてゐました。
太郎は戦ひを始めるやうでした。太郎の部下になつてゐる途中の一人が斥候をして戻つて参りました。
「只今、敵はいづれへか姿を消しました、どこか遠くへ逃げたにちがひないと思ひます」以上、おわり。
太郎は盛敷をつくつてこれを聞いてゐましたが
「よしおれが敵の様子を見てやる。皆んなはこれ」
皆んなは三吉を残して林から出て行きました。三吉は縛られた縄を力を入れてとうとう〳〵としてゐるうちに幸にも縄が切れましたので大急ぎで彼等が行つた道とは反對の方へ逃げて林を抜け出て、田圃道をかけ出してゐました。遙くから誰か呼んでゐるやうなので、ふと振向いて見ますと、林から一丁位離れた、道端の高い電柱へ太郎が乗つてゐます。太郎は敵の様子を見るために電柱へ上つたので すが、太郎の逃げて行く姿を見つけると大聲ひをして何か云つてゐるのでした。

×　×

三吉に危ない！と思ひ、太郎の方へ見守りながら大聲に
「その電柱は危ないぞ」
となつたのです。しかし太郎は平気で益々上へ登つて行きました。あッ！と思ふ間に、太郎の身體は電線にふれてドーッと下へ墜落してしまひました。
兵隊ごつこも度を過ごすと太郎のやうにとんだことになるもので すから皆さん気をつけて下さい

## 鼠小僧次郎吉

林長二郎二役主演
尾上菊五郎特別出演
衣笠貞之助監督作品
原作……大佛次郎
脚色……木村富士夫
撮影……杉山公平

……キャスト……
鼠小僧次郎吉、小谷新九郎（林長二郎）市川進一郎（尾上菊五郎）大田黒兵衛次（市川筍郎）其子の安五郎（關八夫）妻お藤（大林梅子）伊勢屋主人[illegible]（四条[illegible]）娘お小夜（井上久榮）百姓與右衛門（和田[illegible]）[illegible]

のなかつた其子の安五郎が大田黒と計つて四ツ谷坂の暗闇長屋一帯を打拂つてそこに[illegible]ある大名旗本相手の金もうけ一大歓楽場を現出せんとして一件[illegible]をたづさへ大田黒に助力を乞ひに来たのであつた、その直後にかける「鼠」の出現は即ち此の歓楽場の企み出しにあつた、次郎吉の義侠に依つて事前に自分達の大事を知つた暗闇長屋の連中は[illegible]然[illegible]を固めた、斯うした事を拂端に次郎吉に手引しの浪人小谷新九郎の出刃、其子の妻お藤と新九郎のからみ合ひより新九郎の危機を来す鼠の[illegible]を知つてゐると言ふ凱的の鼠の出現新九郎と次郎吉の活同、大江戸數千の目明しの總動員に依る新九郎の「鼠」召し捕りと暗闇長屋の連中の新九郎の「鼠」死守、次郎吉の信州行き等々の事件の進展に依つて展開される——

## 社交ダンスの發達を望みで

稲澤文華

本欄は讀者の自由論壇です、十行以内は不可、五十六十行以内▲匿名にて差支なし氏名住所は別に記入の事▲取捨は係におまかせ

◇都會人士の多くが精神労働に従事して運動不足であり且つ深刻なる不景気の結果、心の慰安を求め必然的に大衆的なる娯楽の機會を捉へんとする事は當然の事で、ここにダンスホール存在の意義と理由が発見されるのであります、かかる大衆的慰安として是非共近代生活に缺くべからざるものであります。
……来ないものに映畫とスポーツを加へることが出来るが私はダンスも又見方によつてはスポーツと見られないことはないと思ひます。
◇現在内地に於ける舞踏場は其の府縣に依り多少の相違はあれど取締規則を實施しカフェー、バー、料理屋等とはその標準の上に於て非常な相違を示し最も嚴重なる取締方針により營業されて居ります爲に風紀規則は最も嚴重に且つ自然的に保たれる結果は大衆的慰安所として健全なる遊戯場として最も穩健なる發達を遂げつつあります。
◇ダンスホールは普通午後五時頃まで夜若しくは練習時とし午後同時刻より十一時迄ジャズの演奏によつて社交舞踏をなすものにして其の時間に僅か五、六時間に過ぎず、何れも舞踏勧進を目的とするもの、食後の運動を目的とするもの、家庭内に取入るべくダンスの練習をするもの、終日の勞苦に對し気分の轉換を圖らんとするもののみで醜じて花柳界に於ける遊興又は婦人のサービスを目的とするカフェー、バーに於ける享樂と同一視すべきものでなく、ダンサーは現今完全なる職業婦人であつて彼女等の生活状態を見るに父母兄弟を扶養し或は家計を救けつつあるものの多くその行爲に際しては調査を行ひ身元確實素行善良なるものみに營業證を下附せらる實情であります。
◇これらの事實から見てダンスホールは整然たる規律の上に置かれゐる爲に舞踏するもの、亦彼のスポーツマンシップに似た朗らかな氣持で踊つて居ることを體験するのであります、私はこの意味に於て社交ダンスの健全なる發達を希望する、臺北市に本取締規則の實施により之より大衆的慰安所として時代の要求せる最も完備したダンスホールの出現も近きものとして歡迎したいものである

## 臺日俳壇

木關佳

萌出、何ごとも無常、雨に[illegible]、何れも投出し得、宛名は
△彼岸過ぎ三つ四つ咲いて花が流れる　臺北　無常
△柳すに沿つてゐる甫に見るも珍らし　今朝の[illegible]　泉南　光
△可愛娘に買へない傘を紙で作つて観む　吉野町　市郎
△彼岸過ぎ路にや味わかなくて休む
も酢へない花見酒　木印　香
◎どこに行くのか[illegible]子かぶり春の大[illegible]
（評）大地の緑を緑化度と表現したるは感心〳〵　北投　メ　子

## 誤れる青年の認識

◇今東近付かぬ悩みはあるが、現代の世相に何としても寒心に堪えぬのは最近新聞紙上を賑はしたテロ横行の事實だ
◇濱口、井上、團など國家有爲の人材が相次いで兇手に斃れた、しかもこの兇行を敢てしたものは思慮を考慮が少ない青年だといふに至つては國家の前途實に深憂に堪へぬものがある
◇一體、何が彼等をしてここに到らしめたか？——多くの原因はあらうが、現代の政治家其他所謂名士といはれる人々の性行、人格等について其の認識を缺き、彼等に與へられた有りふれた俗間の排菩的風評に誤られて一時の激情に驅られるといふことも有力な一つ原因であつた模だ——
◇これらに見ても現代の青年が確かなる方向さへなく、そして正しい目的をもつて、彼等が正しい認識を彼等に與へることは大いに有意義、且つ刻下の急務といふべき、其意味から此雑誌「現代」に連載されてゐる「現代の人物を語る座談會」など實に有効適切を極めた名記事だといへる

## 新刊紹介

愛誦（四月號）を觀る
およそ日本ほど詩が衰微されてゐる國はないだらう。さうした時

詩國、一昨年は珍らしや、今は九州日報の社會部長として納つてゐる加藤介春の「八月」が出てゐる。詩人として日かげ分けた、加藤介春である。この詩、介春の作としてはさういいものと日にいへないだらう。筋水夫の「青春を去る日には、短いものだが子のやうなビリッとしたものがある。次ぎの正岡正作の「春の若夫婦」真之」には呆れた、まるで子供に退屈にでも言ふより云ふべき言葉がない。最後の「紅い腰帶」まってそこらに何かの匂ひあり」とけどうだ何かの匂ひとは郵水の匂ひでもあらうか？全く意持ちがならぬ詩だ。

×　×

一々の詩はその頃に擧へないが、概括して一言、愛誦の編輯は創刊當初より一貫して中正穩健である。それが多數讀者の支持を得て来た所以でもあらう、詩を作つてる人、これから詩を作らうとする人達は安心して是非必めてい雑誌だと思ふ（定價四十錢△東京小石川區江戸川町一八愛誦社）

短歌新聞（短歌新聞）が發刊されたことは聞いてたが見つのはこれが初めて、久しく歌から遠ざかつてゐた記者には、この新報を見て急に歌壇に對する視野がパッと展けた感がした。今その紙面の一頁を捲ろうに、窪田の判人（尾山、松村等）新人（前田、前川等）の「浪漫、短歌革新會」にぎやかさ、短歌革新同人で往前田夕暮氏外新鋭桐田新太郎氏と二つ欄に正に[illegible]の壯觀、機[illegible]三月歌壇の鳥瞰圖である。三月の作品に登表された各派の歌を網羅してゐるその他歌壇の人事、研究、批評等が頭載されてゐる（一ヶ月定價十二錢△東京市芝區[illegible]町三〇短歌新聞社）

## 名家敗退將棋（一九）

（小泉氏三回勝四八目）
平手△六段　小泉兼吉
先▲六段　平野信助

| | 九 | 八 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一 | 香 | 桂 | 銀 | 金 | 王 | 金 | 銀 | 桂 | 香 |
| 二 | | 飛 | | | | | | 角 | |
| 三 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 | 歩 |

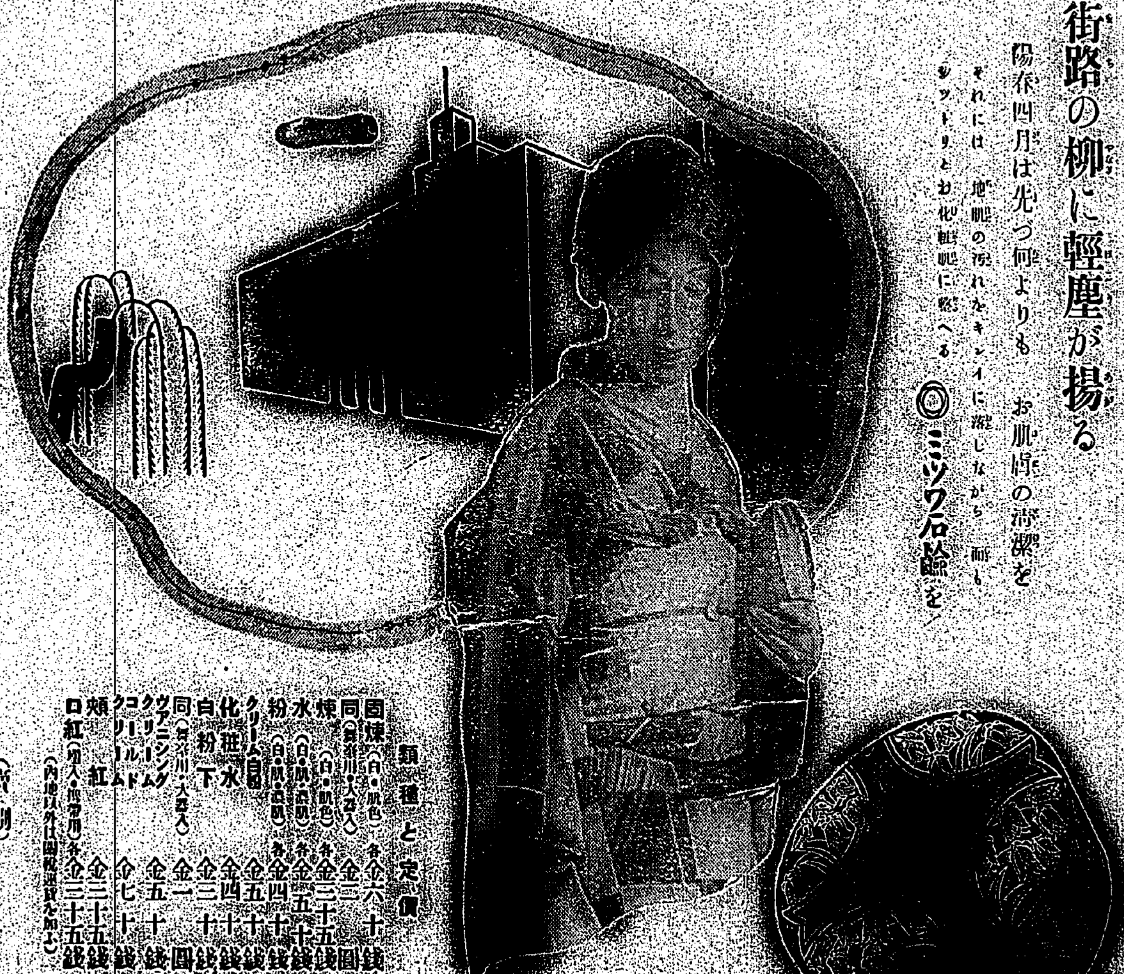
（図は三二金迄の局面）
持駒▲平野氏　ナシ
持駒△小泉氏　ナシ

▲七六歩△八四歩▲二六歩△八五歩▲二五歩△三二金▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二六飛
▲平野六段曰く　七六歩は飛先突飛の間に直ちに二六歩と飛先を突いて角道を開ける手を殺す戦法を用ゐてゐるが私は實験がないので常の鋼に行つた
▲小泉六段曰く　八四歩は三二金二六歩六二銀と指して中央に位を張る戦法もあるが飛先を突出して變化を求めるのも相當に味が深いと思ふ
▲平野六段曰く　二四歩は七七角と出るは從ふ面白くない七八金の如きあるが歩を換へて二六飛と引くが確かでせう
▲小泉六段曰く　二三歩は三四歩と突けば常の形となるが私の角道を一時閉けないので味を殺す趣向である
▲大崎八段講評　後手八四歩と早く飛先を突いたは三四歩と角道を開けると對立した運びで廣い變化がある先手二四歩は七七角と飛先を守れど三四歩八八角七七角成同銀、二二飛と廻ばれ七七角と上つた一手が無くなつて敵に手損なく角を持たれ面倒である

## 臺日案内

| 料 | 金 |
|---|---|
| 三行以内 | 五十錢 |
| 四行 | 七十錢 |
| 五行 | 九十錢 |
| 六行 | 一圓十錢 |
| 七行以上 | 一行三十錢 |

書籍　原刊雑誌古本類新本屋　特價部門　臺北市本町二　文化館　盛見書店
印本珍本古書籍類　臺北市榮町二　平光書店
藥種商　臺北市[illegible]　ネオ・エルビン
醫院　内科小児科　小林醫院
專門　梅野醫院
寫眞機　寫眞機類　臺北市榮町
カメラ交換賣買歡迎
活動寫眞は
◎寫眞速成
下宿屋　下宿　太陽館
御下宿　福井館
製靴商　ヒラウ運動靴
世帯道具
萬年漆器特約
紙文房具
萬年筆大勉強
洋畫材料　小塚支店
食料品
十錢辨當
料理屋　ビックリぜんさい
旅館　頂北投温泉
自動車
雑件　ベニヤ板
特許商標　弁理士　岸喜鑑
メガネは東京堂
まさかや
大理石各種
質屋　南門質舖
肺病ろくまくとカワウソの膽
玄來堂本舖


白く冴え過ぎるほど美しく冴える白粉ですから實際寧ろ薄い目にお刷き下さい
被覆力は三倍以上　全く面白いやうに伸びます
そして汗にも化粧崩れがしませんのです
お顔面には明るい粉白粉を（白・肌・濃肌色）そして
お襟には　スッキリとした水白粉を（白・肌・濃肌色）

（賣捌）信用ある化粧品店、雑貨店、薬種店
最寄に無き時は本舗より直送す
郵券代用三圓以上送金へなし
東京市内は一箇一個にても配達

近来チタニウムを原料として或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが数十種發賣されて居りますが、之等は三木元子女史研究の成果のこのサーワ白粉とは全く原料が異にしてゐます。混同なさいませぬ様御注意の程お願ひ申上げます

チタニウムを主劑に特殊の成分を配合せる
三木元子女史創製
サーワ白粉
新刊小冊子『白粉の知識』御申越次第送呈
◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店

# 漢文臺灣日日新報

## 我軍與馬張熙三軍共同 總攻擊農安匪賊

三十一日新京電。我軍期于明一日黎明。欲與馬占山。張海鵬。熙洽。三軍共同。對農安匪賊。開始總攻擊。

## 上田部隊遭遇兵匪 抑留其自動車 切斷電信電話線

三十一日奉天電。上田部隊。自海吉拔東方。向海林進軍。三十日在海林附近。與約一千之兵匪遭遇。目下討伐中。兵匪抑留海林間自動車。切斷電信電話線全部。妨害上田部隊之進軍。

## 多門◎團三年兵 兵匪討伐一段落後 按四月二十日頃歸還

一日東京電。多門◎團三年兵。因事變在營延期。須爲交代。然目下自現駐地出動於滿洲之同◎團初年兵討者。豫定四月初起。逐次歸還內地。然後除隊。同三年兵。目下出動于某方面奧地。討伐兵匪。俟兵匪討伐一段落。大體四月二十日頃歸還。爭由關東軍司令部。向中央部具申意見。中央部承認之。三十一日發通牒云。

## 農安匪賊總攻擊 與滿洲軍共同作戰

三十一日新京電。農安匪賊總攻擊。由森獨立守備隊司令官指揮之下。滿洲國軍。與我軍共同作戰。對四千匪賊。以農安爲中心。于二里四方中包圍。期得殲滅。本日中整頓戰鬪陣容。自明一日拂曉。一齊開總攻擊。各軍戰線。延長至二十里。

## 馬張吉林軍向農安 與我軍相呼應 期一舉殲滅匪賊

三十一日新京電。張海鵬軍騎兵二千。本日午前三時到新京。今朝向農安出動。東華西部線張家灣駐屯吉林軍七百名。亦于今晨出動。前往從安東方。又到農安北方扶餘方面。之馬占山軍。今朝向農安北西方出動。由是馬軍。吉林軍。張軍。與自上大子進擊中之我軍相呼應。包圍農安匪賊。一齊總攻擊。欲一舉殲滅匪賊。正爲整頓陣形。

## 吉林軍 由方正入城

三十一日奉天電。自高麗帽前進之李文炳所指揮吉林軍戰鬪。在方正西方八千米地點。又自同省前進之劉寶麟所指揮吉林軍步鈹。進出于方正南方約十五千米與二三百名之反吉林軍交戰。擊退之。吉林軍於昨夕刻。由方正入城。

## 邦人一名 又遭毆打

三十一日上海電。三十一日午後三時半。某洋行店員外山勝次郎。自携商務率中國人一名。向法租界愛德華第七世路通行中。忽被中國苦力多數包圍毆打。後頭部顏面負重傷。幸爲法租界警察所救。昇入福民病院。生命危篤。外山木籍。乃東京市京橋云。

## 吉長鐵道 匪賊出沒

三十一日新京電。吉長鐵道警務署。以最近匪賊頻々出沒。乃對各驛警備軍。命非常警戒。並爲便衣隊容疑者逮捕。

## 停戰會議急速進展 我主張意見一致

三十一日上海電。停戰會議。午後零時二十五分散會。本日會議。就中國軍。至後日決定。止于現在地點之條項。討議結果。中國一邊。以事態若復常態。保留中國軍之自由行動。此主張撤回。如我主張。意見一致。其他條項。交換意見。唯未至決定散會。次回四月二日開會。

## 滿洲情形（乙） 陳文山

一、沿革略史

▲神話歷史。滿族初興。年代荒遠。其歷史已不可考而此土最早傳說復乡無足憑信之神話。其初滿洲及東蒙。蓋爲未開化之民族所盤據。互相爭奪。頻年私鬪。僅此爲是荒野僻域可誇耀之歷史耳。高麗人似曾流徙是邦者衆。然蒙古與東胡種實爲居此最強而最久之民族。當十及十一世紀之間。滿洲爲一劇烈之戰場。逐鹿者（按即遼金）爭長斯邦。而與當時主中原之宋朝爭戰最力。

▲雄蓋一世之成吉思汗造一六二零年。滿洲乃於歷史上佔驚人之位置。『滿洲之亞歷山大』之成吉思汗夢想併吞世界。爲營世王於攻略之條。收撫滿洲。及成吉思汗之子孫。滿洲隸於中華帝國之版圖。而蒙古之勢力。駸々日上。其後元朝建國。入主中原及一六四四年。滿酋帝自奉天遷都北京。滿族之大部移居中土。於是滿洲一變而爲龍興禁地。禁人移住從許御派之走卒。往採人參鹿角茸。此禁例垂一百年之久。禁弛以後。漢人移居斯土者遂夥。迨於現代。滿洲之土著。百分之九十爲漢人。僅乃爲原有之滿族。昔爲與東胡之子孫

▲俄人勢力之崛起。有清一代。自一六四四年。迄一九一二年爲專制中國最後一朝。十七世紀以還。黑龍江以北。西伯利亞境內之俄人。漸與其南岸之東方隣國。與兵搆釁。十九世紀中葉。俄羅斯拓有沿海諸州。佔領海參威港口。以進窺太平洋。自是而後。俄人侵略政策日進月益。卒於遼東得一立足地。日華馬關條約訂後。俄人乘機。索取於北滿修築鐵路之地具。且租關東州以二十五年爲期。南滿路界即在其內。

▲日俄之戰。厥後俄國命海軍大將阿里克綏夫。爲俄國遠東總督。阿氏藉旅順口之炮臺。控制一切軍事及民政。而俄人淼思減除兩國金湯之固。貫通西歐借長之鐵路。與夫武力威脅佑大之結鬪。以與日本作戰。日俄之戰。起於一九零四年。終於一九零五年。以南滿一帶爲戰場。就當時言之。從世界有史以來。最劇烈戰爭。旅順之攻奪。與其同守。無關教述。舉世咸知。奉天之役。亦足於歷史上佔一位置。而與此後有關者。日人之保護米大城外之滿帝陵寢。尤堪嘉許。即此已深服華人之心。而慰其敬死者之念。日俄戰後。日華感情加洽。（未完）

## 遞信講習所 舉卒業式

遞信部講習所。去三十一日午前十時。在同講習所講堂。舉第二回普通卒業式。來賓及教職員列席。合唱君代歌。次依深川遞信部長。對卒業生。授與證書。及賞品後一場訓示。對此。有生徒總代答辭閉式。

## 嘉南大圳總會 平穩裡可決原案 對橫光前管理者發謝電

既報嘉南大圳組合總會。去三十一日下午十一時。在小川督府土木課長臨席。開常置員會。附議提出總會議案。各無異議可決。同下午零時五十分告畢。同下午二時。續開總會。出席八十四名。嘉南地主會代表林文樹氏外三四名鬪士缺席。刻到管理者今川知事。介商辭述開會辭。報告議案及出缺席。次指名會議錄署名者黃媽典外二氏。終說明組合事業經過及豫算。本年度豫算。比前年減三百萬圓。同三時入議事。劉明傳氏。提議前管理者橫光氏。對該大圳事業盡力。拍感謝電報一同贊成採擇。文案一任議長。次石井參與。說明豫算案歲入出後。劉明傳氏。質問各年總會決定之借入金利率低下狀態。高原參與。說明各項。陳安察氏。以本島語。述嘉南大圳本質。論及三年輪作更留問不輪到通水年度之田。利用爲蔗園。組合及製糖會社。執何等方法。石井參與。答以因世界的不景氣。糖業不振。自然影響于事業。且此後通水當與關係方面協同。妥爲處置。王萬氏。謂北門郡下。乡鹽分地。非蔗生育不良。希望特別水租。照前期分。石井參與。答以該郡下現改良土地中。待完成後。當能剛所希望。次沈揚元氏。謂當初計畫三年輪作實施方法。給水時期。希望改早。劉明傳氏。希望借入金利息。更再降下。及關于三年輪作之實施。分爲蔗作並植稻黃摟依氏。要求議事進行。次移入第二讀會。別無質問。議第二號議案。七年度組合費賦課方法之件。第二三讀會。皆無異議。合第一號議案。移于第三讀會。可決原案。諸事照豫定進行。次議第三號案。七年度工事用品特別會計豫算案。省略讀會可決。次議第四號案。規約變更件。即選任事務所及知事以無報酬爲管理者。並改正定員等。指省略讀會。可決原案。終由議長。報告對橫光前管理者感謝電文。得一同贊成。議長續述謝辭。同四時五十分平穩散會。

## 爲補端境期不足米 許輸入外米百萬石 使商人組織買賣團

一日東京電。農林省因調查三月末現在米豫想額。本年度端境期之供給不足已明。爲欲補充。先許外米輸入百萬石。乃指定三井三菱外七輸入商。決使組織此等共同買賣團。右輸入商。於三十日。在三菱商事協議。互選三井三菱爲理事。日棉松木爲幹事。三十一日對農林省申請許可。農林省近將發許可指令云。

## 煙草小賣人更新 專賣局直轄合新指定 計千三百十一名

四月一日。爲專賣局煙草小賣人更新期日。是故煙草課。自數週間前。晝夜兼行。忙于準備。於三月二十七日。至三十一日。對各指定小賣人。發送業務上須知注意書。並新指定指令。就專賣局直轄管內言之。更新前小賣人一千四百六十五名中。整理二百六十五名。新指定百十一名。結局千三百十一名。約減去一成。百五十四名。又此次更新。公明正大。並無一名。偏于私情云。

## 農務局長說明 米穀事情

一日東京電。三十一日米穀委員會。小平農務局長。說明米穀事情如左。（單位千石）

一、內地需給實績（自昨年十一月至本年二月末）

| | | |
|---|---|---|
| 供給 | 六年度生產額 | 五五、二二五 |
| | 昨年換越額 | 九、一四〇 |
| | 外米輸入額 | 二九四 |
| | 鮮米移入額 | 三、三一八 |
| | 臺灣米移入額 | 一、二八一 |
| | 計 | 六九、二四九 |
| 需要 | 輸出額 | 二八 |
| | 對朝鮮移出額 | 二二 |
| | 對臺灣移出額 | 三 |
| | 對樺太移出額 | 一〇三 |
| | 計 | 一五五 |

三月一日現在豫想額 四二、三四七

對除消費額 二六、七四七

（二人平均四斗六合）

一、政府米賣却狀況。對因作他賣却（自昨年十二月十七日至本年三月三十日） 一三二

賣却於產業組合。農會公共團體等 六九

二月末現在政府所有米 四一八三

一、輸入許可狀況。昨年十一月以後。至本年三月末輸入米許可數量。總額三十五萬四千石。內許可者十五萬石。

一、朝鮮外米輸入數量。四千石。

一、許輸出於美國五千五百二十八石。

一、最近鮮米移入額三百六十三萬石。

一、臺灣米移入額。百二十八萬石。

一、內地米移出於朝鮮二萬二千石。

一、內地米移出於臺灣二千五百八十五石。

一、內地米移出於樺太八萬七千六百八十九石。

一、其他內地米。朝鮮米臺灣米生產狀況。

## 豈議樹立滿洲政府 對中國政府之我答

一日東京電。中國政府。關滿洲新國家問題。去二十四日。由駐日代理公使江華本氏。提出第二次抗議書對於滿洲事變。謂日本政府。於東三省。放逐中國政府官人。既後樹立日本政府傀儡之新政府云々。彗議我政府。芳澤外相。將於今明日中。發左記節單回答日本政府。無援助滿洲新政府成立之事實。去十九日付回答。經已詳述。無再說必要。新政府成立之責任。謂在日本。假此中國政府之誹謗。既等富認也。

## 花蓮港廳新年度 試驗的經營茶園 期待得爲農家好副業

花蓮港廳當局。自入新年度。試驗的經營茶園。若栽茶確定有合地味。發育收益品質。俱見優良。則將爲大規模獎勵。近日正爲籌備茶園經營。現在產業狀態。限于甘蔗米作煙草作等。而甘蔗爲限產協定成立。故耕作亦制限。因而耕地苦于過剩。米作于市價跌下時。而無其他轉耕物。假令有之。若無久續性。收支不償。農作物殊無蓄養。此等當給狀態變化之對策。爲作產業上緩衝地帶。經種々研究後以經營茶園。即其一端。將來于莚廠。珈琲其他栽培者。亦將爲獎勵較有利事業。而關茶樹栽培。在研海支廳山里。于大正十三年。由臺北州文山郡下。移植茶苗紅心種六十九株昭和三年十月。移植二百二十九株。又沙薩社于大正八年五月。移植十二本。在發育各良好。其產茶。在地消費。吉野村移植約三十株。此等利用農家周圍生育至五六尺。此若經營茶園。則自信有得相當賃績。唯花蓮港方面摘葉賃非如臺北州下產地之廉賤。故于製茶上勞資問題。生產費或不免較昂。殊堪懸念。然爲農家副業。應有意外好結果也。

## 全島實業大會開會 兩日間在嘉義公會堂

第十六回全島實業大會。開于嘉義公會堂。四月二、三兩日。四日出席員。爲分兩班視察。第一班阿里山。第二班烏山頭。會之順序列左。第一日開會辭。次會長致辭。提出議案討議十二時休憩。午後一時再開續行議案。討議及協議次回之開催地。四時閉會。第二日前回決議事項經過報告。並提出議案討議實行委員選舉。對主催地寄祝辭。會長謝辭。次閉會一同紀念寫眞云。

## 防瘧優良區 功勞者表彰

嘉義郡警察課衛生係。對郡下瘧疾防遏作業優良部落。及功勞者表彰。其表彰狀。經于去三十一日。屬各派出所。交付於左記人士。優良部落一等月眉潭。二等新巷。三等大林。四等民雄（以上賞品及賞狀）五等枋樹腳。六等水上。七等頂六（以上賞狀）功勞者穴非行政主任。山本民雄分室主任。永島東條。兩警部補。外巡查部長四名。巡查十六名保正四十六名。

## 菱谷中尉鹽田少尉 乘飛機偵察失踪

三十一日東京電。關東軍〇〇隊菱谷中尉。鹽田少尉三十日午後。搭乘愛國五號機。偵察飛行中。距哈爾賓東北方百五十基羅之依蘭。行蹤不明。至今不歸隊。同隊乃竭全力搜查。

## 腦寮被燒失

新竹州竹南郡南庄一〇六林李來所有之腦場大東河腦寮第二十六號。去二十九日午後四時失火。至五時始熄。腦寮燒失。原因調查中。

## 麻袋底混入惡米 失墜臺灣米聲價 檢查所一邊大憤慨

關於移出米檢查。檢查所一邊。爲恐失墜臺灣米聲價。嚴重檢查。第以多數米袋。不無粗漏。往々有土壟間。乘機出不正手段試舉一例。若大稻埕斯業者鄭有土。數日前。有沖繩行米三百數十袋受檢查。其袋口雖入上等米。而袋底則混入劣惡米。幸爲檢查員發見。得防未然。檢查所一邊。非常憤慨。即時對今後。此種之不正商人。嚴爲說諭。同時欲告發。俾奸商難再不敢效尤云。

## 基市廳舍 落成展續報 初日入場五千人

基隆市廳舍。落成記念展。有如昨報。入場者。擁擠不開。至閉場之午後五時。受付入場券。遂三千五百餘名。合其他。無慮五千人。據係員談。因是日降雨。若晴天。則按有一萬人。又會期五日。因過于短期。早有唱延期說者。又二日演藝館。午後一時。至四時。有吉野丸演藝部素人演劇。而會場外。午後二時。至四時。川添運河。寺橋附近。有沖繩漁夫之獨木舟競漕云。

## 製鹽品評 永寧灣裡等處 精選籌備中

臺南市鹽埕與永寧。止灣裡等處之製鹽組合。今回依專賣局臺南支局主催。定四月上旬。開製鹽品評會。託當局製鹽技術者。爲之審查。對於優良出品。分一等至五等。授與獎金。而各組亦欲乘機竟彰優良鹽業者。斯界係。開全島之嚆矢。故現各製鹽家。俱在精選製品。以期邀賞云。

## 北斗郡獸醫 受賄風聞

臺中州北斗郡田川司令法主任。並佐藤高等特務等。數日來。召北斗市場內獸肉販賣業者等。到郡內。日夜取調。內容祕密。風聞爲同郡某獸醫外數名。自數年來。假以契約的對於營業者。收過多額賄賂事發

## 高雄華僑 殺同鄉人 行兇後自首

高雄市山下町三丁目人王瑞官。年二十四。原籍中華民國福建省福州府長樂縣對三鄉人也。去三十日午後四時十分頃。手携菜刀一柄。斬殺同鄉者林貞美。年三十八。自首於高雄市山下町派出所。原因尚未明。據左右隣所談。係爲請求賭金。又依一方面所云。爲痴情之關係。目下當局正派員調查中。被害者。現入高雄醫院治療中。

## 高雄漁業總會 役員改選分二派

高雄漁業組合總會。去二十八日午後。開于婦人會館。對于六年度豫算更正。七年度豫算。其他議案。全部照原案可決。大就役員之選。分爲投票說。與指名說二派。結果採決之後。投票說多數。指名說一派退場。投票結果。當選者。爲理事大坪與一。滿田八太郎。古谷平次郎戎崎勝三郎諸氏。又組合長互選之後。大坪與一氏再就任。同時因魚市對漁業組合問題解決當時甚就任爲漁業組合長之今非市尹。因此改選結果。辭退組合長云。

## 淡水中學募生

私立淡水中學。豫募集新入學生。截止期前來五日試驗日。來九日。又試驗地。本年廢止當栗。即在本校。桃園。新竹。大甲。宜蘭。花蓮港。玉里。臺東諸處云。

## 實業大會 出席者 一日發臺北

全島實業大會。三日開於嘉義。臺北商工會。會長後宮信太郎。副會長木村泰治。三卷俊夫。常議員近藤勝次郎。星加彥太郎五氏。豫定出席。其提出議案。有如前報。爲於臺灣。促進信託法。及信託業法之施行。一面臺北實業會會長中辻喜次郎氏。吉鹿善次郎。吉岡德松。村崎長昶。平田勝太郎五氏。亦欲出席。其提出議案。爲建議島內鐵道運賃降下之件。右大會出席者。皆搭一日午前十時五十二分臺北驛列車。往該地云。

## 觀光團 購買土產 計二百五十圓

世界觀光船維鏡利油卓號乘客約二百五十名。於去三十一日。寄港基隆。於臺北市內見學途中。照例到植物園內商品陳列館。午前十一時五十分起。僅三十分間。爭先購買臺灣物產。若烏龍茶。藤製箱。大甲蓆盒。竹細工等。尤見暢銷。賣出金額約二百五十圓。商工課當局。早與臺銀磋商。一弗換算二圓八十錢。準備換算。及期或出日本札。或美國札。商工課員。幾乎陷於混亂。其中藤製箱。全部賣出。其定價適二圓八十錢。値一弗云。

## 基隆煙草小賣人 重新指定 總數二七〇名

基隆專賣出張所管內。煙草小賣人。去三月末日。指定期間滿了。同日午前九時。由出張所。召集更新指定者二百七十名。於基隆第一尋常小學校講堂交付指定書。先由三浦出張所長。將指定書。授與各區總代。大戶川販賣主任。對注意事項。詳細說明。次三浦所長訓示。次煙草賣捌人代表。不坂生作氏致禮。至十二時餘散去。關此回更新指定者二百七十名之中。繼續指定者二百二十八名。新指定者。四十二名。及舊小賣人不交五定者。各四十二名。各悲喜不同云。

## 青年訓練所 發會式 四月三日舉行

臺北市青年訓練所發會式。擇定四月三日佳節。午前十時。在新公園廣場。由阿部軍司令官其他列席之下。盛大舉行。（雨天變更在建成小學校講堂）式順爲開會辭。（喇叭爲號）。閱兵。國旗揭揚。（君代歌合唱）勅語奉讀（市尹）。生辭（設立經過報告助役）生徒宣誓。市尹訓示。來賓祝辭。（文教局長。知事。憲兵隊司令官）生徒答辭。分列行進。國旗除納。（君代歌合唱）。閉式辭。又豫北之青年訓練所生。逆四百餘名云。

## 東石郡下 街庄吏員一行 視察詳報

既報東石郡街庄吏員。中北部優良街庄視察團。一行十一名。由鶴田街庄主任引率。照豫定日程。於去二十四日赴臺中州彰化郡和美庄役場。視察後。經海岸線。赴新竹一泊。翌二十五日。午前八時。乘自動車赴竹東郡。視察竹東。及北埔兩庄役場畢。乃由該庄助役田中利七氏。導往究明明治四十年北埔事變當時。渡邊支廳長外十七氏遭難記念碑。細聽脫險之現助役田中氏。詳述顛末。午後一時。轉回新竹。搭北上列車赴八堵。轉乘宜蘭線。至礁溪一泊。翌二十六日。赴礁溪視察庄役場。及南方澳漁港。午後二時。發該地赴臺北市一泊。二十七日參拜臺灣神社後。見學市中。翌二十八日午前九時赴桃園。訪向街役場。及郡役所後。即由該郡街庄主任。導往視察蘆竹庄役場。聽該庄長說明施政狀況。及各係研究。午後二時。發同地。乘夜行車至嘉義。翌二十九日。一行安抵任地云。

## 漁船顛覆 乘員一名失蹤

二十日午後三時半。忽因暴風。新竹郡舊港海上。有舊港庄油車港之五八番地蔡壬致之漁船顛覆。爲北漁市漁船發見。乘組員六名之中。五名遇救。唯油身港三五八番地黃滿林年三十七。失蹤不明云。

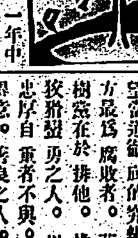
## 下女罰拘五天

臺北州文山郡新店庄稍子園坑人。現住嘉義市東門町昭和旅館。名雖下女。實則暗營皮肉生涯。被當局偵知。三十日夜。現場被拘入嘉署。由鈴木司法主任。訊問結果。即決留置五日間云。

## 猛艀謝恩會 上級校入學者

臺北市老松龍山兩公學校兒童保護者會主催。去三十一日午後七時。借會場假龍山公學校講堂。開謝恩會。招待兩校教師六十多名。會員至者百三十名。小席定。呂阿昌氏致辭。小富山老松公學校長道謝。酒闌祭六註氏及谷五龍山公學校長。舉杯互祝賓主健康。盡歡散會。本年老松公木科高等科生。受驗中等學校者五十三名中。合格者十七名。高女受驗者十五名中。合格七名。龍山公四名受驗中等校。全部落第。五名受驗三高女。一名合格。龍山公志願者極少。良由是處多屬貧困部落。又無高等科。

## 是非




新北街某店。去年一年中換店員十名。人言是店主褊狹。實則店主娘。非常慓悍也。（雖威可畏）扳橋助役一缺。須取實力。蓋假面之紳士不可也。（並祈當人自省）北斗郡下某庄投資料費消案。金額數千圓。受虧者不下數百人。望當道徹底的究辨。蓋地方最爲腐敗者。莫如樹黨。樹黨在於排他。排他則要狡猾甚勇之人。以爲爪牙。忠厚自重者不與。此種人得意。善良之人。無堪類矣。（如是我觀）淡水郡某派出所查公。自到任後。對庄民極不親切。無脫帽入人家。無理由。入婦房。庄民敢怒而不敢言也。（告上官）

## 高雄河畔 嬰兒死體

高雄市榮町。高雄河畔。去三十一日午後四時半。一通行人發見。嬰兒死體一具。報出當局。高雄署現正搜查犯人。該嬰兒約八箇月。早產投棄於河中。

## 臺中

### 警所增築

臺中市楠町派出所。爲管內戶數漸增。受持警官增員。遂告狹隘。將爲增築。去三十日。關係工費三千圓。經決定。[illegible]

### 測量講習

臺中州測量製圖講習所。自創立迄今。經閱四載。卒業生。散在各地開業者不少。茲又招募新生。志願者可向櫻町該會屋問之也。

## 嘉義

### 教員異動

嘉義郡下小公學校教員。此回年度之異動。及退職並新配置者。同郡下調轉數十五名。退職則大林公學校長矢金次郎氏。新配員七名。

### 檢度量衡

嘉義郡警察署。爲不正度量衡取締。去三十日。對全市內店舖。及東西兩小賣市場。一齊檢查。其成績如下。告發三件。破棄三十一件。修繕十二件。交換十七件。計六十五件云。

## 會事

▲猛艀共勵會主催。春季演奏會。于二日午後七時。假老松公學校講堂開會。演奏曲目。有洋琴。提琴獨奏。及絃樂四重奏等。

▲臺灣許姓宗親會。加入者數。近逾千名。聞已擇定新曆四月六日。即古曆三月初一日。在臺北市日新町一丁目許丙氏宅上。舉行該姓開閩始祖武端侯祭典。

## 人事

▲故顏雲年氏之三男顏德修君。與許丙氏之長女締婚。訂三日迎娶。

▲新竹州勸業課尾陳東國氏。竹東郡芎林人也。高農畢業後。奉職於該課有年。者番任森林主事。

▲員林郡永靖公學校葛興分教場如既報。以三月中獨立爲公學校。校長即前同分教場主任高振德氏。

臺灣日日新報


法學博士 小川郷太郎先生
京都帝大教授 汐見三郎先生 共著

# 財政學

◆全一冊 金四圓五拾錢◆

本書は我國財政學の權威たる前大藏政務次官小川郷太郎博士と京都帝國大學教授汐見三郎博士との合作に成り緒論・經費・收入・租税・公債・豫算等の全部門に亘り各種の問題を闡明平易に能く學理と實際の兩方面より縱横に論究せられたる最新の財政學にして新春の劈頭を飾るに相應しき好著である。

# 特價・六法・愈々發賣

◇別册附錄 最近法令集 附 刑法改正草案 添付

有斐閣の帝國六法全書は發賣以來實に數百萬部の永續的利用を有ち現に各裁判所を始め司法官・辯護士は勿論、各大學・高等學校・中等學校等の指定六法として當然獨特の信頼と稱讃とを博し來れる寶典である。

# 帝國六法全書

◇普及版 特價 一・三〇 送料
◇特製 特價 一・五〇 六錢

本書は印刷鮮明・內容豐富・攜帶至便の三要素を完備せる最新の六法にして收錄法規實に百數十件に及び、而も本年發賣の六法には更に別冊附錄として最近法令集(本冊には最近一年間に公布せる法律の全部と刑法改正調査委員會總會の決議に係る刑法改正草案等を輯錄せる貳百餘頁の輕便法令集)を添付し、以て研學者諸賢の利便に供ふ。

今回此の充實せる最新版を特に奉仕的廉價を以て學者諸士の勤學者と一般人士へ頒たんと試みられたものである。希くは此の機會に陸續御用命あらんことを……

東京神田 有斐閣發兌 振替東京三七〇番

# 撮要

帝大教授・法學博士 美濃部達吉先生著

菊判上製 全一冊 ◆金 四 圓◆ 送料內地六十二錢

大增訂 ……本書は斯界の權威美濃部博士の名著として發賣以來絕大なる好評を博し、版を重ね殆ど毎版に訂正を加へ第五版を發賣するに至つた。之を前版に比すれば今次の改版に於いて全部に亙り新に起稿せられ殆ど新著と云ふべき姿と爲れり。

# 刑法講義

東京帝國大學教授 小野清一郎先生著

新刊 總論 金貳圓
既刊 各論 金貳圓
送料各冊 金十二錢

新刊◇總論成る◆全部完結

本書は著者が多年の刑法總論の體系的講義を公にせられたもので、既に各論の姉妹篇があり、新學究に待望せられた現行刑法の綜合的論述は前後相完きを得べく、久しきに亙る待望は始めて充たされるに至つた。

發行所 東京神田一橋通 振替東京三七〇 有斐閣
賣捌所 臺北市榮町 新高堂書店

# デルビー

●大發見せり
胃腸病はデルビーでなほる

新發見のデルビーは如何に頑固の慢性胃腸加答兒や赤痢病其他胃腸の弱き人、大便に血液や膿汁の樣な物が混じ下腹しぼりしくしくと痛み一日に四五回多くは數十回の下痢に苦しむ人、胃の痛む人に至極適當な理想的靈藥であります。諸君希くば世上有り觸れたる誇大なる廣告其他の方法にて賣れる從來慣用の藥類と同視する事無く論より證據、品質本位で定評あり飛ぶが如く賣れるデルビーを服用して永年の病苦もけろりと治し健康體となられん事を推奬致します又人助けの爲め他人にも知らせて下さい

全治者の實話

私は五六年前より腸が惡い爲め少しの惡い物を喰つても、酒を飲んでも下痢をし腹を痛め下腹しぼり如何なる醫藥を服用しても一向に效がなく……日々の家業も出來ず……各種の內院にも入院をし其他出來るだけの養生をしたり……藥も服みましたが其效なく途方に迷つて居る際にデルビーの效能を聞き知り、始めは五日分を服用せしに一回一包と其ヤヤメ……服用一ケ月にして全治しました。……今に至りて……デルビーの效力偉大なる事を知らせて困ります

福岡縣糸島郡 神代圓太郎

デルビー定價 十五包入 金一圓 三十包入 金二圓 四十五包入 金三圓 九十包入 金五圓

注意主治效能

本劑を服用すれば必ず大便は黑色に變じ腸胃の粘膜を治し下痢を止め實に天下唯一の特效藥なり、大便が黑色に變ずるは本劑の特色にして效力の顯はれたる證なり
●慢性腸加答兒●急性腸加答兒●赤痢●大腸炎●腸結核●食傷●水あたり●消化不良●其他下痢症一切に用ひ下痢を止め腸胃の粘膜を治し消化液を補ひ食を進め以て腸胃を健全ならしむ

本舖 信生堂 臺北市榮町四丁目 森田藤吾

代理店
臺北市本町 資生堂
臺北市新起町 山陽堂
臺北市榮町 廣生堂

全國到る所の各藥店にあり



# 世界・日本 地理風俗大系

果然人氣の焦点・申込刻々殺到

政治、經濟、産業、國民性、地理、風俗等あらゆる問題に亘り、世界と日本の現狀のあるが儘を座ながらにして知ることの出來るのは、獨り弊社の此兩大系あるのみ。世界的にも國內的にも益多事ならんとする折柄、本大系こそは總ての方面の認識不足を補ふ唯一の活資料であり國民生活上の唯一武器である。果然！發表以來大量注文殺到し、破天荒の賣行!!之れ時代が本書を要求せるがためならずして何ぞ。特價〆切期日切迫！今スグ書店へ

世界地理風俗大系(全廿九卷)

| | | |
|---|---|---|
| 1 滿洲篇 | 10 イギリス篇 | 19 北米合衆國篇(上) |
| 2 支那篇(上) | 11 ドイツ篇 | 20 北米合衆國篇(下) |
| 3 支那篇(下) | 12 フランス篇 | 21 南アメリカ篇(上) |
| 4 南洋篇 | 13 オランダ・ベルギー・スペイン・ポルトガル篇 | 22 南アメリカ篇(下) |
| 5 インド篇 | 14 イタリヤ篇 | 32 大洋洲・南極篇 |
| 6 中央アジヤ篇 | 15 中央諸國篇 | 42 北極地方篇 |
| 7 西アジヤ篇 | 16 バルカン及ポーランド篇 | 52 總說・索引篇 |
| 8 サヴイエート聯邦篇 | 17 アフリカ篇 | 別卷 世界風景大觀 |
| 9 北歐篇 | 18 カナダ・中米篇 | 別卷 世界遺蹟大觀 |
| | | 別卷 世界人種風俗大觀 |
| | | 別卷 世界都市大觀 |

日本地理風俗大系(全十九卷)

| | | |
|---|---|---|
| 1 關東總論篇 | 7 北陸及中央篇(下) | 13 九州地方篇(下) |
| 2 大東京篇 | 8 近畿地方篇(上) | 14 北海道及樺太篇 |
| 3 關東南部篇 | 9 近畿地方篇(下) | 15 臺灣篇 |
| 4 奧羽・北關東篇 | 10 中國地方篇 | 16 朝鮮篇(上) |
| 5 東海地方篇 | 11 四國及瀨戶內海篇 | 17 朝鮮篇(下) |
| 6 北陸及中央篇(上) | 12 九州地方篇(上) | 18 日本總論篇 |
| | | 別卷 總索引 |

大特典

讀者奉仕のため一等滿鮮行旅券、二等東京大阪間航空券、三等三千キロ旅券、四等千五百キロ旅券除景等の一大特典あり。詳細內容見本にあり

申込は本日限

內容見本 申込次第進呈

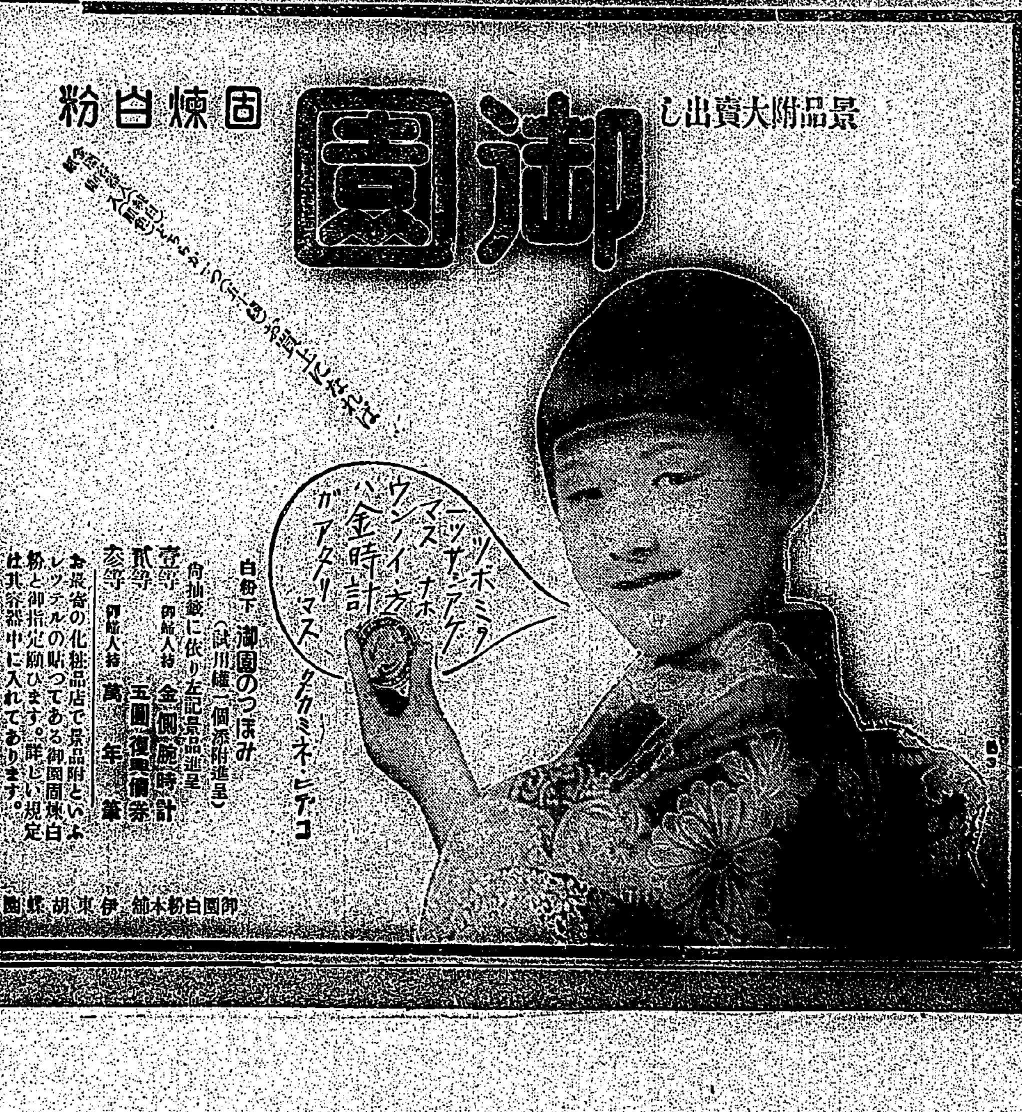
申込略規

定價一冊金三圓五十錢、特價期間中に限り左の如く割引し、一冊宛でも希望により分賣の需に應ず。
甲種 日本世界兩篇四十八卷全部の御申込みは 金百二十圓
乙種 世界地理風俗大系全廿九卷のみの御申込みは 金七十五圓
丙種 日本地理風俗大系全十九卷のみの御申込みは 金四十八圓
丁種 日本世界兩篇中何れか一冊宛の御申込みは 金三圓

東京神田錦町一ノ一〇 新光社 振替東京四三二四〇

專賣特許 高速度滋養料
# どりこの

勞働印 ズボン 進印 學生服 北印
毎月相當量御買上の商店に限り進呈物品アリ 大阪市東區谷町三 辻豐商店





白粉下 御園のつぼみ(試用罎一個添附進呈)
御抽籤に依り左記景品進呈
壹等 御婦人持 金側腕時計
貳等 五圓復興債券
參等 御婦人持 萬年筆
お最寄の化粧品店で景品附といふレッテルの貼つてある御園固煉白粉と御指定願ひます。詳しい規定は其容器中に入れてあります。

御園白粉本舖 伊東胡蝶園



京都 指定認定 兩洋中學(東京)
◇◇◇試驗場 臺北市(臺中・臺南)


商業登記公告

●合資會社用松商行(解散)昭和七年參月貳拾五日解散
●臺北カネタフ株式會社(設立)取締役竹內虎雄ハ昭和七年參月貳拾貳日住所ヲ臺中市寶町參丁目貳拾番地へ移轉
●株式會社(設立)商號株式會社……本店臺北市京町貳丁目拾番地……目的…… 設立年月日昭和七年參月參拾日……資本總額金……一株ノ金額……各株ニ付拂込ミタル株金額金……公告ヲ爲ス方法所轄法院ノ公告ヲ爲ス新聞紙ニ掲載ス 取締役ノ氏名住所……代表スヘキ取締役ノ氏名……監査役ノ氏名住所……存立時期設立ノ日ヨリ滿參拾年 昭和七年參月參拾日 臺北地方法院

廣告は商賣の近道なり

臺北國防 公同商會 總會


第貳拾五回決算 自昭和六年十月一日 至昭和七年三月三十一日
臺灣畜產株式會社



大阪商船出帆
近海郵船出帆

## 發券制度の改正が根本
### 通貨膨脹も必要上已むなし

日銀利下げもやつて見て案外財界人が觸らぬは何故か、あの利下げで「井上金融」によりゆがめられた金融關係が復舊されるとしたのは大きな間違ひである、何となれば前內閣の末期金利が昂騰せずしも時の政府の低物價的金利政策が採つたのでなく、要するに正貨の流出による金融資金の國內減少からの根本原因をなすものであつた、從つてこの根本原因の訂正に着手されざる限り、利下げ政策をのみ以て金融の大勢を轉換しやうとするは誤りで、これは明らかにその後の經過を日銀帳尻の檢討によつても立證される所である。

二

[illegible]

三

政府が金輸出を禁止した以上、今後の金融政策は國內金融の統制と金融調節に重大なる責任を持たねばならぬことは勿論だが、金融調節については國國の要心は必要に應ずる緊しよき通貨の供給と、資金が如何に效果的に流通されてゐるかのサーキュレーションの調査にある、從つてこの點より正貨流出と金再禁の混沌より歪められた我國今日の金融狀況を訂正するには金利問題よりは通貨發行を如何なる手段と順序でやるべきかの考究でなくてはならぬ、然るにこの金融調節のハンドルであるわが國通貨政策なるものが、現在の日銀制度なり、發行制度では幾多の缺陷があつて效果ある機能を發揮することが出來ないといふので、政府に發券制度の改正が政府筋にも持ち上つてゐる所以である。

四

例へば政府は市場リードの意志で政策的利下を斷行し更に第二次利下をも目論んでゐると傳へらるるが、日銀側としては現行の發行制度を取返せぬ限り、現在の發行殘が通貨に對し非常な自擔となり、手數からしてもコストの點からしても困難でこの利下は發行制度の改正、若しくは保證限度の擴張を行ふことを先決とすると頑張つてゐる狀況であつて、現行法では保證準備の限度が餘りに少なく常に數億の限外發行が出てゐるやうでは

[illegible]

# 江灣鎭の舊戰場で 空閑少佐の悲壯な自刄
## 敵彈に倒れて人事不省中に 忍びざる捕虜となつた爲

【上海二十九日發電通】元步兵第○聯隊○隊長步兵少佐空閑昇氏の行動は記事掲載禁止中の所四月二日解禁となつたが二月末江灣鎭總攻擊戰に參加した空閑少佐は武運に惠まれず敵彈に倒れ人事不省に陷つたためそのまま敵軍に收容され三月十六日負傷癒え歸還したが三月二十八日午後三時十五分江灣鎭西北方少佐健やかなりし頃陣頭に立つて戰鬪を指揮してゐた地點で美事な自刄を遂げた、少佐の軍服の底深く所屬○隊長たりし故林少將初め舊部下たりし小野少佐、辻井大尉、坂井、中堀兩中尉の外江灣鎭攻擊戰に戰死した麾下將士の靈に宛てた陳謝の遺書を祕めてゐた少佐が武運拙なく敵軍に收容され忍びざるを忍んで歸來するや傷ついた身を押して戰鬪詳報戰跡調査の報告を完了し後任○隊長蓮花少佐に對する申送り滯りなく一絲亂れず濟まし一切の公務を果した結果に見ても少佐の悲壯な自決の覺悟が窺はれる

## 罪の大なるを思へば 死も尙ほ補ふを得ず
### 十一通の空閑少佐の遺書

【上海一日發電通】自決した空閑少佐の遺書は林田○隊長、前原○隊長、特務隊、同期生等の軍部宛のものと嚴父、夫人、弟等に宛てたもので全部で十一通、何れも理路整然、一絲亂れず、墨痕淋漓、雄勁的にして何等平常と異なる所なく、特に嚴父に宛てたものは最も詳細を盡し、淚なくして讀む能はず、內に和歌あり、詩あり、實に見事なもので、日頃から武士道的行動に就て注意を拂ひたる心境は遺書中に躍如たるものあり、同期生に宛てたものは「罪の大なるを思へば死すとも補ふを得ず、[illegible]」とあり、その責任觀念の強きこと言々句々に溢れてゐる

## 林聯隊長以下の 墓前で罪を謝す
### 思出深い地點で自決
### 軍司令部で眞相發表

【上海二十九日發電通】空閑少佐の自殺眞相に就き軍司令部は二十九日左の如く發表した

元步兵第○聯隊○隊長步兵少佐空閑昇は二十八日午後三時十五分江灣鎭西北の舊戰場に於て自殺した、事茲に至つた顛末左の如し

一、二月二十日空閑少佐の指揮する步兵第○聯隊第○○隊は第○師團の第一線大隊として江灣鎭附近の敵を攻擊してゐたが同日夕刻第○○團の命令に依り江灣鎭東端に兵力を集中し以後江灣鎭北方の敵を攻擊すべく前進中午後九時頃民家搭（江灣鎭西端より北方約三百米の小部落）東北約二百米の地點に達した時俄然江灣鎭の敵陣地より射擊を受けて對戰し爾後二日間戰死傷者相次で續出したが[illegible]戰鬪を繼續し數次に亙る敵の逆襲と敵の銃砲火の集中射擊に依り部下殆んど死傷し○隊長亦頭部貫通銃創並に手榴彈の破裂を受けて重傷を負ひ人事不省に陷り二十三日拂曉遂に敵のため收容され爾後南京に護送收容中我官憲の斡旋に依り三月十六日上海に歸還した軍においては少佐歸來後嚴密なる調査を遂げたる後上の事實明白にして[illegible]ものと判明し爾後上海兵站病院に收容し[illegible]加療成りし三月二十八日又復林○隊長の四七日の忌、[illegible]に相當せるをもつて親しく林○隊長の墓前に詣で多數の部下を失ひたる罪を謝し[illegible]前記戰死部下將士の靈を弔ひその冥福を祈り併つて自ら苦戰した思出深き地點において從容として自決したものである（以下省略）

## 送還されるまで
### 最初のうちは虐待されたが 少佐と判つてから待遇一變

【東京一日發電通】人事不省のまま支那軍の捕虜となつた空閑少佐は[illegible]から相當虐待されつつ太湖の西岸[illegible]に後送されたが同地の支那軍司令部に投降中士官學校出身の[illegible]なる者あり、之を南京の參謀本部に通知すると共に[illegible]一變し、[illegible]

### 覺悟し

【東京一日發電通】空閑少佐自殺の報を[illegible]留守宅に[illegible]

## 自殺して呉れて 遺族として滿足
### 少佐の嚴父は語る
### 夫人は次男を生んで產褥に

[illegible]しました、戰爭に出れば戰死に[illegible]

自決した空閑昇少佐

## 白川司令官が 手向の一語
### 「到頭やつたか氣の毒だ」

【上海一日發電通】空閑少佐自殺の報が來たのは軍司令部に白川司令官、田代參謀長以下幕僚參集して居つた時で白川司令官は「到頭やつたか、氣の毒だ」と一語、[illegible]

## 俸給全部を 遺族に贈る
### 步兵第○○隊の將士

【上海一日發電通】空閑少佐の步兵第○○隊の將士は少佐の遺族に同情の[illegible]を遺族に贈つた

【上海二十九日發電通】空閑少佐の不幸な運命には[illegible]少佐初め生前の親友部下等が等しく同情を寄せてゐたが、少佐自決に際し今後は積極的にも物質的にも遺族を援助すべく努めてまし奔走を續けてゐる

## 教訓となる 武人の最期
### 前原○團長語る

【上海一日發電通】前原○團長を○○○司令部に訪ひ、空閑少佐[illegible]

### 暗然として語る

[illegible]

### 任務は

[illegible]

### 奮戰を

[illegible]

### 打出す

[illegible]

### 事變に

[illegible]

## 捕虜になつた 無念さが想察出來る
### 同聯隊の二將校の談

[illegible]

### 殘務を

[illegible]

### 馬術に

[illegible]

## 今や社會の同情 翕然として集る
### 遺族慰問金既に數千圓

【東京一日發電通】[illegible]たる武勲を樹てながら重傷のため人事不省に陷り、敵のため收容せられたのを深く恥辱とし、上部部下の四七日、五七日の忌日を選び從容として自決して逝つた空閑少佐については今や社會の同情は翕然として集まり、哀れにもゆかしい日本武士の鑑として唄かれてゐる、故少佐は第二十二期士官學校出身で、[illegible]な激戰で彈藥の盡きた空閑大隊が最後の手段として敵陣に斬込んだことは容易に想察される、大隊本部が[illegible]敵司令部に[illegible]の死であり、[illegible]

【上海一日發電通】一命をもつて武士道を全うした空閑少佐に對する居留民の同情は翕然と集り、司令部發表後の日にして既に數千圓の遺族慰問金が集つてゐる

## 略歷

【東京一日發電通】空閑少佐の略歷左の如し

步兵少佐　空閑昇

本籍　佐賀縣佐賀市水ケ江町一九八

出生　明治二十年十二月十八日生れ、明治四十三年五月二十八日士官學校卒業、同十二月二十六日步兵少尉、大正三年六月九日步兵中尉、大正七年九月六日青島守備、大正九年八月二十三日步兵大尉、第六十九聯隊大隊副官、大正十年三月三十一日步兵第六十九聯隊聯隊旗手（?）、大正十年四月二十五日シベリア派遣守備、大正十四年五月一日步兵第七聯隊中隊長、昭和二年五月二十四日步兵第三十四聯隊附富山縣立射水中學校服務、昭和三年三月二十四日步兵少佐、昭和五年八月十六日第○○隊大隊長

## 武士道の 權化
### 上村參謀の談

【上海一日發電通】空閑少佐と同期の親友だつた第○○隊參謀上村中佐はその悲壯な自決につき左の如く追懷を[illegible]空閑大隊が苦戰した江灣鎭の戰場は攻擊困難な所で此處にぶつかつたのが二十日の夜である[illegible]

武士道的立場から生きてゐるべきでないと判斷し、自決の途についたもので、實に武士道の權化であり軍人精神の精華である[illegible]

## 彼の自殺は 餘りに悲劇的
### 浦大佐の談

[illegible]

### 悲劇的

[illegible]

## 盛大な 告別式
### 上海西本願寺で

【上海一日發電通】空閑少佐の遺骸は二十八日第九○隊の[illegible]の手で自刄の現場[illegible]九月午前九時[illegible]三十日西本願寺に移され、午後二時盛大なる告別式が行はれた

## 餘りの果敢が 不幸を招いた
### 淺井大尉語る

[illegible]

### 恥辱と

[illegible]

## 厚東香港南中將等 拜謁仰付らる

【東京一日發電通】[illegible]

## 臺南高工教授 四名新任

【東京一日發電通】一日左の如く發令された

[illegible]

## 督府辭令

三月三十一日

[illegible]

## 人事

[illegible]


人が言ふか　男女學生は斷然國益靴　運動靴　通學靴　發賣元　[illegible]　巳商會

本日より　柏餅賣出し　富士屋菓子舖

▼永遠に若さを保つ▲　石鹼王妃　▼化粧石鹼界の覇王▲　NO.10

評判のよい！　最上京印醬油　發賣元　辰馬商會

寫眞は耕地防風のための蓋土堤（[illegible]）

# 學童は薯粥の二食
## 授業料問題の經緯
### 澎湖の史蹟を探る……（十）

三月九日兒玉翻島記念館の附近にある廳長官舍に本田廳長を訪ふ

◇廳長　曰く「耕地には水が全然補給されない關係から、學童は一日に二回薯粥を啜ることになつて居り、朝一日登校してから十時頃一寸歸宅して朝飯をすませ、あとはおひる抜きの晩めしといふ状態で、[illegible]にして持つてこれぬ爲めであらう。要するに授業料問題の解決が極めて大事である。それには[illegible]

の他のものにしろ年二毛作が必要なので畑の基本防風林をつくつて

◇耕地　を彼のあくどい季節風から防禦することが緊切となつて來る。基本防風林としては四尺幅の硓砧石の垣をつくり其の上に土を盛うて首を植込み更に其内側六、七列に木麻黄か銀合歡を植るもので既にこれは昭和三年度から十一年計畫で年々九萬六千圓宛を[illegible]へて行くことになつて居る。島の産物としては[illegible]といつて

も所謂落花生だがそれが年産四十七萬圓、水産が五十萬圓、畜産が四十二萬圓、落花生が二十一萬圓等である。此の内豚二萬三千頭は

◇臺灣　本島に搬送して居る。落花生油も特産物だが其の製造方法が原始的であるから、これは是非合理的のものにしたいと思うて居る。此の種問題を惹き起した授業料のことはここでは公學校が月十五錢、小學校は三十錢であるが其の三十錢を五十錢に増加

して小學校の設備を充實しやうといふ案であつた、それを街協議會では授業料は據置きとし、その残餘は戸税を増率して補塡しやうといふ、併し原案としては戸税を増率すれば本島人に影響することになるので、それを避ける意味であつたもので原案としては[illegible]である、[illegible]としては此の

◇兩論　に對しては所謂オブザーヴアーで好いのであるが街か調停の任に當つたのであるが、彼原案強行となつたのでそこに感情問題がからみ出したのだ云々此の問題に就いて馬公の民間有力者等は[illegible]の遣り口が不穩當であるとし、あの際に出たもので街長の調停で一應は納まつたものの、それ以來官民の間に多少の溝渠をきづいて居るやうである、併し考へて見れば意思の疏通を缺いたのも要するに紙一重のはなし、雙方

より互ひに

◇誠意　を披瀝して歩み寄れば何でも無いことで、將來の爲め兩者の呼吸がスッグリ合ふやうに今後努めることが急務であらう。話の緒中に[illegible]の新港街君が見えて[illegible]から澎湖の巡視に來たといふ、いづれは[illegible]の爲めの最後の巡視だなと思つたが果してさうであつた、ここを辭してから宋日通信員の加藤武一君の宅を訪ふ、同君は

◇社會　奉仕として私立圖書館を開いてゐる篤志家である又た古錢、東洋家で尼崎、久保兩君と共にそのコレクションを見せて貰つたが日本のは勿論支那、安南方面の尤物をドッサリ持つて居り時價にして一萬何千圓といふものの持主であるのに驚いた、三人共安南古錢の鄭成功時代に製造したものを貰つて歸つた（黄島生）

# J・F・B・Kの第一聲
# 『臺南放送局』開局式
## きのふ盛大に擧行さる

【臺南電話】舊都臺南市が新興氣運にかられて近代都市としての輝やかしい將來を示す施設J・F・B・K臺南放送局の開局に關する一切の準備なり四月一日午後正四時より初夏の新緑に包まれた南門近園地内の同放送局構内で堀田交通局總長代理其他多數來賓參列の下に舊都としては正に劃期的であるその落成式は擧行された、島内各地から參列した來賓數は約七百と稱せられ臺南市としては近來稀に見る盛典であつて、定刻一同着席とともに開會の挨拶があり、計畫者として功勞者である菱村市尹の別項の如きうちとけた式辭につぎ放送施設に關し片山督府工務課長、同建築に關し奥山土木課長の詳細に亙る工事報告が朗讀せられ續いて深川遞信部長代讀の南總督告辭があり、それから來賓祝辭に移つて今川知事、深川遞信部長、若槻高工校長、今井高雄市尹、富地近思、黄欣、厚東放送協會常務理事等の順序で形の如く行はれて式を閉ぢた、かくて同五時からは同構内に設備された模擬店による祝宴は開かれ主催者菱村市尹の挨拶とともに七百の來賓、係員が右往左往する雜沓の裡に午後六時よりは放送局最初の記念放送を臺南市民に對する公式初お目見えとして第一日の（臺南の夕）子供時間の中今回初めて世の中に出る（臺南市歌）は和やかなメロディに感激的な氣分を漂はせて暮れなづむ宵闇の中にプログラム通りに進んだ

## 菱村市尹の式辭

臺南放送局工成り本日茲に多數來賓の貴臨を辱ふなり致しまして落成の式典を擧ぐるを得ましたのは洵に欣快とする所であります、抑々近代文化の進展は寸時も停止する所がありません、その及ぶ所に山を越え海を渡つて僻く宇宙に浸して居るのでありまして此文化を採り入れ、之を採り入るるものは進歩しないのであります、[illegible]

るの途は多々ありといふもラヂオの如きは其最も尖端的のものなりと信じます然るに南部臺灣の地は位置的に遠せる爲め未だラヂオの恩澤に浴する事少く偏に遺憾として居たのでありますが此度幸ひにして總督府及び州御當局の厚き御援助と諸き御同情とによりまして茲に臺南放送局の設置を見多年の翹望が達せられました事は洵に感謝に堪へない次第であります、是れ方に南部臺灣に於ける文化の大躍進であります[illegible]らへ[illegible]せん事を期して居る

りまして心の糧之に依つて與へられ配れたる心身之れに依つて慰められ情操せられ此會は之に依つて此の恩澤に浴して千里比隣の如きに於ておやであります、然しながら之が効果は聽取する事に依つて實現するのであります[illegible]しまして續なき發生に[illegible]しであります、故に今後聽取者の増加を希望して止まないのであります、今や工全く成り今日以後臺南放送協會に於て之が經營に任ぜらるるのでありますが、冀はくば放送の使命を充分に發揮し其使命を致さしめられん事を希望する次第であります、ここに歡迎を表しまする之を以て式辭と致します

# 高雄州の警察招魂祭

【高雄電話】高雄州警察招魂祭は一日午前九時より高雄振武館で執行された、修祓、降神、神饌の獻饌あつて野口知事は祭典委員長として祭文を朗讀し、かくて委員長、本田警察部長、警察課長、新聞社代表、官公吏總代、市尹代、市民總代、各方面より玉串奉奠[illegible]

# 臺南の警察官招魂祭擧行
## 一日臺南公園忠魂碑前に

【臺南電話】臺南の警察官招魂祭は既報の通り四月一日午前十時より臺南公園内忠魂碑前祭場にて今川知事祭典委員長以下祭官總代は盛大に擧行された州警務部管内警察職員並官民有志參列の下に定刻修祓の式にはじまり松木齋主は祝詞を奏し今川委員長の祭文朗讀に引續き同委員長始め各代表總代は玉串を捧げて禮拜かくて森厳な裡の下で盛大に祭典を終へ同十一時散會した

# 臺中市内の各學校幼稚園
## 一日から改稱する

【臺中電話】臺中市現在の第一小學校第二小學校の名稱は兒童に對し時に學校そのものに觸るにあるか如く感ぜしめ、又臺中公學校、臺中女子公學校、臺中幼稚園の如きは臺中市公學校或は幼稚園の總括的名稱に誤認さるる惧れあるので臺中市では學校及幼稚園はその所在町名による事とし同町内に二校ある時は他の一校は他の適當な町名を冠する事とし、市協議會及常設學務委員の意見をも徴した所異議なく承認されたので、四月一日からその名稱を次の如く改稱する事となつた

△臺中第一小學校（新）臺中市明治尋常小學校
△臺中第二小學校（新）臺中市新富尋常高等小學校
△臺中公學校（新）臺中市村上公學校
△臺中女子公學校（新）臺中市幸公學校
△旭公學校（新）臺中市旭公學校
△新子脚公學校（新）臺中市新子脚公學校
△臺中幼稚園（新）臺中市明治幼稚園
△花園幼稚園（新）臺中市村上幼稚園

# 東臺灣漫感
## （一）
### ―鈴木（幸）生―

**はしがき**

「臺灣の郷土色」を見、聞くのが目的で出た旅である。臺灣の郷土が生んだ人物、歴史、それらの背景をなす社會相、産業、風物等々、新參者の眼に映じたありの儘の郷土色を、新聞人としての興を通過したものを讀者の前に展示して批判を乞ひたいと云ふのがその眞意である。が此處では差し當り東臺灣だけの素描と、雜文で行き當りばつたりに出かけて行きたい

**車中の一挿話**

前の臺灣警察監督、今の花蓮港警務課長主任中村繁二氏と臺北のロータリアンA氏と、記者……

「もう、野球もつまらなくてね花蓮港へ行つたらゴルフばかりですよ」

と、中村前監督、

「君も、臺々プルの仲間入りをしたんだね」

とA氏

「いや、どう致しまして……花蓮港のリンクでは、會費が月五圓、晝食のライスカレーを加算しても十圓で濟みますからな。それに子供を遊ばせるのには持つて來いだし、どうしてブルどころの騒ぎに……」

中村氏の所謂プロなるの苦心ル少弱しい。

「花蓮港には、今三十五人ばかりの會員がみますが、ホリドしてゐるのは？まづ吉村氏でせう

いや、私などは野球とは違つてこの方はどうも……」

と流石にゴルフでは遜遇する。A氏「臺北ではゴルフの奥さん達から大分不平が出てゐるやうだね、なぜかつて土曜、日曜とも御主人からノクアウトされるし、夜は夜で、麻雀の爲めでグウ〳〵高いびきで寐られちまふと云ふ譯ちやアね」で、閑かな微笑が湧く。

×　×

途中から宜蘭支局長大山一暁氏が乗り込んで來る――
深淵たる東海岸を前に、龜山島の奇觀を眺めながら一暁氏の一句あり

[illegible]にむく〳〵の秋の雲へる　一暁

で、車は蘭陽の都宜蘭へ行つた――この車[illegible]

# 臺中州七年度豫算
# 無條件認可さる
## 臺中市豫算も認可

【臺中電話】臺中州七年度豫算は三十一日付無條件で認可された旨一日總督府から通知に接したので臺中州では同日午後臺中市七年度豫算案につき最後の審議をなした結果これ亦無條件で認可を與へた旨臺中市に通知を發したと

なり御當局では[illegible]と共に去る二月中臺中市協議會を開催し慎重審議中の所四月一日午前十時より同市會議事室に於て會計を開き臺南州より知事代理として三上社會事業主事、能勢同州部長等の參列の下に記念式を擧行したが[illegible]

# 臺南州歸仁庄
## 方委會發會式

臺南州新豐郡歸仁庄では既報の如く先般來方面委員制度準備の準備中の處[illegible]のみに限らず庄内の[illegible]の特徴としては[illegible]一國に行亘るものであると

# 太魯閣峽方面は養蠶の最適地
## 蕃人の副業としても好適であり
## 原蠶紙の理想的製造地

花蓮港廳では昨年來太魯閣峽下タロコ方面の蕃人蠶桑の[illegible]の蠶業指導所の創設によつて非常に好成績を受け昭和六年度の養蠶成績は[illegible]九十三錢に達しこの價格は[illegible]としては彼等の生活程度に[illegible]たものと見え非常に喜ばれてゐるが六年度の成績は春蠶二十七籠[illegible]九錢秋蠶二、[illegible]一、一七八圓三十六錢夏蠶[illegible]三四錢秋蠶二、[illegible]格一[illegible]七九錢秋蠶九九錢[illegible]二三圓一六〇となつてゐる[illegible]花タロコに入山して天然生の桑樹から[illegible]のタロコは指導方法によつて[illegible]一の蠶業を行つてゐる[illegible]なるであらうと豫想されてゐるが原田技師の今回の調査は[illegible]内地各蠶業家が來花して[illegible]するか否かの適否[illegible]

蕃人の養蠶熱が昂まるひいては蕃社の民村をも將來する事となるので當局ではこの際[illegible]を進めてゐる模樣である

# 臺南孔子廟
## 武廟春季祭典

臺南孔子廟の本年春季祭典は來る六日午前十一時より、又武廟祭典は八日午前十一時より執行の豫定で知事祭主として參列の上執行の筈

# 嘉義小公學校
## 本年度入學者

【嘉義電話】嘉義市各小公學校本年度入學式は一日午前八時より一齊に擧行されたが各校の新入學兒童は次の通りである
小學校男百十八、女百十二、計二百三十、四與校、玉川公男二百八十五、[illegible]東門公男二

# 久しい懸案たる安平港口の除砂
## いよ〳〵浚渫船の建造なり
## 今月末より作業著手

[illegible]の浚渫船建造は[illegible]ことになつたが、この浚渫船建造は先般來安平港部に於て[illegible]安平に於ける[illegible]あつたが近く浚渫の取付けに著手し[illegible]四月二十日までに終了の上[illegible]に一日十五立方呎であつて五月末頃ともならばその浚渫一點は[illegible]の水深を維持して發動機船の出入も自由となるべくそれに從つて今後漁船の出入は頻繁となり一段の[illegible]とされてゐる

# 嘉義の夕べ
## 四日JBKから

【嘉義電話】四日の臺南放送局に於ける嘉義の夕べの放送の内容は嘉義小唄、[illegible]の通り決定した長唄都鳥　唄十郎　三味線[illegible]　小力、[illegible]

# 校舍建築にかかつた屏東高等女學校
## 開校は五月末頃

【屏東電話】屏東地方多年の翹望であつた高等女學校は[illegible]商工會議所其他有志の奔走で新年度からその[illegible]に充てる工事も完成は四月中旬であり其他教員の[illegible]等々諸般の準備を進めてゐるので五月末か六月初めには開校出來得る豫定である

# 三人女
## 春を賣る
### お灸二日

【嘉義電話】嘉義郡[illegible]九江氏[illegible]の三女は嘉義市西門町五ノ七二[illegible]にて密淫中三月三十一日午後九時[illegible]派出所員の臨檢により檢擧され[illegible]嘉義署[illegible]の結果拘留各々二日間に處罰された

# 花蓮港の校長異動

【花蓮港電話】花蓮港小公學校中の主なる異動は[illegible]校長坂本茂氏の勇退は[illegible]として[illegible]同氏の後任としては山本[illegible]が任命された

# 人を斬つた無頼漢
## 捕はる

【嘉義電話】嘉義市[illegible]無頼漢[illegible]（ ）外三名は昨六年十二月十四日午後七時頃[illegible]嘉義公會堂前に於て[illegible]を振るひ[illegible]町三の二[illegible]に傷害を加へ[illegible]し今日迄所在を晦してゐたが、三月卅一日午前九時頃右三名の内[illegible]眞弓及び[illegible]もの[illegible]嘉義に舞ひ戻り自宅に潜伏中嘉義署の張込中に逮捕された

# 羅東郡守の歡送迎會
## 一日公會堂に

【宜蘭電話】一日正午より羅東公會堂に於て[illegible]郡守の歡送迎會が催された[illegible]林所長、[illegible]長佐藤[illegible]、羅東郡[illegible]百餘名先づ[illegible]歡送の挨拶に對し[illegible]の謝辭があつて最後に本多[illegible]氏の發聲で萬歳三唱の後[illegible]午後二時散會した

# 四十數圓を拾つて猫ばばを極む
## 太い支那人の仕業

【臺南電話】支那人である臺南市西門町一ノ一[illegible]（三一）が近く[illegible]知人に話してたのを[illegible]の[illegible]五十圓入の[illegible]を拾つたもので[illegible]四十三圓の現金があり[illegible]らうとしたものと判明した[illegible]署へ申出でられたしと

# 高雄州の總督訓辭傳達

【高雄電話】高雄州廳では一日午後一時から全職員會議室に參集、野口知事から南總督の訓示を傳達した

# 水喧嘩から恨みの放火
## 大事に至らず消す

【臺中電話】去る三月二十七日夜九時過ぎ[illegible]林務補[illegible]の牛小屋より發火し直に[illegible]したので何れも直ちに消火せしめたが[illegible]林務課員で[illegible]に調べた所放火の[illegible]に用ひた[illegible]

# 臺中州の招魂祭
## 式後奉納試合擧行

【臺中電話】臺中州警務部は一日午前九時から臺中公園内彰忠碑前の廣場に於て警察招魂祭を執行し警務部員大山[illegible]以下部員一同着席終ると神官の修祓について[illegible]あり竹下知事の祭文朗讀其他[illegible]各[illegible]同の拜禮あつて式を閉ぢ午後は武德殿において奉納武道試合があつた

# 花蓮港ニュース

◇【花蓮港電話】花蓮港小學校の新築工事も[illegible]で着々進捗したので[illegible]十五日移轉を行ふ豫定である

◇【花蓮港電話】先月初旬から交通禁止をなして補修工事中であつた三棧橋は全部の修繕終り三十一日から交通禁止を解除し

◇【花蓮港電話】花蓮港廳主催で[illegible]の[illegible]式は一日午後七時から花岡山で[illegible]に公開すると

◇【花蓮港電話】東部境地[illegible]のため來花した第一[illegible]田中佐以下二十七名の一行は[illegible]

◇【花蓮港電話】[illegible]ら同地で行はれるので警務課長代理として[illegible]

# 基隆夜話

本年のトップを切つて[illegible]觀光船レゾリュート號が三十日基隆に入つたが、この船の船長[illegible]よく怒鳴り飛ばされるさうだ[illegible]るとモーターで[illegible]さうとせぬ▲さあ上つて下さいと云ふので近寄つて見ると[illegible]いて階段子を[illegible]つて來いとある、[illegible]おつかなびつくり上りはすが多くどうも[illegible]

[illegible]たか忘れたがまあこの[illegible]て來いと云ふのを藤木氏[illegible]つて大隊一番[illegible]か！とやつつけてとうとうタラップを卸させた、思ひ出しても小氣味がよかつたが今はもうこんな氣骨のある人はゐない▲觀光船も[illegible]年の[illegible]しても市民も[illegible]

[illegible]居ない[illegible]去年の様に[illegible]が商人は何んとか[illegible]して新しい[illegible]を出してほしいものだ、それに[illegible]内地人の内儀さん達がぼかんと見とれてゐるところへ船から小錢を投げる、[illegible]同が拾ひまはる、中にはビール瓶の[illegible]ある者が[illegible]ひもいよ〳〵三十一日から[illegible]▲[illegible]


# 恩給
利子月一分二厘五毛より　四年一期分迄
臺北市大正町一丁目　有信社出張所

內科、外科、產婦人科
齒科、レントゲン科
嘉義市榮町通り　醫學博士　前田[illegible]
嘉義同生病院
電話一〇六番

他の藥店に販賣を許さず
有田ドラッグ專賣所
有田音松謹製を御買取あれ
台北市本町二丁目　有田ドラッグ專賣所
台北　新起町三　台中　榮町四
台北　大平町三　嘉義　驛前
基隆　哨船頭　台南　錦町一
宜蘭　街南門　高雄　山下町
新竹　東門市場通

有田ドラッグ

ニセ藥　を賣る者あり

完全　梅毒驅毒療法
ヨコネカンソは切らずに治る
股間に出來るヨコネを[illegible]
本舗　大阪内本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通三
「有田ドラッグ」「有田音松謹製」
この文字無きものはニセ物なり

有田音松謹製
りん病　ばい毒
百圓進呈
請合藥
英米獨佛醫科大學病院
帝國大學醫科大學病院

だまされるな
新薬や新發見の宣傳に
淋病と[illegible]
淋病と梅毒の併發に[illegible]

# ラヂオ欄

## けふの番組 J.F.A.K 四月二日（土）

### 午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△信仰の價値は寺や教會を離れてはありません

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△蓮根の梅肉和へ△三色辛子和へ

### 午後の部

【一二・〇〇】日用品小賣值段（臺北西門市場）（臺南市場）發表

【一二・五九】正午の時報△氣象通報（臺北測候所發表）

【〇・一〇】放送局通信ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）清元「道行浮瑠鴎」（お染）淨瑠璃 延壽太夫、三味線 清元榮壽太夫

臺南放送局開局記念放送

【六・〇〇】子供の時間（臺南）△第二日（高雄の夕）△唱歌劇「光の宮」高雄第一小學校 草野高子外十四名△獨唱 高雄第二小學校 岡崎小夜子「一、女馬子唄 二、花嫁人形」△獨唱 高雄第一公學校 郭氏阿貴外廿九名「一、花のおつかひ 二、月夜の畑」△童話「あわて蛙」高雄第二公學校 金燈△獨唱 高雄第三公學校 林氏春色△童話「一、月にうかれて 二、こつこ烈」△童話「龍の岩屋」高雄第三公學校 成木

【六・三〇】記念講演（臺南）△我等の高雄 高雄市尹 今井昌治△港の都市 中村一造

【七・〇〇】謠曲（觀世流）（臺南）伊藤六三△祝言小謠（西王母）△田村

【七・三〇】ピアノ獨奏（臺南）△銀波、作品三十九（ワイマン作曲）中村春子

【七・四〇】ヴァイオリン獨奏（臺南）△ジョスランの子守唄（ゴダール作曲）△牧場の子供、作品一三四ノ二（ケラーベラ作曲）獨奏 小竹長子、伴奏 小豆澤利之助

### 夜間演藝

【七・五〇】正調追分節（臺南）△高雄情緒 唄 小關曉風、尺八 黑田雄山△君が代 唄 山下岳浪、尺八 黑田雄山

【八・一〇】小唄（臺南）夜の家ノ太郎、御園千代、君太郎、こと、君丸、花香、艶香、三味線 高雄美妓

【八・四〇】民謠（臺南）「高雄民謠」

【八・五〇】長唄（臺南）鶴龜 高雄美妓總出演

【九・二〇】時報△氣象通報△ラヂオ・レヴュウ「高雄情緒」△臺北測候所發表△放送局編輯ニュース△今日ニュース△公示事項△明日のプログラム發表

〈我等の高雄〉を説く 今井市尹

〈港の都市〉を説く 中村一造氏

## 正調追分 【午後七時五十分】

### 高雄情緒 唄 小關曉風 尺八 黑田雄山

### 君ケ代 唄 山下岳浪 尺八 黑田雄山

南の港、新興の高雄を代表して出演する斯界の名手、小關曉風氏と山下岳浪氏、尺八は黑田雄山氏である、黑田氏は上田流の名手である

（歌詞）

—高雄情緒—

（前唄）山は翠に港は明れる 街のやうな 寝後の岬や西子灣

（本唄）陽おろしを追手に受けて 沖は風だよ、眞帆片帆

（二上り）歌後の限を 灯ともる頃を 南支南洋や、内地航 出船入船、西通ひ

（後唄）黄金波間を三味の音洩れて 月の港の眼はしさ 小唄流して囃る舟

—君が代—

（前唄）君が御代こそ千代萬代に、限りなく 瑞果樹に榮え行く とこよに苔むす巌と共に 揺ぎ無き代ぞ、目出度けれ

（本唄）枝もならさぬ、我大御代は 四海静かに、波もなし

（送り唄）仰ぐ御空に、照る日は一つ 菊の御紋も只一つ

## ピアノ獨奏【午後七時三十分】

### 中村春子

### —銀波— 作品三九（ワイマン作曲）

中村春子さんは、高雄民間の代表者である中村一造氏の令嬢で、北の都の女學校出身の才媛、同校でみつちり仕込まれた方です。曲はドイツ、ワイマンと云ふ人の作で、非常によく知られてゐるもので、ゆかしきあでやかな曲、月に照らされて、岸に打ちよせる銀の波の調べです

### 今日の子供の時間【午後六時】

今日は高雄の夕べで、子供の時間も高雄の小公學校の生徒さん達で、小學校は第一の唱歌劇、第二の獨唱、公學校の方では、第一から獨唱、第二から童話、第三から獨唱、童話です

▲唱歌劇「光の宮」 高雄第一小學校の五年男女草野高子さん外十四名の出演です

▲獨唱 高雄第二小學校の高等二年の岡崎小夜子さん、トテモ美はしい聲を持つてゐられる方です

一、女馬子唄（歌詞省略）

二、花嫁人形（蕗谷虹兒作詞 杉山はせを作曲）

【歌詞】

きんらんどんすの帶しめながら 花嫁御寮はなぜ泣くのだらう

文金島田に髮結ひながら 花嫁御寮はなぜ泣くのだらう

あねさんごつこの花嫁人形は 赤い鹿の子の振袖着てる

泣けば鹿の子のたもとが切れる 涙で鹿の子の赤い紅にじむ

泣くに泣かれぬ花嫁人形は 赤い鹿の子の千代紙衣裳

▲獨唱 高雄第一公學校の二年郭氏阿貴さん外二十九名

一、雀のお使（野口雨情作詞 藤井清水作曲）

【歌詞】

雀の使ひがまゐりました 雀の使ひがまゐりました

どこから使ひがまゐりました 雀の宿からまゐりました

お土産とどけにまゐりました

二、月夜の畑（歌詞省略）

▲童話「あはて蛙」 高雄第二公學校の六年生の陳金燈君の鮮やかな國語の童話です

▲獨唱 これは高雄第三公學校の五年林氏春色さん

一、月にうかれて（歌詞省略）

二、こつこ烈（歌詞省略）

▲童話「龍の岩屋」 高雄第三公學校の六年生の黄成木君の童話です

## 清元【午後零時二十分 レコード演奏】

### 道行浮瑠鴎（お染）

淨瑠璃…清元延壽太夫

三味線…清元榮壽太夫

此の曲は文政八年十一月江戸中村座の顔見世狂言「鬼櫓根元姿」の二番目序幕に上演された淨瑠璃「道行浮瑠鴎」で名代娘の油屋お染と丁稚の久松が心中しやうとする所へ、お猿萬歳、百萬年をお猿に扮せてそれとなく意見をするといふ筋で作曲者は齋兵衛であらうと云はれる清元中の名曲である

淨瑠璃は近代の名人、宗家五代延壽太夫で節は洒に古格に從し、いよいよその藝は神に入り、艶麗極まりない音節は正に斯界の至寶であらう

## ヴァイオリン獨奏【午後七時四十分】

獨奏 小竹長子

ピアノ伴奏 小豆澤利之助

一、ジョスリンの子守唄（ゴダール作曲）

二、牧場の子供、作品一三四の二（ケラーベラ作曲）

小竹長子夫人は十二三年前に臺北第一高等女學校を出られた方で在學當時から、同校の張瑞璇先生の指導を受けられた熱心な弟子で、高雄でもヴァイオリンの研究もしてゐられたし、又高雄で管絃樂團が組織された時には、第一ヴァイオリンを受持たれた方です、現在は高雄高等女學校の小唄…

澤先生です

第一曲のジョスリンの子守唄はゴダール作曲の同名の歌劇の中の獨唱で本來はオペラ物なのであるが、今は餘りにも美しい旋律によつて獨立した曲として歌はれてゐる、元はバリトンの獨唱曲であるが、ソプラノ等でもよく歌はれるし、又器樂の獨奏曲としても演奏されてゐるものである

第二曲のケラーベラ作曲の…の子供に、ハンガリーの…

## 民謠（午後八時四十分）

▼高雄民謠

【歌詞】

## 小唄（午後八時五十分）

▼高雄小唄

【歌詞】

一、月の名所で その名も高雄 歌に詠になる よい港 イイトコ〜ヨツテキナ

二、招く船の 灯もしめやかに 神は時化だよ ネーあなた イイトコ〜ヨツテキナ

三、今宵一夜で 話はつきぬ あすは出船さ 延ばしやんせ イイトコ〜ヨツテキナ

四、つきぬ名残の 夢ほのぼのと 曙ら聲の 榮町 イイトコ〜ヨノテキナ

## 長唄【午後八時十分】

### 鶴龜

高雄美妓總出演

## 謠曲【午後七時】

觀世流

伊藤六三

一、祝言小謠（西王母）

二、田村

伊藤六三氏は謠曲家として南部に聞えてゐる人で、東京能樂協會會員である

▽祝言小謠（西王母）

これはお目出度い時によく謠はれるもので、金春禪竹の作と評はれてゐる謠曲は、支那漢帝の仙女西王母といふ仙女が天降り、三千年に一度花咲き實を結ぶと云ふ桃樹を君に捧げ、舞を舞つて御代を祝ふのである。内容は極めて簡單であるが、西王母が謠曲の中心となるだけを撰べて謠ひ…

▽田村

唄 花香 艶香

唄 君丸

唄 喜園家 君太郎

唄 夜の家ノ太郎

## ラヂオ・レヴュウ【午後九時】

▼高雄情緒

### 今日の家庭百科問答【午前九時三十分】

### 料理獻立【午前十時】

▲蓮根の梅肉和へ 材料（五人前）蓮根、梅、生姜、龍眼肉、砂糖

▲三色辛子和へ 材料 蒟蒻二個、…


じんぞう病の療法

腎臓炎にて身體浮き腫れ小便蛋白質排泄し如何程の慢性も効能偉大…て御困りの方はすぐ御申込あれ詳細なる説明書送呈す

兵庫縣明石市樽屋町 柴田天龍堂

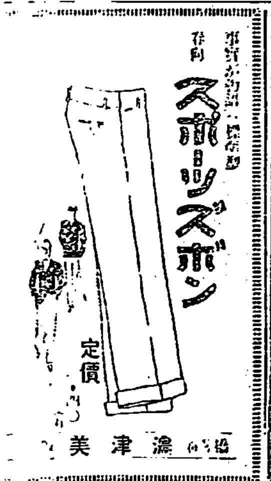
金儲の大王 ハッピー

多言不要 特價ニテ提供ス 米菓子機 特約店募集 下田製作所

臺灣高等豫備校

四月十四日開講 午前 高等受驗科 午后 英數專攻科 夜間 高等受驗科

製図用 青寫眞感光紙




面膚髮之

◎ミツワ石鹸

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」（同品見付大陽印）細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂純正雪文也、我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尚黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹸 不唯稱謂化學上純正雪文、尚具備有左列諸性狀。

一、確有温雅芳香。

一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底碎。

一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之慮。

實於各家庭、浴室用、化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

◎ミツワ石鹸有德用大形 三塊匣、六塊匣、一打匣三種

トモヱ石鹸 ミツワ白粉 ミツワ家庭藥 ミツワ歯磨 ミツワ椿油 肝油ドロップス ミツワ藥用葡萄酒 ミツワ純良葡萄酒

發賣元 ◎（登録商號） 丸見屋商店

藥劑・浴養料・石鹸・香粧品・小間物問屋 東京・兩國 振替口座東京七一〇番 電話浪花代表番號（67）一四〇〇 一四〇四 一六三 一八〇

對台灣處均以格外勉強從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

張 合名會社 德昌商行 臺北市入船町一丁目 電話一一三九番 振替台灣一一六五番 電略（トク）又は（ト）

# 多收穫記錄保持者の 進んだ農事經驗談（三）

## 坪當り八十株の密植を勵行

### 新竹州下の篤農家 賴得鳳氏

【密植】元來臺灣は人口の割合から耕地面積が比較的廣いので農民が昔から粗放に作らうと云ふ風で、一定面の土地を出來るだけ集約に利用する觀念が極めて薄く、現在我々が方々を歩いて見る時未だ水田や畑は勿論山林や荒地に至るまで之を出來るだけ立體的に利用したものを見受けられないことを殘念に思ふ次第である、斯樣な狀態であるから水田の栽培も出來るだけ密植しやうとする考へが更にないので、ある近年當局がいろいろの機會に之を宣傳した結果著しく農民の智識も從來に比し或る程度まで進步してゐる樣であるが、然し全體から見て僅かに小部分の農民にされてゐる所のみ普及してゐるに過ぎず其他は尚一段の苦心を要することと思はれる、私の家は數年前から密植を勵行し一坪當り八十株を超過してゐる、人を雇つてやらせるのは[illegible]困難で苦力も[illegible]だなど云つて大變嫌つてゐたが私の密植は株數を增すばかりでなく一株一株確實に植ゑてゐる、密植除草にも便利だし收穫にも好影響があると思つてゐる又肥料のない百姓は肥料を比較して成績を云爲するが昔々の目的は一株でなく一定の面積から澤山收穫する事にあり、密植に伴ふ本數の加減と肥料の增加を考へずして偶々收穫が劣る時直ちに密植を非難するものも相當あるが之は何れも農耕上の知識を缺く爲で密植を無暗に行ふ場合之に關聯する種々の條件を納得せしむる事は極めて緊要である

【除草】從來本島人間には中耕と云ふ事を少しも考へて居らぬ、唯草を取ればいいと云ふのでなく、私は寧ろ中耕を目的として除草を從とする事が合理的でないかと思ふ、今迄二回の除草が慣例としてゐるが中耕の必要を認むるなら必ず回數の少い事を知るだらうと思ふ、私は昭和四年から三回の中耕除草を行つてゐるが結果は非常に好く費用も却つて二回位の差である、三回除草は土壤が軟かいのと草が少いので能率が上り又三回除草の場合稗拔きが相當行はれるので後日稗拔の手數が省かれ却つて利益となる、三回除草の場合は第一回を早めて移植後に雜草の芽が出る頃やるので草は殆んど全滅され二回、三回が樂になる是非之は勵行したいものである

【灌漑】灌漑水は非常に無駄になり勝ちであるのに、之が除去は非常な誤りである、之か當を得ない場合は稻の發育に非常な惡影響を與へるのである如何に稻は水が好きであると云つても時々排水しなければ土壤に溫度を與へる事が出來ない又水田內に餘り多くの水を入れると水が比較的冷いので之が稻の生育に惡影響を及ぼすものであるから注意を願ひたい

【稗拔】我々が作つてゐる米は自分が食べるのと人に賣るのと二種類ある、人に賣るのは一つの商品である以上買ふ立場にある者は成るべく綺麗で品質の好いものを求むる事は人情であつて我々は須らく臺灣米の聲價と云ふ大局を考へて出來るだけ聲價を落す稗や[illegible]を除くことが肝要である稗が繁茂する爲に稻の收穫にも非常に惡影響を與へるので米の品質改良及收量增進といふ二つの使命の下に徹底的に之が除去が勵行されん事を希望する

# 第十六回全島實業大會開かる

## 嘉義商工會、同商業協會主催で 一、二、三兩日嘉義公會堂に開催

第十六回全島實業大會は嘉義商工會及同商業協會合同主催にて一、二、三兩日各午前九時より嘉義公會堂に開催せらるるが第一日には委員會を第二日には大會を各午前、午後に亘り開會の筈にて兩日の附帶行事並に各地よりの出席代表者、提案等は次の通りである

**代表委員會**

二日午前九時開會、正午嘉義市尹招待の午餐會、午後一時より委員會續開、午後六時臺南州知事招待の晩餐會

**大會**

三日午前九時開會、午後一時續開、記念撮影、吳鳳廟參拜、營林所工場、農事試驗場視察（自動車乘用）

**懇親會**

三日午後六時半より公會堂にて大會出席者の大懇親會開催

**視察日程**

第一班　四日阿里山視察（阿里山一泊、會費十三圓）

第二班　同日烏山頭視察（希望に依り關子嶺溫泉又は赤子山驛に案內、會費三圓）

**各地よりの提案**

一、本島[illegible]總督府[illegible]の件（臺北實業會）
一、[illegible]法及[illegible]法の施行促進方建議の件（臺北商工會）
一、[illegible]其他に依る工事企興直營工事の請負制度[illegible]の件（臺北商工會）
一、[illegible]法改正の件（臺灣土木[illegible]協會）
一、木材合行列車に三等寢臺車連結方建議の件
一、全島實業大會開催方法の件（屛東商工會）
一、全島實業大會開催地は總督府所在地に決定の件（嘉義實業協會）
一、臺北に全島實業聯合會設置の件
一、保險會社の島內貸付獎勵方建議の件（基隆公益社）
一、本島商工業の發展と經濟力の獨立を期する爲め國防上の見地より少くとも一個師團以上の軍隊を增設せられんことを要望の件（新竹商工會）
一、蕃地開發促進の件（大溪商工會）
一、自動車運轉手免許狀全島共通せしむる様要望の件
一、歐米航路命令船寄港、高雄寄港方請願の件（臺中商工協會）
一、臺灣拓殖株式會社創立促進要望の件
一、縱貫道路完成上濁水溪架橋工事促進方再度建議の件（北斗實業協會）
一、本島海岸地方に防風林創設方建議の件
一、海運に關する[illegible]法[illegible]設方請願の件（臺南商工會）
一、中南部鐵道貨物運賃[illegible]低減方建議の件（朴子商工會）
一、全島實業大會決議事項の實施方請願の件（宜蘭商工會）
一、南方[illegible]制度施行請願の件（[illegible]商工會）
一、內臺航空[illegible]施方の件
一、內臺間無線電話開設促進の件（臺中實業協會）
一、無盡會社設立許可方針緩和方要望の件（嘉義商工會）
一、阿里山國立公園設定方建議の件（嘉義商工會、同商業協會共同）
一、輸出入[illegible]税撤廢方[illegible]の件（全島[illegible]）
一、滿洲國へ實業視察團派遣方建議の件（嘉義商業協會）

**代表委員**

五十嵐五郎、陳[illegible]太郎、明比實平、藩[illegible]（基隆公益社）後宮信太郎、木村泰治、三卷俊夫、屋加彥太郎、荒[illegible]治郎（臺北商工會）中辻喜次郎、吉岡喜次郎、吉岡德松、村井房吉、大瀨甚太郎（臺北實業會）小宮山德太郎、井田照輝八、何朝宗、許阿田、陳榮基（臺灣運送業組合）[illegible]江畊三郎、吉村道則、陳[illegible]、張[illegible]（臺灣土木建築協會）砂田[illegible]、黃[illegible]、[illegible]（[illegible]商工會）[illegible]、[illegible]、許廷[illegible]、[illegible]、[illegible]、高島鈴三郎（臺南商工會）坂本[illegible]、二瓶源五、川崎勤次、平井[illegible]（臺中實業協會）林[illegible]、林金福（臺中商工協會）山下謹太郎、張[illegible]元、楠[illegible]介（[illegible]）[illegible]田、施[illegible]（[illegible]）林[illegible]、[illegible]、林成來、王[illegible]（北斗實業協會）陳[illegible]、[illegible]、[illegible]（二林實業協會）陳宗傳、黃耕、[illegible]（[illegible]）[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]（嘉義商工會）[illegible]、江[illegible]、[illegible]（[illegible]）吉田[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]、[illegible]、伊藤[illegible]、[illegible]（[illegible]）清水[illegible]、[illegible]（宜蘭商工會）[illegible]、[illegible]（新竹商工會）[illegible]、黃[illegible]（[illegible]）[illegible]、[illegible]（[illegible]商工會）[illegible]（屛東商工會）[illegible]、[illegible]、[illegible]（[illegible]）

## 實業大會と臺北側出席者

### 土木協會は三名

全島實業大會には臺灣土木建築協會から三團體を提出することになつてゐるが、出席委員は古賀[illegible]、浦田[illegible]太郎、白畑[illegible]の三氏で何れも一日夜行にて嘉義に向つた、尚臺北商工會の後宮信太郎、三卷俊夫、木村泰治、屋加彥太郎、近藤[illegible]郎諸氏、實業會の中辻喜次郎、村井房吉、藤岡[illegible]吉諸氏は一日午後一時二十分臺北發下り列車にて永井德治、大瀨甚太郎諸氏は一日夜行にて嘉義に向つた、尚實業會の委員吉岡喜次郎、吉岡德松兩氏は差支の爲め出席を見合すことになつた

## 殖產局長

### 實業大會へ

全島實業大會は二、三兩日に亘り嘉義市において開催されるので總督府から殖產局長、商工課長も列席することとなり中山商工課長は一日午前八時半臺北驛發の急行で出發し殖產局長は[illegible]三日午前八時三十分臺北驛發の急行で出發大會において恒例により施策方針に關する演說をなし來る四日午後三時五十五分臺北驛着列車で歸北の筈、尚前原局長は一日午後兩田硏究局長を招き實業大會の順要其他を聽取し大會に對しては祝電を發することとなつた

# 國際減糖協定で我糖界も安定せん

## 武智糖業聯合會會長談

【東京支局特電一日發】國際砂糖減產協定成立說に對し武智糖業聯合會會長は大要左の如く語つた

まだしつかりしたことは承知してゐないが恐らく昨年玖馬のチャドボン氏の斡旋による所謂チャドボン協定は採擇を必要したものでないため世界の糖價を回復せしむる力に乏しかつたが今回のはその缺點を補ひ減產に力を入れるから世界糖價も

**必然好影響**を受けるであらうし又糖價低落に際して非常に不安全確帶であつた我國も今度は大いに好影響を受け我糖業界安定の時期が來るであらう

# 國際勞働總會で社會保險を諮問

## 癈疾、養老、寡婦孤兒保險の事項

四月下旬瑞西國ゼネバに於いて第十六回國際勞働總會が開かれる事となつたがその議題の一として「癈疾、老年、及寡婦、孤兒保險問題」が諮問せられるのであるが之等の諮問事項は左の如くである
一、被保險者の範圍
一、養老年金
一、癈疾年金
一、寡婦孤兒その他の遺族に對する年金
一、現物給付
一、年金受給權利の喪失停止及消滅
一、財源
一、管理組織
一、紛爭の解決
一、外國人の地位
一、年金受給權利と國外移住
一、移住者が取得の中途にある年金受給權利の維持

# 東京米穀取引所

## 銘柄別淸算取引初立會

【東京一日發電通】東京米穀取引所の新設可銘柄別淸算取引初立會は一日午前九時五分から立會開始の披露祝辭等があつて開始、寄付は山形四十本五月未（？）　一四圓六十錢で[illegible]　[illegible]の[illegible]

# 米界漫言

## 人氣惡化し 爲替落調

【神戶一日發電通】昨夜來下向大人氣で軟化した爲替相場は今朝入出米は五十仙方反落を見たが入氣[illegible]

各地期米の新市發會は五、六十錢方上鞘に豫想されたが案外人氣は弱い、殊にシャム白米が關稅外に輸入されることになつたのを嫌つて四十四下鞘に生れ後場では更に低落を示した▲臺灣限定としてはどうしても不足になるのが數字の上では明であるから外米輸入をやらうと云ふ譯であらう▲が實際に於ては今年は食ひ延ばしがとても多い從つて端境時に於ては想像以上の數字を示すであらうとやらうと云ふ[illegible]

或る玄人筋は見てゐる▲豐作は間なし凶作に間なしで、今年のやうな凶作の時には相場その他は[illegible]にきまつてゐるが▲一方では決して甘く行くまい▲從來、九段も在庫潮かう諸地がいやに買煽つてゐたが終に瓦を米を呼んで在庫は增加し、限定の如く崩落してしまつた▲新路商會、鮮米やらシャム米やらを賴んで人何かしらやらなければならないのが弁（？）根君の性分

文化惡化し朝は買三十二弗四分三買三十二弗八分七と三弗立ち同ぐ正午には買三十二弗二分一買三十二弗八分五厘へで人氣は買手控へに傾いて落調を示してゐる

# 香港の貿易に排日貨の大影響

## 輸出入共に最近の記錄

香港の對米輸出入額は計表によると二月中における輸入額は一九三〇年九月以來初めて見る最低の五千四百二十萬ドルで輸出は一九三〇年八月以來最低の三千七百萬ドルとなつてゐる、昨年同期に比し輸入は四百四十萬ドルを減じ輸出は七十萬ドルの減少を示してゐる、右輸出入額減少の根源は排日貨運動にあり減少の理由が支那人の日貨排斥によるものであることは云ふ迄もない

即ち昨年二月のそれに比較して本年二月日本からの輸入は四百八十六萬三千五百九十七ドルに對し僅かに百三十九萬四千ドルとなつてゐるのを見ても明瞭である、また三分の一位の減少であらうと假定されてゐた日本への輸出額も昨年二月の三百三十萬八千五百五十四ドルに比し本年は百九萬四千八百ドルといふ三分の一以下に激減してゐる（香港にて大阪生）

# シャム白米を本島へ直輸入

## 十日に二千噸月末二千噸

**內地米**の代用として內地人向白米に秋頃から臺灣米以外渡九割五分を見て若干量內地米を需要するが在來米が各地騰貴の爲輸入さるる、台中の米穀商會では價格制規外なるシャム白米を本島に輸入することとなり二千噸は四月十日に臺北地に直接基隆に入港する筈で引續き今月末に二千噸入船することになつてゐるが、輸入價格は現在發表されてゐないが現行關稅二圓を入れて六圓に近く之は白米で味も良く在來米より

**割安で**あるから相當歡迎さるるものとみられてゐる、一般外米の本島輸入は未だ許可されてゐないが近くその許可と共に關稅が、半額一圓に低減されると蓬萊米三、ドン米も輸入されシャム米の輸入も一層有利となり在來米の相場を調節する力は相當認められるものと觀測されてゐる

**許可が**遲れると在來米の出期間である五月下旬迄に入ト五十日程より無いので輸入米の入荷は少なくて出來ないものとされ嗣業外のシャム米が獨り福を利かすやうなことにならしめんとも見られてゐる

# 臺灣鳳梨共販第一回總會開催

## 多少紛糾の末原案可決

【高雄電話】臺灣鳳梨共販會社第一回總會は三十一日午後一時鳳梨會館で開催、財產目錄、貸借對照表其他何れも異議なく原案に決定したが

**定款の**變更即ち本會社定款の變更及役員の報酬並に解任退職慰勞金に就て紛議を醸したが木島人側の株主ふの作について本島人側の株主の多くは商法によつて設立された營利會社がかかる條項によつて拘束を受くる必要はない會社が取締る上において他にいくらも方法がある、くはないかこの條項が適用されたとへば株主の總意によつて當選した取役も若し總督府の

**同意を**得なかつた場合には當然の效果がないことになるのであつて何んでもない事になるのと同一で甚だ不都合であるのみかこの種の條項によつて自縄自縛に陥つた會社のあることは其の例に乏しからぬとて極力反對意見を述べたが內地人側は會社は鳳梨缶詰同業組合が同業組合法にしばられて

**積極的**に事業の經營が出來ぬので其の出來ぬ事業を會社が經營するのであるから會社は鳳梨同業組合の延長と看做すべき即ち特殊會社であるが故にかかる條項を設くる必要があるのみでなく他の特殊會社にはかかる條項が定款に規定されてゐる、しかもこの定款變更は總督府の要望に從つたものであるから

**會社は**これを設けなければならぬと主張し前々[illegible]對して[illegible]なる[illegible]の[illegible]

# 上海の支那商人一日から營業を開始

## 日本との取引好影響は望薄

【大阪一日發本社特電】上海の支那側商人は來る四月一日から從來取止めて平常通り營業を開始することになつてゐるが三十日商業團體代表は

**工部局**總裁を訪問し開店につき抗日團體の圧迫を嚴重取締られるやう陳情した今の所從來を止めても更に角營業を開始し得るものは市中の小賣商人のみで大口の商取引殊に貿易商は[illegible]行や

方面の

**相手方**とする邦人銀行と支那商人との取引は此の二、三日相當行はれ初めたが之も殆んど現狀の見込は立たない狀勢である

現狀は自衞上極度に信用を收縮し現狀の將出を制限してゐるから急に常態に復することは不可能だらうと云はれてゐる又上海市場に於ける爲替取引は常時の約四分の一に收縮されて居り外人ブローカーは思はれず、それにまだ充分に市場恐慌の危險が孕まれてゐる當分日本との取引には殆んど好影響を期待出來ない狀態である

**一齊に**常態に復するといふことは

現實の商取引に基礎を置くもので一圓ななる投機と見られてゐる面なく四月一日から關稅が倍額に引上げられる砂糖の見越輸入は近來かなり盛んに行はれて居り滅・補油、棉實粕等日本のみを顧客とする支那商人は種々な名目の下に引續き少しづつ仕出されてゐる要するに上海の開市は現在の陰性な人氣を幾分明くするかも知れないが此のために凡ゆる經濟機關か

# 近海傭船料は低落

## 併しロシアの需要も多く 前途は樂觀さる

【大阪一日發本社特電】傭船は關係不況の爲め最近時局關係に入船腹需要で低[illegible]化し傭船界は一時局を見せてゐるが

**時局の平靜**化により約三十二萬噸の船舶が再び市場に現れて來たので市況は一時軟化し傭船料は重量噸一圓七十五錢した大型船が一圓五十錢に二圓四十錢內外に低落し從つて運賃も一圓三十錢の見當に[illegible]

**石炭若濱が**[illegible]の九十錢から七十錢に何れも崩落し時局關係の滿洲特產大連積五十四錢から四十四錢乃至百二十四錢から七十錢に何れも崩落し時局景氣は全く消失したしかし北洋漁業の出漁期を控へて露國農漁西北の需要船舶が卅五萬噸乃至四十萬噸と推算され露國農漁需要の分が約三十萬噸合作會社の需要の分が約三十萬噸の引合が開始されてゐるのみならず三井、山下、大同等の大手筋では外米輸送に注目し低に手配中であ

**日魯を中心**とし北洋漁業への[illegible]

# 內地米穀市場の臺灣米に對する希望

米穀檢査所技手齋藤大氏は先般來內地米穀市場視察の爲め出張中であるが氏の通信によれば內地米に對する大阪方面に於ける貿易商の意見及び希望左の如し

一、部別制に對しては大した異議なし
二、新竹州下の蓬萊米は甚しく惡く之に改良を要する點あり
三、乾燥調製に向上の跡顯然として喜ばし
四、乾燥は比上せば益々改良する必要あり
五、調製中北部臺北米に[illegible]の混入少きは喜ばしきも中南方面多し
六、調製向上し居るも土砂の混入あるは至に惜し申すべし
七、湖北前の吉祥價を一圓遲割
八、昨今北部產米に碎米の混入多く目下精米業者に困し居り
九、ゴム摺多く出廻るので依頼する砕米を嫌ひ精米業者に對し今年は不足のため蓬萊米を[illegible]とする向あり
一〇、南部長期の二等品は評判よく目下三等に比すべし
一一、西螺米は北部米と同格の如く見居るが如し
一二、北斗區長稲は同州下の[illegible]に比して只在自丁の上稍にあり

**魚類卸相場表**（一日）

| 魚名 | 最高 | 最低 | 平均 |
|---|---|---|---|
| マ グ ロ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| カ ジ キ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鯛（シビ） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| カ ツ ヲ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大 ガ ラ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ア ジ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ボ ラ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ブ リ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 車 エ ビ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中 エ ビ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 小 エ ビ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 除 內 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

# 大受米

## 凭れが安値の因

【東京一日發電通】本日前場の各地期米は一齊に崩落を演じたが之は東京市場で先月末大受米せる[illegible]商筋伊東の受米資金調達難から伊東の悲觀賣物が現はれたので東京市場は一心に崩落したものである

臺中米價（一日）蓬萊米三等一期八、四〇錢、二期九、二〇錢、九圓九、一〇錢、在來米一二、〇五錢、[illegible]米一六五錢（臺中電話）

夏場接近につれ滿洲大[illegible]、[illegible]不況が著しく深刻にして南[illegible]案外に[illegible]されてゐる

# 花蓮港木材會社

## 內地移入材と對抗

花蓮港木材會社では昨年九月から內地移入材を地元產で驅逐する目的であつたが之は主として內地移入材を地元產で驅逐する目的であつたがこれは主として[illegible]されてゐる有樣であるが會社としては約半數に達すれば好い位の見透しらしいが內地材と同値で提供しつつあつたところ商大需要して現在は才當り十錢から十二錢約一割安に賣つてゐるが漸次內地移入材との開きが擴大するにつれて之を完全に防止することなれば約年十萬圓は販賣できるので前途は有望視されてゐる

# セメントの增產

## 臨時に各月二分つつ 對滿積出し比率の一部變更

【大阪一日發本社特電】セメント聯合會は三十日限常委員會及び全委員會を開き臨時增產問題を協議の結果本年四、五月における減產率は既定五割二分をそのままとして現下の出荷狀況に鑑み臨時に各月二分の增産を行ふことに決定直に臨時總會を開き商工省の諮問事項たる

**製鐵所**との協調案及び各國セメント加盟に關する件別統制會は總會後會合して對滿洲輸出比率の一部變更を行つた

# 商況

## 米　一日

**臺米相場**　基隆貨車乘渡値段　前日對比

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一期在來米 | 北部 | 九〇〇 | なし |
| 二期蓬萊米 | 北部 | 九〇〇 | なし |
| 二期蓬萊米 | 中部 | 九〇〇 | なし |
| 一期蓬萊米 | 南部 | [illegible] | なし |
| 二期九號米 | 中部 | 九〇錢 | 安 |
| 長粒米 | 南部 | 七二五錢 | 安 |

**正米市場**　公定相場　出來高

| | | | |
|---|---|---|---|
| 二期蓬萊 | 當 | 九、〇三五 | 四一 |
| | 中 | 不　九、〇五 | 一七 |
| | 先 | 九、九 | 一二 |
| 二期九號 | 當 | 九、[illegible] | 一一 |
| | 中 | 九、[illegible] | 一 |
| | 先 | 九、〇八六 | 一四 |

**基隆在庫米**（三十一日現在）

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 一〇、二三五 |
| 二期蓬萊米 | 一二、三八五 |
| 一、二期蓬萊白米 | 二、三三四 |
| 一期九號米 | 二九、六三四 |
| 二期長稻米 | 一六、五三四 |
| 同　白米 | 一〇七 |

**正米市況**（後場）

二十二日割合　米計　二一[illegible]　四〇、〇四二

▲二期蓬萊　當限　中　不　九〇〇　[illegible]

▲一期九號　當限　[illegible]

二期蓬萊米　前場小締りの氣先限は[illegible]れて小甘く見送られ當限は出來不中中限は九、〇五錢と四主安に[illegible]村しして止め十三重先限〇八錢と小戾して止め[illegible]

**昨日の市況**

| | |
|---|---|
| 株式 | 軟調 |
| 絲綿 | 小強 |
| 期米 | 低落 |
| 砂糖 | 強い |

**大阪正米**　▲後場

| 節 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 一 | 二三、六五 | 二四、三五 | 二四、八〇 |
| 二 | 二三、七〇 | 二四、三五 | 二四、七二 |
| 三 | 二三、七〇 | 二四、三五 | 二四、七六 |
| 四 | 二三、六七 | 二四、三三 | 二四、七六 |
| 五 | 二三、六八 | 二四、二一 | 二四、七六 |
| 六 | 二三、七四 | 二四、〇一 | 二四、八五 |

**東京期米**　▲後場

| 節 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二三、七一 | 二四、三二 | 二四、七〇 |
| | 二三、七九 | 二四、二二 | 二四、八七 |
| | 二三、七九 | 二四、二七 | 二四、七四 |
| | 二三、七一 | 二四、二〇 | 二四、七四 |

**神戶期米**　▲後場

| | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 二三、七九 | 二四、[illegible] | 二四、七[illegible] |
| | 二三、八五 | 二四、一九 | 二四、八九 |
| | 二三、八五 | 二四、一九 | 二四、八九 |
| | 二三、六五 | 二四、一九 | 二四、七一 |

**各地正米**

神戶　二一、二一錢安入荷[illegible]　東京不變

**堂島南建除依合**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 當限 | 二三、〇〇 | [illegible] | |
| 買方 | 一九四 | 一五 | |
| 中限 | 賣方 | 一一、七〇 | 十五店 |
| | 買方 | 一三、〇〇 | 十三店 |
| 先限 | 賣方 | 一三、〇〇 | 十三店 |
| | 買方 | [illegible] | 十八店 |

**堂島米況前場**

【大阪一日發電通】月末イ勢の[illegible]

**東京株況前場**

【東京一日發電通】日銀の發行制度改正問題は當面の材料にあるが[illegible]の悲觀してゐる市場には何等の反響もなく下向氣分大入超と相俟て闇氣配不良の氣先本日の新市發會は引立たず米日爲替反落を示したが米商スチール株安等あり大受渡の圧迫れ惡化に惡株概ね收納を見し新市上裕國係も買氣不振の新株だけ相變らず[illegible]れた結局前株は在外下値り[illegible]落して安期株六十錢の惟株では百五十錢安日本立ち日歩、產業、鐘紡一圓內外安東株三十錢安新一圓六十錢安で為乙區立日よりの配當落株は長期の東株、日紡、東洋紡、日糖新株、日本、富士紡、各新舊株である

**大阪長期**　▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大株 | 七〇、八〇 | 七〇、八〇 |
| 同新 | 七〇、[illegible] | 七〇、[illegible] |
| 東株 | 七二、〇〇 | 七二、三〇 |
| 同新 | 一〇〇、[illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 商船 | 二、一八 | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] |
| 郵船 | [illegible] | [illegible] |
| 日產 | [illegible] | [illegible] |
| 日毛 | [illegible] | [illegible] |
| 東洋紡 | [illegible] | [illegible] |

**東京長期**　▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 東新 | 一六[illegible] | 一六[illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] |
| 日産 | [illegible] | [illegible] |
| 石油 | 四六、〇〇 | 四六、〇〇 |
| 日石 | [illegible] | [illegible] |

**大阪短期**　▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大株 | 一六、[illegible] | [illegible] |
| 東株 | [illegible] | [illegible] |
| 日本 | [illegible] | [illegible] |
| 淺野 | [illegible] | [illegible] |
| 麥酒 | [illegible] | [illegible] |

**東京短期**　▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 日糖 | [illegible] | [illegible] |
| 明糖 | [illegible] | [illegible] |

**株況**

**各地期米跡氣配**

大阪八五七錢東京八二五錢神戶八九九錢

先大東受悲觀人氣去らず當中は投物續發に何れも引く新市六月限は朝鮮商工部所止本市價の潤改、岡山筋、神戶筋買ひ二十錢四〇錢と四十四錢と在合戾け濟ぐ〇錢と五〇錢と[illegible]引前一、二三錢と接續ひ五錢と附け引前伊東の悲觀賣に九十九錢と割込み當中はマバラ出來で一齊下落し併先水も出場の賣物處分八十八錢と崩れて散會、前場に全部三十八五錢下向一萬二千[illegible]

## 穀肥

**大連取引所**

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大豆現物 | 四、五八 | 四、六一 |
| 四月物 | 四、五六 | 四、六六 |
| 五月物 | 四、六二 | 四、六一 |
| 六月物 | 四、六七 | 四、七五 |
| 七月物 | 四、七三 | 四、七六 |
| 八月物 | 一 | [illegible] |
| 豆粕現物 | 一、五七五 | 一、五七五 |
| 四月物 | 一、五九五 | 一、五九〇 |
| 五月物 | 一、六一〇 | 一、六三〇 |
| 六月物 | 一、六三〇 | 一、六三五 |
| 七月物 | 一、六四〇 | 一、六四五 |
| 豆油現物 | 二、一九〇〇 | 二、〇九〇 |
| 四月物 | 二、二〇〇 | 二、二〇〇 |
| 五月物 | 二、三〇〇 | 二、三〇〇 |
| 六月物 | 二、三五〇 | 二、三五〇 |
| 七月物 | 二、四〇〇 | 二、四〇〇 |
| 大豆現物 | 四、五九 | 四、六七 |
| 四月物 | 四、五九 | 四、六七 |

**シカゴ小麥**

| | | |
|---|---|---|
| 三月限 | 五九四 | 八分 |
| 五月限 | 五八四 | [illegible] |
| 七月限 | 五八[illegible] | [illegible] |

**神戶豆粕**　▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一、六七 | 一、七〇 |
| 六月限 | 一、七五 | 一、七四 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一、七〇 | 一、七四 |
| 六月限 | 一、七五 | 一、七四 |

**神戶市中相場**

| | | |
|---|---|---|
| 大豆現物 | [illegible] | 同先物 |
| 豆粕現物 | [illegible] | 同先物 |
| 硫安內地 | [illegible] | 同外國 |
| 過燐酸16% | [illegible] | 同19% |
| 小麥內地 | [illegible] | 同米國 |
| 麥粉 | [illegible] | [illegible] |

## 糖況

**玖馬粗糖**

**爪哇**

**大阪現物**

| | | |
|---|---|---|
| 直取 | [illegible] | |
| 三月積 | [illegible] | |
| 四月積 | [illegible] | |
| 五月積 | [illegible] | |
| 六月積 | [illegible] | |
| 分蜜（OB）B | [illegible] | |
| 分蜜（S）M | [illegible] | |
| 精製糖 | [illegible] | |
| 同（日） | [illegible] | |
| 同（目） | [illegible] | |
| 耕地白糖（A羽） | [illegible] | |

**大阪定期**　▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 八、八五 | 八、九五 |
| 五月限 | 八、九五 | 八、九三 |
| 六月限 | 八、九〇 | 八、九〇 |
| 七月限 | 九、一五 | 九、一五 |
| 八月限 | 八、九〇 | 九、一〇 |
| 九月限 | 九、三七 | 九、三六 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 八、九〇 | 八、九五 |
| 五月限 | 八、九六 | 九、〇三 |
| 六月限 | 九、二六 | 九、二〇 |
| 七月限 | 九、一六 | 九、〇六 |
| 八月限 | 九、三一 | 九、〇五 |
| 九月限 | 九、三七 | 九、三六 |

## 銀塊

| | 午前十時 | 午前十一時 |
|---|---|---|
| 大連現物 | 七一、九〇 | 七一、八〇 |
| 同先物 | 七二、〇〇 | 七二、〇五 |
| 大連現物 | 七二、二五 | 七二、〇五 |
| 同先物 | 七一、五〇 | 七二、四〇 |
| 倫敦現物 | 一七片八分五 | 一七片六分 |
| 同先物 | 一九仙九五 | 一七片一六分一 |
| 紐育現物 | 三〇仙〇八 | [illegible] |

## 米日爲替

三〇弗八〇仙四分三　三〇弗

**米英クロス**

三弗四分三　引三弗八分五

**神戶爲替**（日米爲替）

## 綿絲況

**大阪綿絲**　▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一三四、〇〇 | 一三五、七〇 |
| 十月限 | 一四〇、〇〇 | 一四一、八〇 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一三五、八〇 | 一三五、七〇 |
| 十月限 | 一四二、〇〇 | 一四二、〇〇 |

米棉　六十五錢安　印棉　休み

**大阪棉花**　▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一二八、七五 | 一二八、八〇 |

▲後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 四月限 | 一二九、二〇 | 一二九、三〇 |

SPORT

# 臺灣球界を語る 明大選手座談會（五）

本社東京支局主催にて

## 野球場に對しての批評

**永井** 各チームの御批評は各位にしまして、その次に臺灣の野球場でございますが、設備などに付て、この前御話の時も、岡田の時も、グランドに付ては色々〳〵非難がありました、臺灣のグランドに付ては大いに改善する所あると認めるのですが、斯う云ふ會合に皆さんの方から大いに輿論を喚起して戴きたいと思ふのです。之に依つて向ふの輿論が相當喚起されて、この次に御出でになる時には具體的なものにして置きたい、この點に付いて皆さんに批評をして戴きたいと思ひます

**岡田** 僕等から言ひますと、あれはベースボールのグランドでなくて、原つぱでないかと思ふのです、原つぱにベースを置いてあるので、最低グランドでない

**横澤** 圓山ヶ原だね

**井野川** でもマウンドがあつたぢやないか

**岡田** 地面の上は別として、地の下の設備、詰り排水設備ですね、あすこの土質を考へて見ると、粘土性が多分にあるのぢやないかと思ふ、泥でも宜いから砂を入れるとかせなければ駄目だ、あれは水が溜るやうに作つてあるのぢやないかと思ふ、若し本當に作るとしたら、どんなに安く見積つても、あつちの砂利がどんな値段だか知りませぬが、東京だつたらどうしても三千圓は掛る、内野のグランドの排水設備を簡單にやつても、三尺は掘下げて、一番下へ割栗を入れる、少くとも二尺は入れる、その上に砂と泥と混ぜたもの、その混ぜ具合は土質に依つて變つて來るんです、七、三にするとか、六、四にするとか、その割合を適度に研究して、それを五寸位上へ積んで、上から均して、ダイヤモンドからは方々へ排水出來るやうに、一度雨が降れば、その水が直ぐ割栗を傳つて外へ出てしまふやうにしなければベースボールのグランドでないのです、それから言つたらあれはグランドでなくて、原つぱと云ふことになると思ひます

**永井** 天知さんどうでせう、この臺灣のグランドは、何と申しますか、野球の法則に適つて居りますでせうか、ラインの引き方でも、ダイヤモンドの作り方、外野の廣さの取り方とかに付て注意して戴くことはありませんか

**天知** ラインの引き方は間違ひないが

**松木** 何處かダイヤモンドが變な所があつて、サードが馬鹿に遠いやうな感じがした

**松井** 屏東です

**岡田** マウンドぢやないのだね

**天知** マウンドのあつたのは臺北だけぢやなかつたか、外は平らだつたね

**井野川** 臺南が少し高かつた

**横澤** 一番グランドらしいのは臺北だよ、先づグランドから直さなければ強くなりさうもない

**岡田** あれぢや可愛さうですよ、内野のエラーと言つて文句は言へないです

**横澤** グラウンドを直すと、選手がお互ひに譲り合つて一歩譲るやうよ

**永井** グランドが悪いと怪我することも多いでせう

**岡田** 何でも練習に誰かが怪我してから、皆怖がつて練習しないのだ

**横澤** 宜いグランドへ行くと氣分が良いです、悪いグランドへ行くとがつかりします

**永井** 全然なつて居ない、グランドとしての條件を作つて居ない譯ですね

**岡田** 臺南の今度のグランドは宜いですか

**天知** 横澤君と一緒に行つたんですが、砂濱のやうな所でぼかぼかして居る、丸でモロッコや

**横澤** 砂濱へ粘土見たいなものを入れたやうだね

**原田** 岡田さんぢやないか、神宮の外野の様な具合は全然駄目だ

**岡田** 神宮は駄目です

**天知** ダイヤモンドなど沙漠の上に粘土を一尺か二尺盛り上げて、それを上から押へて居るのです

**二ツ木** 臺中でしたか、ネットの裏に般の旗を立てる所を拵へてあるのですが、あんな仰々しいものを拵へないで、ネットとか何とか拵へれば宜いと思ふ、あゝ云ふやうなものに餘計賢くて居るやうな氣がします

**横澤** 臺南でしたかで、ベンチとか、スタンドばかり宜くて肝腎のやる所に付ては言はない、それでは駄目だからやれと言つたら費用が出ないと云ふのです

**岡田** この太湖は……

**横澤** 大體は臺北と同じだと云ふことです

**永井** 理想的なグランドのダイヤモンドはどれか一番宜いのですか

**岡田** 北側です、だから神宮の正反對ですね、今の明治のグランドは非常にいいのです

**松木** 神宮の右中間か、センター寄り位に當るね

**井野川** スマアボールドの還りぢやないか

**松木** あそこは下手な設計をしたね、神宮はライトとファストがいかれるよ

**岡田** 全く笑はれちやうよ

# 春山行 ララー山上の 白皚々の景觀

▽……山の子生

三月十九日（晴）午後二時十二分臺北驛發、伴侶なしの一人旅。退頭から降り始めた雨空は今はもう南の空に僅かの雲があるばかり。春の陽が暖かく照る。然し心は何となく寂しい。新店で蕃地出入許可證を受けたのが三時。今夜の宿りは八里九町、リモガン社だ。屈尺を過ぎ龜山から前以て頼んで置いた臺車で南勢溪左岸を溯る。タンピヤ社に臺灣山櫻が只一本美しい。溪底岩石の上に[illegible]。兩岸の樹林はウライガシ、楠などの新芽で眼覺ましい。ロマン溪中程の溪は水清艶かに其の半身を現はしてゐる。烏來の瀑布溪の邊に

◇躑躅が 華かに咲き誇れてゐる。間もなく烏來駐在所で稲垣氏に挨拶、大分暗くなる、暗い木立を通る時ムササビが一匹木から木へ飛移つて直ぐ見えなくなつた。六時半ラハウ駐在所、同社に泊つて昨年カボ、チーロック氏を登山の際雇つたパット、ウタオ及ヘロン、ベイホをその家に訪ねて見た。若ヘロンは何處へ遊びに行つたか不在。駐在所に挨拶に立寄つたら森下杉田氏に迎はれ茶菓の饗應に與つた。開鑿中の新道はまだ不完全だからと舊道を勸められたが一度通つた路の旅とて何の苦もなく七時五十一分五重溪の鐵線橋を渡つた。と向ふから燈を點して蕃人の親子が荷を擔いで來た「何處へ行きますか」と尋ねて「リモガン社はまだ二里半もあるよ」と親切に教へてくれた。行き摺りに嗅いだ蕃布が強く鼻に衝く。モガンに到着になつたので、トンロク駐在所は挨拶丈けして通過、標高一、七〇〇尺、之から本道の終

◇十三夜 の月は既に昇つて樹中急坂ばかりが續いた、ついて行くビッケルがリズミカルに響く、唯無心で足許を見つめてひた歩きに歩いた。スクヤイ溪を同名の鐵線橋で渡る時右手の崖に聞明の空に鬼の角の如く屹立してゐる峰を見る。後で蕃名「ボ、ラングス」と聞いたが地形圖ロッペイ山の東ジャンダルムの邊か、間もなく美しい小溪の響る後の樹林に休を述べる時奥高ムササビが遊びを拵めて泉んだ。身を囁いたのもそれからだつた。思つたより早く午後九時半リモガン社が見えて來て駐在所にはあか〳〵と燈が點いてゐた。岡山巡査部長宅に御厄介になる

三月二十日（晴）午前五時起床外に出ると霧が覆いてゐて平地と又變つた味はひだ、やがてぱらぱら落ち出して目的の山の登り濃い霧が立籠めてゐる。ひどく降るなら傘でもさしてせめてララー山駐在所迄もと思つてゐたら食事頃からあがつて大したことはないらしい。七時四十二分、出發。ポトノカンと一緒に出發、タラナン溪を渡つて暫らく登ると脚下に南勢溪とチャコン溪の合流點の淺灘が展開される。とポトノカンが南勢溪の斧際を指して「ガイリル」と云ふ

◇壯大な 一と動き泥る、「魚か？」と聞へば「違ふ、ケモノだ」と答へる、生蕃鹿の顆か水中を大きな影が泳横に動き泥る、八時五十四分チャコン駐在所通過、標高三二四二尺、之から急な登りが續く、紅檜の大木が水樹々しい。[illegible]水中を自由自在に游いで時々岩の上に這上つて生するのを見かける頃チラホラ彼櫻を見かけたが既に盛りを過ぎて路邊にも深山落ち散つてゐた。檜山駐在所に着いて挨拶に立寄ると五つか六つ位の子供が來て「今日は」と挨拶する。可愛しく躾に衝かれた様な氣持になる、十一時ララー山駐在所着、リモガンを去る三里二十九丁、所要時間三時間二十分、氣溫三度、既に標高五六〇〇尺で身は雲霧接衆の中にある「午後五時頃には晴つて來ますから」と十一時二十一分此處を發つてタマン山へ向ふ。二十數分の

◇大雪で 其處此處に倒れてゐる檜の大木が痛ましい。ポトノカンは蕃人は檜の大木をカパルーン、ウットフと云ふウットフは神様と云ふ眼だと敬へて呉る十分も歩くとパラ〳〵霰が降つて來て落ち葉の上にさゝやかな音を立てて跳ね廻る、帽子に取ると見てゐる間にはかなく消えてしまふ。此の邊リョウケ、ハカマが咲き出してゐる。午後零時十一分ララー山タマン山の鞍部臺北新竹兩州の境界へ出た。蕃稱コリノガン、コリは鞍部、[illegible]である。此處で焚き火をして辨當をポトノカンと半分宛分けて食ふ、既に霧の上に出てゐるので暖かな陽射を受けて落ち付いた氣持になる、午後一時五分鞍部から南へタマン山の稜線を登り始める。シダの多い所所に[illegible]のある岩壁の一時半頃太木の根方や枯林の上に雪が積りの殘雪を見つけて喉を潤した。二時二十三分コメツガの大木が五六本立つてゐる高みへ出たがまだ南へ高い所がありさうなので竹を押し分けて行くと間下りになつて遙か南西にメクイッチ山らしいのが

◇梢越に 見えるので引返してコメツガの所へ戻つた。見ると一本の木に山林課の森林三角點の標が打ちつけてある。そして其の間の木の股から六七本の水筒が干し乾されてゐるのを發見けてポトノカンにとらせた。[illegible]を一つ宛食べて記念撮影をした。氣温三度半、標高七三二〇尺。樹林で圍はれてゐるので眺望がきかない。三時八分降り始め路に彷って大分西へ逸つて降ると新竹州タマン山駐在所へ出た。それから警察道路を通つて四時二十五分喫界鞍部着、霧の中をララー山駐在所へ歸り戻ると警官小林末吉氏夫妻

「さあお風呂へお入り」と云ふ冷えた體を癒して下さる。檜を燃して沸かした五右衛門風呂、山上の一風呂だ。良い氣持になつて上ると、リモガンから取寄せた豚肉や牛蒡とキャベツと

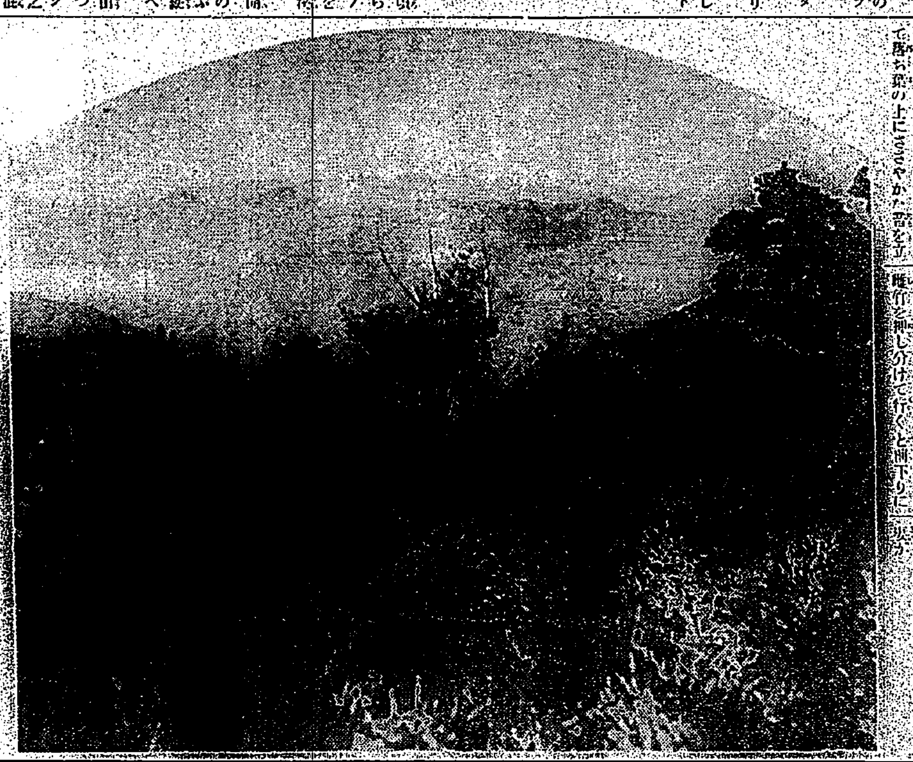
◇生椎茸 の鋤焼だ。此處でとれると云ふ生椎茸、香りも味はひも平地の者にとつて何とも言ひ難い。[illegible]

三月二十一日（晴）午前二時半起き、[illegible]四日の月がララー山の右肩にかゝつて[illegible]

◇昔の事 でもある様に[illegible]

◇陽の光 は充分に射して[illegible]

を心地よい音を立てゝ落ち下生えの箭竹を分けて行くと所々落ち葉の上に平滑な氷の小片が散らばつてゐる。多分昨日の霰が解けかかつて今朝凍結したものであらう。八時十三分登頂、標高六七七五尺、北西には南湖大山ルペエ山塊が雲海の上に浮かんで見えるが南方は立木で遮られてゐる、緩く頂に驗つて西南に尾根を二十間も行くと突如眺望が展開して[illegible]素晴らしい景観が繰擴げられてゐるではないか。大霸、ヤボラン、[illegible]を正面右手に一際と高く[illegible]、中央山脈、[illegible]、南湖大山、中央尖山等が遠く霞んで連なつてゐる。何れも白皚々と雪を戴いて輝いてゐる、が中にも大霸のピナクルとヤボランを並ぶ[illegible]に流石なものだ。[illegible]



山は招く！……ラヽー山の展望

# 熱心と努力とが 臺灣選手にほしい

お蔭で自信が出來ました

織田幹雄君の通信

掛らうとして居る連中はきつとあわてて居るに違ひありません。此度の臺灣への旅行が私にとつては非常に良い經驗であつた事は忘れられません……

殊に陸上の月であつた新公園で街頭大行進を見た織田南部の兩君と私は喧噪を避けて植物園の芝生の上で静かに陸上競技について語り合つたが今織田君から此の便りを手にしてシーズンの近づいたことに再び戰いたものである臺灣の競技界のために細かい指導を惜しまなかつた同君は恐がいコトバを再び送つて來た。

### 今度は自信がある

臺灣から歸つてぼんやりしてゐる中に早や二週間程過ぎ去つてしまひました、内地は未だ大變寒いので今更臺灣の暖かさがなつかしく思はれます。何等獲つたものを見ることは出來ませんでしたけれどあの一ケ月間で得た練習と自信とは何物にも替へ難いものでした。夏傷といふ不幸に出會つた爲に逃分残念にはなりましたけれどもあの時得た自信は結局此の夏の（記者註今夏の世界オリムピック大會）爲には益上の結果を齎すものと信じます。一ケ月の臺灣旅行は決して無駄ではありませんでした

### 臺灣の選手は努力が必要

昨年の臺灣陸上競技界の有様に比して案外貧弱なのには悲觀させられました。あれだけの設備を持つて居ればもつと盛んであるべきだと思つたのですが、まだまだ本當の競技が解つてゐないと思はれます。これといふのも強い人が出ない事に原因して居ると思ひます。強い人が立派なレコードを作つたならばそれを破る爲には非常な努力が必要です、其の爲にも多くの人が人一倍の努力を携つて來ますから自然盛んになつて來ると思ふのです。強い人をつくる爲には矢張り時折は良いコーチを招き或は選手として内地遠征の機會を利用して少しでも早く出て來て強い人のコーチを受けて貰ることが必要かと思はれます。斗要の良い人は大勢居ました此の人なら一ケ年位一緒にやつたら必度日本的な選手になし得ると思つた人は一人や二人ではありませんでした、是非共今後の選手達の努力を切望して止みません

### 南部君はとても素晴らしい

臺灣に行つた御蔭で南部君は素晴らしい元氣を見せて二十一日には百米に一〇秒六を出して我等を驚かせました。尚この後最後の四百米繼走で殘つたと云ふ有様でしたが之が爲に名古屋地方には大なる好成績を得たと思ひます。同時に日本陸上界にシーズン[illegible]

遠部の會員も其後次第に回復して今では大分走り出したい位です。兩者の奨めで今暫く休養するつもりです、僅かな時間で思ふさま充分養ひ癒せないため遂に後期の効果をあげ得なかつたことを心配して居ります。併し少しでも[illegible]

### 一度も食堂に出ない新記録

基隆を出帆間もなく船が搖れだし織田君と共に内地に着くまで一度も食堂に出ずに又た新記錄を作つてしまひました[illegible]

# 壽日俳壇

村上鬼城選

せんだんの花の下なる井戸替　基隆　土橋　天辛

[illegible]

竹林に牛つなぎけり朝霞　臺北　明

[illegible]

初霜や車につみし油甜羽　臺北　伊佐　己

[illegible]

木の芽風吹くや北より南より　臺北　たね

貓の戀鼓が家の猫も出てあるく　臺北　邵　江

# 新刊紹介

▲臺灣（四月號）[illegible]

## 最近著の新刊

[illegible]


萬なかだち

求職一件一回　其他一回　名

結婚調

女給數名入用　高雄市榮町　花樹

寫眞

貸家

貸住宅

貸家

電話

二四五九番


# 水さへ通らぬ重症の つはりが癒り

妹の不眠症も同じ藥で恢復

（靜岡市）矢月明子

私は二十一歳の六月に結婚いたし翌年三月には、妊娠三ケ月でございましたが、その頃

### 重いつはりに罹つて

をりまして、十日間ばかりは水さへもおさまらない程でございました處へ、腎臓が併發しましたから[illegible]

たが、病勢は加ふ一方でございました。[illegible]當地の病院へ入院いたしましたが、腎臓はエフェドリンの注射とカンフルの注射を交互に打っておりましたが、はては胎兒を搔き出さねばならぬとの事になりましたので[illegible]

### 死ぬものなら歸宅

したいと思ひ、このまゝ入院してゐてもおさまるだけなれば家に歸つて母と一緒に死んだ方がいいと、若し[illegible]

### 人並に働ける様に

[illegible]

# 妊婦に伴ひ易い 病氣とその手當

惡阻や浮腫、便秘を防ぎ、結核性の婦人も安全にお産をするにはどうすればよいか？

「お産は女の大役」と申しますが妊娠中種々の病氣にかかつたり、流産や早産をしたり、或は胎兒まで母子共生命の危險に陷るといふ様なことは決して珍しくございません。しかし妊娠中からの注意一つで、それらの危險は大部分防がれ、所謂「案ずるより生むが易い」で、安々と玉のやうな赤ちゃんを儲けることが出來ます。

### 妊娠するとなぜ病氣に罹り易いか

一體妊娠をしますと、母體の榮養が胎兒の方に奪はれますので、自然母體が榮養不足に陥り、病氣に對する抵抗力が衰へます。そのために種々の病氣に罹り易く、罹れば重くなり、また前からの病氣は悪化したり、ひどくなつたり勝ちです。殊に注意の肝要なのは腎臓病や脚氣、心臓病、それから結核性の病氣、ヒステリー、貧血の人々であります。かういふ人が妊娠しますと、その病氣が重くなるばかりでなく、流産を起すことがよくあります。それは胎兒を育てるために、心臓、腎臓、呼吸器などは殊に餘計に働かなくてはならないからです。

### 浮腫に油斷するな 多くは病氣の徴

一體に妊娠にむくみは付物のやうに考へられてゐますが、七月八月にもなつて下股に多少現れますのは、大きくなつた子宮のために血管が壓迫されて起る生理的のもので、心配に及びません。しかし妊娠の初期から現れ、指で押せばその跡が長くへこんでゐる程の強いものや、顔にまでも現れるものは心臓、腎臓、又は脚氣から來たもので油斷がなりません。それらの病氣がありますと、臨月で流産を起したり、出産時に心臓麻痺を起したり、[illegible]で難産したり、母子共に命を取られる危險を起したりすることがあります。治療には色々の藥が出てをりますが、わが藥物學の大家、澤村眞博士が發見された「強力わかもと」は、著しい利尿作用があつて浮腫を去る特効があるのみならず、殊に腎臓から來たものにはビタミンBはじめ諸種の治療効果ある成分を非常に多量に含んでゐて頗く效いてよく効くと大家の諸博士も推奬されて居ります。

# 便秘から起る 妊娠中の病氣

つはりと便通の微妙な關係

今一つ妊婦のもつとも注意しなくてはならないのは便通です。妊娠でなくとも、便通の障害が健康と美容に影響あること申すまでもありませんが、妊婦では肥大した子宮の腸を壓迫すると相俟つて、便秘の害は一層著しいものがあります。[illegible]

### つはりがなほる 便通をなほすと

妊娠二、三ケ月の婦人を悩すことの多いつはり――この、つはりはインシュリンといふ一種のホルモンを注射すると效果がありますところが、ヘーフエから發見された「強力わかもと」には、人體になくてはならぬ蛋白質、アミノ酸、ヌクレイン、消化酵素、ヴイタミンA、B、C、E等の貴重な榮養素の外に、更に、つはりに特効あるホルモンと同様の成分や、消化器に與へる各種の酵素等が多量に含まれてゐますので、つはりの方にも「強力わかもと」は最も有效であります。

### 妊婦に奨められる 安全な便通法

便通をつける方法として運動すること、早朝一杯の冷水を飲むこと、果物を食べることなどは、妊娠中の方にもお奬め出來ますが、妄に下劑を用ふることは[illegible]

べたなくてはなりません。ある婦人が便秘に下劑をのんで、そのため[illegible]を起し[illegible]によつて辛うじて助かつた例が石崎醫學博士の報告中にも見えてをります。そこで何か安全な便秘の藥として推奬出來ますのは、澤村博士發見の「強力わかもと」であります。これは便秘によいとはいへ、決して下劑ではありません。[illegible]腸内の異常醱酵を停め、[illegible]

### 博士の篤志から 頒布は最も便宜に

喜ばしいことに、この誇るに足る「強力わかもと」は、發見者たる東京帝國大學名譽教授澤村眞博士の篤志によつて、わが國民の健康増進のため種々の社會事業を行ひつゝある「榮養と育兒の會」から、二十五匁分一圓六十錢、八十三匁分五圓といふ驚く位の廉價で頒布されてゐます。全國各地の藥店にもありますが、お近くに無い方は東京市芝公園大門際「榮養と育兒の會」（振替東京一七〇〇番）へ注文だけお送りになれば、送料は凡て會で負擔して急送されます。

### 母乳を責る女

乳兒には母乳が一番上等いといふので、只今では米國でも[illegible]日本では、昔から、乳の出る食物としては鯉こく、[illegible]などがよいと云はれてゐますが、近來は、「強力わかもと」を飲んで乳が多くなり、乳の不足から救はれたといふ話をときどき聞きます。[illegible]現代科學の進歩を如實に示したものとして注目されてゐます。

それに著しい食慾[illegible]の作用もありますので、つはりの主要症狀である食欲減退に對しても著効を認められます。更に結核性の素質のある方には「強力わかもと」は現今の最も進步した結核治療劑として各地の[illegible]

# 英國、赤字を征服して黑字時代へ躍進
## 國庫の收支均衡を半歳で見事に爲し遂ぐ

【ロンドン三十一日發電通】英國は三十一日午後六時をもつて一九三一―一九三二年の會計年度を終つたが大藏省發表に依れば歳入總計七億七千九十六萬三千磅、歳出總計七億七千五十九萬九千磅、差引三十六萬四千磅の

**剩餘金** を殘し、昨年九月當時の財相スノーデン氏が緊急財政措置を斷行せる際には殆ど不可能とさへ信ぜられた收支均衡は僅か半年で見事に爲し遂げられた、歳入中直接稅收入は豫算より千五百萬磅の增加を示して歳入の缺損をカバーし、ポンド暴落防止の爲めに施行された緊急關稅と三月一日から施行された一般關稅に依り收入の方面では二百五十八萬磅を支出して居り、故に一九三一年より一九三二年に於ける不況なる年に於てその年度の支出を支辨した上に更に七十億磅に上る國債の一部を償却した譯である、又緊急公債費は豫算より千二百六十五萬磅以上の

**減額** を見せたが之は主にスノーデン前藏相が失業者數を三百萬人と見積つたのに對し實際はその數に達せず依つて失業手當額が減少した爲めである、同時昨年九月の緊急對策に於てスノーデン前藏相はニューヨーク及び巴里から二千三百萬磅を利用する豫定が實際は千二百七十五萬磅を利用した

### 擧國一致内閣の大成功

擧國一致内閣の成立と共に緊急財政的措置に努力せる結果、約十億圓に垂々とする赤字を抹殺したのみならず剩へ三十六萬四千磅（約三百六十四萬圓）の剩餘金を殘し、擧國一致内閣の本會計年度を終り、擧國一致內閣の第一期プログラムは非常な成功裡に完成した內譯左の如し（單位千磅）

| | |
|---|---|
| 歳入 | 七七〇、九六三 |
| 歳出 | 七七〇、五九九 |
| 剩餘金 | 三六四 |

### 對米佛クレヂット英國が償還

【ロンドン三十一日發電通】英國大藏省は千九百三十一年より二年度決算發表と同時に八月恐慌期の對米クレヂット三千萬弗及び九億フランを夫々期限に先立つて二十九日に償還したことを發表した

# 七年度の歳入不足六千八百餘萬圓
## 實行豫算正式に決定

【東京一日發電通】實行豫算は閣議で正式に決定した七年度實行豫算は歳入不足六千八百五十四萬八千圓を示してゐるが、之は追加豫算財源を加へ赤字公債で補ふこととなつてゐる（單位千圓）

歳入

| | |
|---|---|
| 經常部 | 一、二六〇、七七九 |
| 臨時部 | 一二五、四三九 |
| 普通歳入 | 三八六、五五三 |
| 公債金 | 八八、八八六 |
| 計 | 一、三八六、二二九 |

歳出

| | |
|---|---|
| 經常部 | 一、一四四、六五四 |
| 臨時部 | 三一〇、一一三 |
| 計 | 一、四五四、七六七 |
| 差引歳入不足額 | 六八、五四八 |

### 定例閣議

【東京一日發電通】一日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、鳩山文相缺席、芳澤外相、犬養首相より滿洲新國家の現情に就て詳細報告し新國家の機構、關稅、郵政問題に就き意見の交換あり、次で追加豫算は來る七日の閣議で決定することに付き各閣僚より高橋藏相に對し政策實行のためその要求承認方を迫つたが高橋藏相は七年度に於ける財政狀態を說明し更に追加豫算は七日の閣議で決定するまで大藏省と各省との間に折衝を行ふこととして正午散會した

# 滿洲國から日本へ借款の申し込み
## 政府としては應ぜられず
### 滿鐵か鮮銀か東拓に交渉

【東京一日發電通】一日の定例閣議で滿洲新國家より申込んで來てゐる三千萬圓借款問題に就き關係閣僚の間に意見の

**交換を** 行つたが日本政府としては滿洲新國家を正式に承認せざる以上、政府が新借款に應じ又は政府が新借款の保證をなすことは議會の協贊を要する、然るに議會の協贊を與ふるには滿洲新國家を承認することを前提とするがため不可能なので、と云つて新國家の發達を無視することも出來ないので

滿鐵、鮮銀、東拓の三者中何れか滿洲政府に對し借款に應ぜしめること

に意見一致し、高橋藏相は之に付き右三者に

**交渉を** 開始することとなつた、而して三者の内その借款に應ずるものに對しては政府はその資金に就ては一ケ年以內に低還する總督をもつて預金部より融通することに高橋藏相も同意した、又滿洲國は滿通貨社に五ケ年間に償還する豫定である

# 好景氣は愈よ之から
## マイヤース氏談

【クリーブランド三十一日發電通】トラスト會社副社長で米財界の有力者レオナード・マイヤース氏は本日聲明を發し

財界の危機は既に去つた不況は既に底を突き之からは好景氣が初まるまでになつた國民は商品を買ひ好景氣來を助けねばならぬ

と述べたが氏が先週上院銀行委員會でグラス金融案に反對した際不景氣は尚二年半續くと言つてゐるためその發表振りは財界の關心を惹かせてゐる

# 佛政府の關稅引上案
## 一日より實施

【パリ三十一日發電通】フランス政府は議會を通過した關稅引上案に基き總ての輸入品に對し原料品には二分、半製品には四分、完製品には六分の追加關稅を課するに決し四月一日より實施の旨を發布した、この外同政府は棉花、羅紗品、輸入制限的比率を立て直ちに

# 軍司令官や總督も出席
## けふの戰病死者追悼會

臺北佛教各宗聯合會主催の日支事件戰病死者追悼會は既報の通り二日午後二時から市內新起町西本願寺本堂にて嚴修されるが、當日は南總督、阿部軍司令官その他官民有力者も多數參列する由

# 海軍航空廠幹部任命

【東京一日發電通】ロンドン條約の產物たる海軍航空廠は愈々四月一日開廳し霞ヶ浦外大當に新設四月一日附同廠幹部を左の如く任命發表した

| | | |
|---|---|---|
| 補海軍航空廠長 | 少將 | 枝原百合一 |
| 補同廠總務部長 | 大佐 | 原　五郎 |
| 補同廠飛行機實驗部長 | 少將 | 市川大治郎 |
| 補同廠飛行機部長 | 大佐 | 和田　操 |
| 補同廠兵器部長 | 大佐 | 中村　勝蔵 |
| 補同廠發動機部長 | 機關大佐 | 多田　力三 |
| 補同廠材料部長 | 造兵大佐 | 花島　孝一 |
| 補同廠會計部長 | 主計大佐 | 本田　增穗 |
| 補同廠醫務部長 | 軍醫中佐 | 原　準人 |

右航空廠は豫算四百七十萬圓の大なる機構で各地に散在する航空關係施設を一ケ所に集め統一ある研究を遂げるもので完成の曉は非常な威力を發揮するであらう

# 澄宮殿下士官學校御入學

【東京一日發電通】澄宮殿下には二日午前九時陸軍士官學校に御入學遊ばされ第一中隊の一豫科生として御宿舍たる區隊舍に入らせられた、殿下には一日から在校生徒と御起居を共に遊ばさることとなつた

# 嘉義と花蓮港が『國立公園』の爭奪
## 阿里山の向ふを張る太魯閣峽
### 實業大會の論議が見もの

臺灣の國立公園候補地と言へば先づ阿里山といふ事に決つてゐた、右の候補地踏査の爲め昨秋和田三造氏が來臺し、同地の景勝を稱讚して歸つたが茲に阿里山の强敵として太魯閣峽が現はれて來た近く田村公園博士も來臺視察する筈であるが國立公園委員たる和田三造畫伯も昨秋來臺當時

督府の或方面から「臺灣には阿里山の外に太魯閣峽もあるから……」との話をされ、それではとて太魯閣の踏査をもして歸京した、更に同氏は小笠原島嶼を視察して同地を訪れて其の景勝に驚嘆して歸つたが、東洋畫家として氏が同地の風景が氣に入つて「他に一寸類を見ない大景觀だ」

と激賞したのは無理もあるまい、そこで花蓮港側では急に意氣込み今度東臺灣地方官民協會といふのを作り總督に花蓮港廳長を押し立てて大々的の猛運動を初めた、今度の嘉義の全島實業大會で嘉義側か阿里山の國立公園問題を大會に

**持出す** か否か大分花蓮港側では氣にしてゐたが果して嘉義商工會と嘉義商業協會とは「阿里山國立公園設定方建議の件」を提出する事になつたので花蓮港側でも默つてゐず太魯閣峽の爲めに大いに主張するらしく花蓮港からは此の爲め七名もの委員が出席して來るので此の國立公園案が上程される場合は雙方とも意氣込み國立公園の候補地の爭奪戰が行はれるものではないかと見られてゐる

# 林聯隊の奮戰ぶり

陣中讀日月あり矣！戰場は江灣鎭の激戰で聯隊長まで戰死した上海派遣第〇師團林聯隊の勇士敬野大尉から臺灣軍司令部渡邊付宛下少佐に寄せたハガキである、ハガキを讀むと、江灣鎭の戰鬪がいかに猛烈であつたかが想像される、戰況ではつきりしないが文字は次のごとく書かれてある

三月一日敵從せる聯隊長林大佐に戰死され、悲痛な決心で戰鬪を續け大隊正面から中央突破が開かれ面白い追擊戰をしました、大隊長は聯隊長代理、小隊長は……

# 內臺人が共謀でモヒの大密賣
## 醫者を仲間に引き入れて
### 商談中を北署檢擧

數日前より臺北北署刑事係で高雄方面より臺北へ內臺人三名が共謀のよモルヒネ多數を持ち込み、それを賣捌すべく買受人を物色してゐたのを探知したので、清水警部指揮の下に宮田刑事部長以下全員で市內各所を搜索した結果、三月三十一日午後十時頃右

**三名が** モルヒネ大瓶一本千圓もするものを二十一本（價格二萬一千四百）をトランクの中に入れて市內大平町一丁目日英館の裏二階で買受人と商談してゐるところを襲ひ逮捕した、右に

▲高雄市旗後町三丁目七六番地王共醫院院長　王子敬（三）
▲高知縣長岡郡田井村三六七五現住所臺北市榮町一丁目五番地元會社員　深田一二（四〇）
▲高知縣高岡郡新莊村下鄉一〇五現住所臺北市大和町四ノ五番地法大卒業生　浜岡正義（三）

と云ひ深田が

**主謀者** となつて王を誘ひ王子敬醫師を說きつけ「不景氣の今日のるかそるか知らぬが惡事でも大さくやらなければ金儲けが出來ない」とてモルヒネ大瓶を註出し、先づ深田が支那方面より密輸入してとてモルヒネを原料として來た少數のモルヒネを原料として之れに多數の安價な藥品を混入して主として王醫師の手で數十瓶を製造し、その中の二十一瓶を臺北へ持つて來たところを惡運盡きて北署に探知され逮捕されたものである、目下餘罪多數ある見込みで引續き取調中である

# 嚴罰に處せん
## 檢擧迄には手を燒いた

右に關し北署刑事係は次の如く語る

二萬餘圓に亙る大仕掛けなモルヒネ密造密賣は臺灣として未曾有らしい、しかも彼等の警戒に於ける事は全く文字通りの神出鬼沒で、それを檢擧する迄には隨分手を燒かせられたものだ

麻藥密賣は總督の阿片政策を紊すものであり、醫師ともあらうものが官憲の眼を掠めてかかる不德行爲を行して來た事は道德上より考へて見ても許すまじき事であるから嚴罰に處すべく目下取調中である

# 捕虜となるまでの「空閑少佐の奮戰」
## 絕命されたと思つたのにと少佐と共に戰つた部下の談

【上海一日發電通】武運拙く負傷し意識を失つて敵の捕虜となり、遂に悶々自殺を遂げた武士道の華と謳はれた空閑少佐が支那兵に取卷かれるまでの奮鬪ぶりを見屆けた廣東市出身の谷中……大隊長附武兵の談によれば、當時の模樣は江灣鎭附近に固まつて

**言葉で** は言へぬと自分の分隊は二十日頃から例の陣地に對峙したが約六十米位前方の西端及び陳家宅から猛烈な射撃を受け、我が陣地から重砲の彈丸が落下するのに味方には小銃しかなく支那兵は蝟集の中を三日、一週間約六十米前方の陣地を占領した……

**陣地に** 突撃したのは二十一日の朝で、この時我が隊には十人の隊、小隊長を加へて二十八名であつたが、大隊長が最初に負傷したので二十一日前九時頃で、その陣地を突撃して來るのを見屆けた

有利から大隊長が戰死した後の陣地に……

**十饅頭** ……

**突貫し** て來たので、その時の光景は何とも形容する事が出來ぬ、……

**最後の** 報告を齎へ……

**重傷し** ……

**戰死** ……

# 未解決地域は重要地域
## 租界の安全を期す爲

【上海三十一日發電通】工部局董事會に於て我が陸戰隊の未解決地域として更に閘北の一部分とのみ殘されて居るがこの內には既報以外に滬杭、滬寧兩線と交通機關たる都市の鐵道の王家宅の鐵道線路以東の線が含まれてゐる、この地點は閘北から自動車で南市に通ずる通路で西部方面で租界の安全を期するためには最重要地域である

# 英公使が聯盟へ報告

【ゼネバ卅一日發電通】ランプソン……

# 臺北市の青訓所あす開所式
## 軍司令官以下列席新公園で盛大に

約四百の生徒を有する臺北市青年訓練所は既に南門、旭、蓬萊、建成の各小學校に夫々分所を設け三日の神武天皇祭日を卜し午前十時より新公園音樂堂前で開所式を行ふ事となつた、當日は阿部軍司令官その他來賓出席する筈である

# 山梨海軍中將大將に親任

【東京一日發電通】……山梨海軍中將は大將に親任された

任海軍大將　海軍中將　山梨勝之進

# 七千圓

……

# 原料糖賣買値段
## 一擔八圓五十五錢
### 再審議の結果決定

【東京一日發電通】精糖業聯合會の原料糖賣買價格は一日の委員會で一擔八圓五十五錢に決定した、期間は三、四月渡と決し先に八圓六十錢に反對した臺灣製糖も之に賛成した

# 南洋商業の實習生募集
## 臺灣は甲種二名、乙種五名

今年も南洋商業實習生として甲種五名、乙種十名を南洋協會にて募集するが右の外に南洋方面に店舖として入れる……

# 百草溝、匪賊の重圍に陷る
## 邦人は全部引揚げ

【局子街一日發電通】匪賊團は昨夜百草溝を十重二十重に包圍し形勢危急を告げるに至つたので在留邦人は領事館員を除き全部龍井村及び局子街に引揚げた、匪賊は王德林の名をもつて領事館に「百草溝を明渡し五萬圓を提供すべし」と要求して來た

# 間島方面にも馬賊が侵入
## 嚴重に國境を警戒

【京城一日發電通】百草溝を中心とする王德林軍の殘黨は局子街方面に跋扈中で、總督府警務局では咸北警察部を督勵して國境を嚴重警戒すると共に間島方面の邦人の保護に努めてゐる、……間島の治安が攪亂されたので、在留邦人は目下避難中である

# 上海全市の商店一齊に開店

【上海一日發電通】租界當局は昨夜來夜間の通行禁止を解き上海全市の商店は今朝から一齊に開店した

# 東京帝大生卅八名檢擧
## 左翼運動の指導者

【東京一日發電通】東京帝大學生の左翼運動は昨年來頻に行はれて居たが、大學當局の方針に呼應した結果三月末までに首謀者三十八名を檢擧し運動を一掃した

# 風船玉

……

# 官房祕書課の新陣容

總督府官房祕書課は此程……

# 基隆展の二日目入場者一萬
## 今夜は市內提燈行列

【基隆電話】基隆市展二日目は春日和で前日の雨天にとじこめられた人出か一度に爆發し、正午前後は洪河の勢ひで流れ込む觀衆で大雜沓、無慮一萬二千の大入で、迷子が數人も出ると云ふ騷ぎであつた……

# 短銃強盜
## 行金を奪つて巡查を脅つて逃げ去る

【京城一日發電通】去る三十日白晝京畿道利川郡長湖院里の東一銀行支店に押し入り行金一萬二千圓を奪つたピストル強盜について當局において必死にその行方を搜索中の所、三十一日午後四時頃江原道原州郡に姿を現はし、誰何する巡查に對しピストルを發射し、その隙に乘じ逃走した

# 全島醫院庭球大會
## 十日臺中で擧行

全島醫院庭球大會は來る十日午前九時より臺中市……コートに於て擧行せられることとなつた

# 新店小學校の開校式

今般新店小學校では一日午前十時より開校式を擧行したが當日は文山郡守、其他見學父兄多數臨席し盛大であつた

# 國防獻金油繪展はけふから

洋畫家宮坂文彌氏の國防獻金油繪展覽會は四月二、三の兩日本社三階で開かれるが、出品點數は五十餘點で臺北附近のスケッチが多く作品は國防獻金を主として提供すると

# 臺北水墨會主催の琵琶演奏會

……三日午後六時より明石町……にて開催する……（會費五十錢）

# 臺北桑野會

……三月三十一日午後六時より梅屋敷ホテルに於て懇親會を開催したが……

# 本日の催し

▽各宗聯合戰病死者追悼會　午後二時から市內新起町西本願寺にて
▽宮坂文彌氏油繪展　本社三階にて
▽萬華共勵會音樂會　午後七時老松公學校講堂にて
▽日里俱樂部舞踏大會　二日午後七時よりジャズ・バンド付で開催
▽臺北クラブ舞踏大會　午後七時よりジャズ・バンド付で開催

特別廣告
最新治療設備完備　入院
耳鼻咽喉專門
鹿沼醫院
醫學博士　鹿沼政雄
台南市大正橋際　電話八七四番

# 漢文臺灣日日新報

## 發券制度改正具體的調查 高橋藏相指示方針 三十一日對大藏省首腦部

一日東京電。高橋藏相。以保證準備擴張爲中心。對發券制度改正之具體的着手調查。三十一日于官邸。會集大藏省首腦部。關調查方針之指示。大體如左

一、在根本的。金本位。何時復歸。尚難逆料。如今日之狀態。對正貨準備。不須過重。因而現行準備。爲無意味。而以保證準備之擴張更爲適當。蓋因于財界管理必要通貨供給之目的。必非以保證準備擴張者。若有適當統制方法則可矣。要之非以正貨準備爲基礎。

一、爲券制度改正。然非最適當方法。在保證準備之擴張。保證準備不設制限無限發行。有謂爲適當管理之說。或言設在度制限。以圖統制。該說較爲穩當者。

一、納附金制度。保證準備擴張之結果。改發行稅。納附金制度。將日本銀行補助之一部。繳納政府。而此于日銀。有所資問題等之複雜影響。極爲難問題。

大體方針。決定如右。銀行局及理財局。將具體的調查。于四月中終了。而提出于特別議會。

## 藏相態度決定 拒絕一切復活要求

一日東京電。七年度實行豫算。上程一日閣議。高橋藏相。于三十一日午後。招致黑田次官。藤井主計局長以下于官邸。聽取事務的交涉結果。研商豫算原案藏相態度。決定拒絕一切復活要求。

## 因停戰會議不利 戴戟聲明辭職

一日南京電。淞滬警備司令戴戟。因停戰會議。于中國一塗。不見進展于有利。結局恐終爲非難之的。乃于三十一日。對國民政府。提出辭表。而軍事委員會極力慰留。

## 撤收線未決地域 租界安全最要地

三十一日上海電。軍事上委員會。對我撤收線未解決地域。只發表閘北一部分。其中于既報以外。錦黃渝南市交通機關。即含滬寧鐵道王家宅鐵道線路以東線議地點自吳淞以自動車通南市之交通線。在西部方面爲期租界安全。係最重要地域。

## 黑田次官 與日銀總裁 議地方金融

一日東京電。黑田大藏次官。一日午前十時五十分。招致土方日銀總裁。於次官室。經大久保銀行局長列席後。關地方金融不安之事前對策。協議約三十分。大體意見一致。終定大藏當局與日銀協力。講求其對策。

## 上海全市商店 一齊開市

一日上海電。租界當局。自昨夜以來。解除夜間通行禁止。上海全市商店。今朝一齊開店。又金塊市場。年前九時至中午。及午後二時至四時半。兩次開市。

## 首相官邸開定例閣議 就新國家諸問題交換意見 追加豫算閣僚迫藏相承認

一日東京電。一日定例閣議。午前十時。開于首相官邸。鳩山文相缺席。山芳澤外相。奈指相。就滿洲新國家現情。詳細報告。四新國家鐵道。關稅。郵政諸問題。有交換意見。次就追加豫算案。予來七日閣議決定。山閣僚對高橋藏相。爲收策實行。而迫其要求承認。高橋藏相。說明七年度財政情態。要之追加豫算。至七日閣議決定。大藏省與各省間折衝。正午散會。

## 己降反吉林軍 再起叛亂

三十一日哈爾濱電。裴降服之反吉林軍。配置于東鐵南部沿線警備。近再起叛亂。衆家溝一帶。受其放火掠奪。陷于危機。

## 南市高昌廟 兵廠閉鎖 移于南京

一日南京電。上海事件發生以來。國民政府。恐我空軍之爆擊。將南市高昌廟之兵工廠內重要機械剩落。移送杭州。南京。至三十一日。遂將同工廠閉鎖。全部移于南京。

## 南總督 聽報告事務 四日巡各官衙

南總督。去一日午前十時半登廳。續前日聽取報告事務。先聽前日未了之官房法務課及營繕課。同十一時十分。約一時間。山小濱內務局長報告內務。正午告畢。午後文教。財務。殖產。警務。交通。專賣。又木二日。即順次報告。又許來五日頃。豫定初巡東部。欲先巡視市內各官衙。決定自來四日午前九時。到臺北州。次及市役所。諸官衙云。

## 吉馬軍進出遲緩 總攻擊延二日朝

三十一新京電。出動農安吉林。馬占山兩軍。因進出遲緩。于一日拂曉之總攻擊赴不及。故森司令官。命令于二日拂曉總攻擊。

## 熙洽氏命吉林軍 一兩日死守農安

三十一日新京電。農安匪賊。于我軍進擊前。欲占領農安城。整頓戰鬪陣容。因迫在城壁。同地陷于危機。熙洽氏于三十一日。對吉林軍有命令援軍奮擊滅敵。要一兩日死守農安。

## 關子嶺浴場 一日開放 歸南州直營

新營郡白河庄關子嶺溫泉。昨年臺南州設擬水卷。年以百二十圓。付居民包辦。因浴費高價。成績不振。決定自七年度。歸州直營。月前投下經費三千餘圓。重新整頓。室內構造。全部擴大。居樓爲貴賓館。下充休憩所。經去三十一日。以州令第七號。改爲公共浴場。四月一日開放。四月末日。休憩所工事完成後。一切管理。委任新營郡守。而關子嶺講習所。亦正準備新築。從來同地雖有電燈施設。恒生故障。州將與電力會社接洽。延長線路。新營。後壁。嘉義等。各地于關子嶺間道路。將再改修。入浴料及連絡自動車代。更爲減價。力圖旅客利便。本年夏季暑期。浴客必見增加云。

## 警察招魂祭 一日在臺灣神社境內 參列者各團體等六百餘名

臺北州及警務局關係殉難殉職者之警察招魂祭。去一日午前九時。在臺灣神社境內。招魂碑前舉祭。遺族參列者有六十餘名。來賓九十名。警務部。南北兩署。七星郡。警官練習所。消防組。國山青年團及各團體。約五百名列席。到至。由神官修祓。降神。供饌。齋主讀祭詞。次祭典委員長中瀨臺北州知事。及友部警務局長。朗讀祭文。練習生及青年團唱招魂祭歌。祭典委員長警務局長。祭典副委員長。及遺族等捧玉串。來賓總代小松吉久及參列員總代。警務部。各署郡團體拜禮。終撤饌。降神。十時祭畢。又合祀者總數。相沢臺北廳警視以下千三百九十一名。本年度合祀者。宮野巡查部長以下十一名。

## 新竹招魂祭

新竹警察協會支部主催。去一日午前十時。在公會堂。開警察招魂祭。由神官修祓。供饌。降神。祝詞。次內海支部長朗讀祭文。及捧玉串。終撤饌。昇神。同十一時祭畢。是日參列者。有警察職員及各郡守並各團體等。

## 基隆招魂祭

基隆市警察招魂祭。去一日午前九時。在署內武德殿舉行。林要塞司令官。古野大隊長。騎憲兵隊長。石坂莊作及遺族等。照順序奉祭。服部署長朗讀祭文。次捧玉串。終撤來賓遶拜禮。九時半告終。

## 國民政府國難會議 調查員離京後開會

一日南京電。國民政府。國難會議。決定開于洛陽。林森。汪兆銘。蔣介石以下中央各部々長。並委員等。俟國際聯盟中國調查團離京後。乃赴洛陽。

## 嘉義鄉軍會 組警救隊 隊員六十六名

嘉義在鄉軍人分會。此番組織警救隊。隊員六十六名。去三十日午後九時半。集合於嘉義公會堂後。全員點檢後。着用軍帽。制服。提燈。警戒線川廠。逓等。裝田隊長點呼。伊藤分會長報告。分會長訓示。隊長答辭。諸對隊員注意。遂假想水浴場火災發救。演習三十分間。伊藤分會長講評畢。移入茶話會。來賓百餘名。分會長謝辭。松岡市尹。丹生大尉祝辭。九時散會。同地武裝。爲本島嚆矢云。

## 兵器獻金廿萬圓 爲磋商使用方法 不日派軍部之人上京

兵器獻金。因受全島民之熱誠。得突破二十萬圓。去二十九日。現在軍經理部收受之獻金總額。達二十一萬七千三百十五圓十七錢。又各附者。尚陸續申入。軍當局。頗感謝島民熱誠之愛國精神。關于獻金使用方法。近日中將與陸軍省當局磋商。參謀部。派人上京與之接洽云。

## 屏東媽祖 爐主改委員制 決定遶境如例

屏東街。慈鳳宮媽祖。三月中。祭典繞境。已成年例。本年因某爐主。不欲積極的進行。雖屢次磋商。未見成議。去三十日午後三時頃。街有志三十餘名。再集會於當廟內。種々磋商。結局滿場一致贊成迎神如例。乃由陳添丁。施永順兩氏。提倡改爐主爲委員制。而委員大約會舉三十名。以備分擔行事。當場有劇傳進氏。證明個人資格。擬請北港媽祖。參加媒行。而施永順。廖添兩氏。即欲迎臺南媽。市場內東港團。要迎東港王爺。期日俟決定後再報。

## 我部隊與李海青 應在六間房衝突

一日新京電。馬占山。熙洽。張海鵬三軍。進出農安東南北三方。我滿水部隊。一日朝來發六家子。作包圍匪賊陣容。開始進擊。對此李海青匪賊團。應于六間房衝突。我軍至二日朝。擬擊破敵四千。

## 鳳山警察課 非常召集

高雄州鳳山郡警察課。去三十一日午前二時。乘管內警察官六十餘名之非常召集。終有池田郡守訓辭。佐藤警察課長講評云。

大稻埕煤毒防止講演會
辯士郭廷俊氏

## 時評

○入學試驗地獄時代。興業文兒。與衆忙碌。甚矣今之求學難也。既得就學。又非畢業無職。今後十年百年。不知人類何以存活耶。

○公學重算科。時間多費於農商業珠算。小學不然。鄉得致力於國語算術。且小學生十中八九就上級校。其與素深嘗入學苦。落第一二年。則顯頭喪志。願今公學正與此反。平時訓練不足。一受競爭試驗。皆瞠乎其後。

○當局禁止準備教育。而都市小公學校之準備教育。皆成一種秘密之公然。其可否今姑勿論。雖準備教授。猶恐不及。況放任之者乎。

○日中等學校及第率。十得二三。甚者無一二。問題又雖禁止準備教育。意在豫防兒童過勞。然不早合格則更多勞數年間。是等於禁止略博偏評之制道。肯牌之例也。

○煙酒小賣。群趨之若鶩。近以販賣競爭。或贈火柴。或添彩籤。又製美麗玻璃厨。利之薄可只顆推。而以一枚中籤者。得受指定者。果有幾人哉。

○洋服和服。雖或因時變其體裁。然尺寸修短。則無大差。獨臺灣服無一定之格式。隨裁縫匠之改築。任意矯揉造作。以拓其利源。

○衣不過臍。袖不掩肘。嚴冬將露乳。下半身止穿秋羅薄。婦女坐於車上。無不露其雪股者。希顧時髦婦女裝束。豈無改善必要耶。

## 飛行隊總動員搜查 愛國五號機仍無跡

三十一日哈爾濱電。愛國五號機(石谷中尉。清田少尉搭乘)行踪。三十一日朝來。飛行隊總動員。搜索依然。方正方面。至午後六時。仍無何等消息。頗爲憂慮。

## 職工精神異狀 利及刺傷 負瀕死重傷

高雄市北野町人鐵道工場職工陸淺。年三十六。去三十一日午前五時十五分。在自宅寢室內。用利刃刺前頸部。鮮血淋漓。被其妻發見。即爲治療。山下町派出所接報。警官急赴現場檢查。不見利刃。而據其他事情。疑其妻陸劉氏。年二十六所爲。遂請原司法主任。到現場實地檢證。發見該利刃。盛究結局。知係自殺。蓋因同人陷于重傷。難得判明。而最近精神有異狀。三日前。與妻同伴歸本居地岡山郡楠梓庄五里林靜養中。稍癒歸高。且在楠梓庄。曾企圖自殺數回不果云。

## 嘉郡優良庄 委員表彰式

嘉義郡管內各庄優良區委員表彰式。去三十日午後一時。開於郡會議室。佐藤郡守。授與賞狀。來賓代表大林庄長藤木大藏氏說辭。受賞者總代答辭後散會。同日受賞者如左。水上庄黃大招。陳請財。民雄庄陳朝宗。吳老中。新港庄黃肇。黃添財。溪口庄張謀。游天。大林庄江福。張李走。小梅庄吳春森。謝萬机。竹崎庄李順枝。林森。番路庄張添。許友朋。中埔庄張源興。方常諸氏。

## 苧麻產額 年二萬圓 有獎勵必要

苧麻產地。頗爲中大庄。生產額最多。年產二百萬圓以上。次即惡庄。年產百萬圓以上。昭和四年中調查。約二萬六百三十九貫。金額五萬七千三百六十七圓。同五年。產一萬四千九百十四貫。價格三萬一千六百二十五圓。島內深有再加獎勵必要。關內地苧麻中。上品者不少。如宮崎。宮城。石川等。出產甚多。最近愛知縣方面。亦獎勵栽培。此後殖產局。擬交付補助金。以爲農家副業云。

## 臺南州新教員 交付辭令

臺南州本期師範學校卒業生配置人員六十九名。其中東配置於市郡者。臺南市五。嘉義市六。新豐四。新化三。曾文一。北門九。新營五。嘉義郡七。斗六

## 病苦婦人自殺

新營郡鹽水街牽頭港下林仔人涂陽之妻陳氏瓜仔。年三十二。去二十九日午後十時半。在自家房中。以綿布巾。懸梁縊死。同人性極溫柔。原因爲本人自客年末染病。未得早癒。又無藥資。心常不快。恐悟自殺。遺子長男八歲。次男六歲。養女二歲等。

## 竹州下小公校教員 空前大異動發表

新竹州。三十一日。發表州下小公學校教員及郡視學異動。勇退小公學校訓導十七名。准訓導一名。訓導被命休職二名。苗栗郡視學佐伯實氏。轉桃園公校訓導。新竹女公校長仲田雅男氏。張佐伯氏後任。桃園郡視學伊藤光秀氏。張仲田氏後任。苗栗郡山腳公校長中西俊夫氏。榮轉爲桃園郡視學。桃園郡八塊公校長甲斐留吉氏。榮轉爲大溪郡視學。而大溪郡視學若見延明氏。轉爲中壢郡楊梅公學校長。又本年師範卒業生配置三十七名。校長異動四十名。其他教員心得及准訓導昇爲訓導十三名。他州轉入者五名。其他訓導。亦頗見大異動。

附新任校長如左

▲新竹市。第三公尾追滿志氏。女子公伊集院俊氏。▲新竹郡。舊港公福田文武氏。新湖口公林田德治氏。枋寮公新垣盛光氏。關西公時任勝二氏。補校長本池俊文氏。▲中壢郡。中壢小江川岩太郎氏。南勢公板垣久五郎氏。楊梅公衆農補若見延明氏。新屋公周藤梨藤治氏。▲桃園郡。盧竹公山口品次郎氏。八塊公龜丸熊次郎氏。▲大溪郡。龍潭公衆農補校長野口吟氏。三坑子公山田幹氏。▲竹東郡。二重埔公肥後盛美氏。芎林公實農補校長渡邊進平氏。峨眉公高山惟吉氏。新城公公非之前哲二氏。寶山公美島行武美氏。▲竹南郡。頭分公柏山恒市氏。造橋公恩田東平氏。尖山公川定二氏。外埔公村信氏。▲苗栗郡。通霄小茶山末藏氏。公館公衆農補校長橋逸一好氏。富士公津島虎一氏。山腳公箱守五郎氏。通霄公川定介氏。四湖公山田浩太郎氏。五湖公遠藤淳雄氏。▲大湖郡。大湖小山崎義一氏。獅潭公播名津宗保氏。

## 基隆市廳舍 記念展

基隆市々廳舍落成紀念展第二日天候開霽。開場一時間後。入場者已有二千名。午後有吉野丸船員之演劇。田寮港運河。有沖繩縣人之獨木舟競漕等。市內到處。異常雜沓云。

## 兩洋中學 臺人志願者多 本年三十餘

私立京都兩洋中學校。設已十年。經陸軍文部兩省認定。校長中根正親氏。滿浦伯爲之後援。其中根式英語。物理。化學教授法最特色。緣辦陳有諒氏爲同校三學年教授英語。滿洲調陳有諒諸氏。即同校高足弟子。臺人在學生八百餘名中。此次向本島招募十餘名。此次入學生。志願者二十餘名。將開通知。校內有寄宿舍。家庭。學資月須三十圓。卒業生中合格高文者。十餘名。若至四五年生。欲志願上級校者。更爲課外準備教授。不取報酬。京都三高及第率甚好。每年七八名及第云。

## 發動機漁船 遇風顛覆 死二餘獲救

新竹郡舊港庄油車港三五八蔡壬癸所有之發動機漁船。去三十日午後三時半。在油車港外海出漁中。忽遭暴風。漁船顛覆。幸附近漁船出爲救助。乘組員六名中。油車港人黃清波。年三十四。不知去向。又同所鄭水吉。年三十二即死。同黃乞食。年五十二。陷於人事不省。急施治救。活餘三名。無事云。

## 嘉南圳豫算 減三百萬 償還額繰延

既報嘉南大圳組合。本年經費。去三十一日午前十時。開於臺南州會議室。協議平穩裡。可決原案。據聞豫算總額二百七十四萬四千七百二十九圓八十九錢。較諸六年度六百五十三萬八千八百八十三圓六十六錢。減三百七十九萬四千一百十三圓七十七錢。原因爲償還額繰延云。

## 急於娶婦 竊店東金器

新營郡鹽水街鹽水人蔡英五之金銀工店。去二十八日。午前五時頃。發見同夜。被賊偷去金指環外三十餘點。價格四百四十八圓。五報該管警察所。警官接報。急到現場檢證。發同店員。有萬人王喜官者。年二十一。爲被疑者。即拘之到警察課審問。本人頑不肯承。因再向同店查家宅。遂發見其贓品。埋匿在同店中地下。全部押收。到警察課。喜官現繫留置在司法室。究辦中。右據該店主談云。喜官近來欲娶某女爲妻。缺聘金。不得已而爲之敗。

## 新竹

### 領蘭歌舞開演

領蘭歌舞團一行。自一日起。此次捲土重來。在臺北永樂座開演。藝題爲舞蹈。喜歌劇。中國舞及新作之喜劇蒙十六景。入場料金從旅。樓上二十錢。樓下三十錢。大有一顧之價值云。

### 傳達訓示

內海新竹州知事。三十一日歸廳。直招集州職員及市內各官衙首腦者。於州會議室。傳達總督訓示。傳達式。而各郡則以印刷送付。命其傳達云。

### 惜別情殷

新竹中學校長大木俊九郎氏。者番勇退。一般聞之。大爲惋惜。氏號桃江。佐賀縣人。明治三十六年畢業東京帝大文科。曾在愛媛。山梨。福岡。沖繩。廣島等各中等學校。執教鞭。至大正十年渡臺。爲臺中商業學校首席教諭。翌年新竹中學校設立時。昇任校長。氏博學達識。長於辯論。爲人溫和謙恭。諄々善誘。家庭圓滿。同時則廣閱詩書。音樂。劍道。弓道等。而晉和歡。是其嗜好云。

### 肛醫出張

臺中市中部肛門醫院。者番派遣醫師何清波氏。一日起至十四日止。在新竹福客棧。爲專門治療疾。用結療法。最爲簡單。川淡藥依。挿入肛門。不感痛苦。且容易奏效云。

## 員林 人事一束

員林郡警察課勤務。高等特務御園巡查。此回進爲巡查部長。依然爲當郡高等特務。又同郡勤務目黑及橋本兩巡查部長。三月末日。均赴臺北特科講習所後。同黑氏即受命轉出新高郡勤務。橋本氏轉出大甲郡。去三十一日赴任。又久勤務於員林郡庶務課。今回退職。在員林街蔡木材商。外退職者爲渡邊郡屬。及石原森林主事二氏。辦理印鑑證明之張娘氏。

### 指令交付

臺中專賣支局。去四月一日午前十時。在員林媽祖廟內。召集員林煙草。酒類小賣人組合管內之今回新指定煙草。酒類小賣人。以池油組合長。笹川酒類。掃潛煙草兩仲賣人主合之下。一々授與指令書。

## 詩壇

### 文石書院 天隨 久保得二

課士偏期貢興廷。應如磨琢玉瑤玲。諭翰韓念均賢哲。敦勵文翁足典型。一國花香晨著句。生意盎然遍經。當年經始捐芸緣。史冶飛推胡勤淨。登瀛樓上望無窮。形勝海山環學宮。若謂棟梁材翠出。如何鑽仰俗相同。洛閩性理方成教。洙泗文章未廢功。院宇猶存絃誦地。三汀鴨鳴晴中。

### 法國提督孤拔

紹海迢征偏苦辛。胸中韜略不輸人。天低虎非風雲起。城拔雞籠旗幟新。此有馳兒來助戰。可憐廖將退閒身。于今遺恨滄波濶。手撫殘碑淚濕巾。

書院詩頻聯吾往。大雁不群孤拔之死。本不足惜。得詩人之洒淚。作鬼有知。當驚爲異數。 潤庵漫評

### 全島聯吟大會 報午機 詞宗 施子卿 選

左六 謝春五
遍殊雞報午中催。祇藉荒機頓若雷。初汝鵑心時十二。通霄消息一聲來。

右六 許蘊山
汽笛鳴時響似雷。有若何待午雞催。振穿我頭連呼氣。無非登山一喘來。

右七左十一 卓夢菴
悠揚天半猛聲催。子午分儀一轉回。我欲惜陰移晷訴。日中多汾報時來。

左八右二十 蕭獻三
屋上遙遙聽報回。平分鳥足一聲來。日中多謝傳消息。不讓雞人向曉催。

右八左二三 劉翠岩
機關按動響如雷。不似沈々玉漏催。日到中天鳴斷續。喚他香夢午時回。

## 英美滙水 一日

三弗八〇仙四分三

## 金塊行情 卅一日

上海金塊 六八五兩

## 銀塊行情 一日

倫敦現物 一七片八分五
同先物 一七片一六分一
紐育現物 二九仙九五分
同先物 三〇仙八分

## 對外滙水

大連現物 七一圓八錢
同先物 七一圓五錢

漢文臺日案內

藥種商

雜貨

臺北服地と麻布